

覽要勢市府別



版四年四二和臨

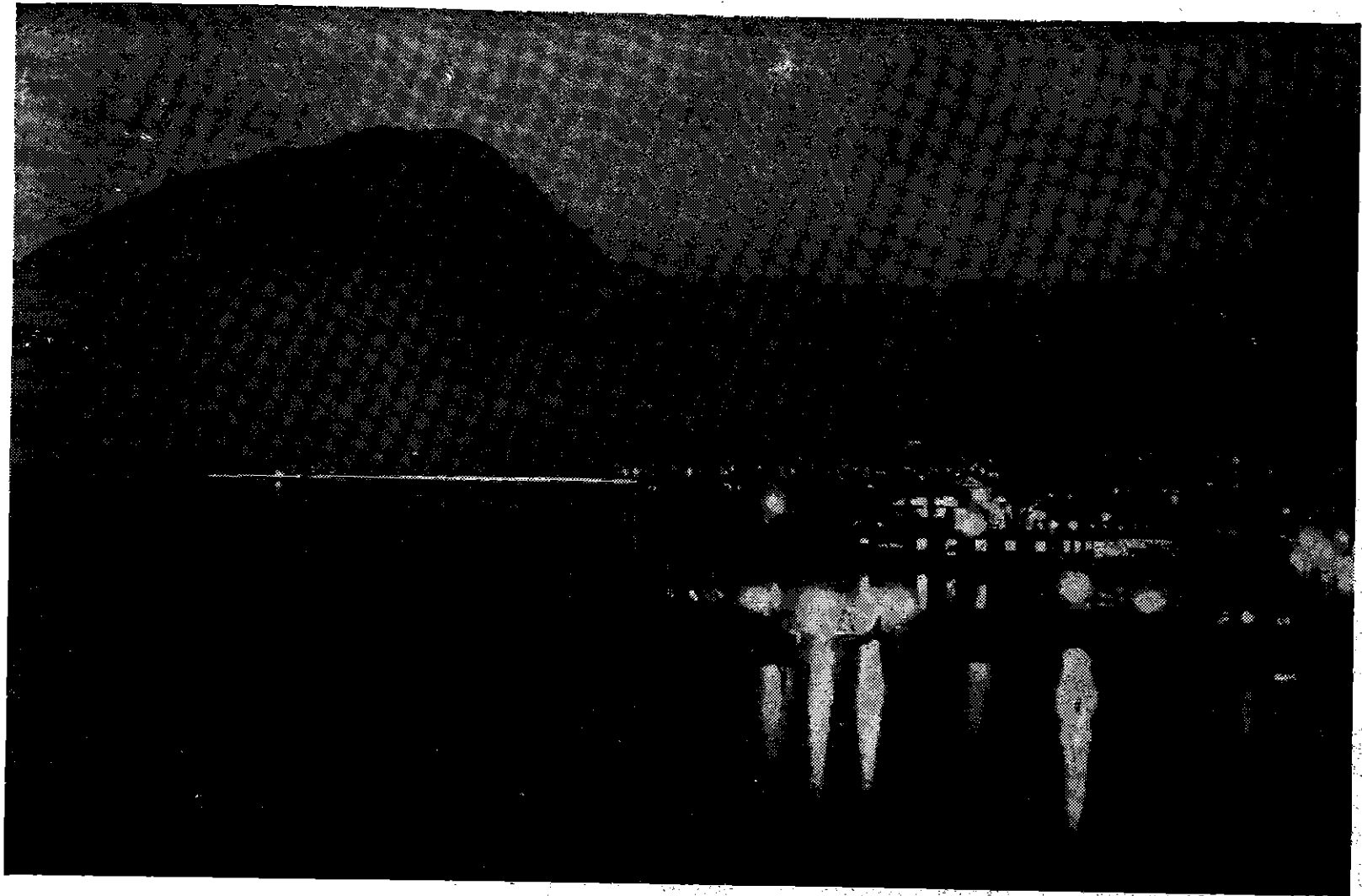
凡 例

1. 本書は別府市勢の概要を知るの便に供する爲編纂したもので市役所主管以外の事項と雖も必要と認めたものはこれを掲載した
1. 本書は主として昭和二十三年中のもの又は昭和二十三年度中の統計資料を基準として輯録したるも其の變遷消長を通覽する必要があるものは年月日を附した
1. 本書は観光遊覽、湯治療養の便に資するため卷末に附録として名所舊蹟、温泉、地獄などを紹介することにした

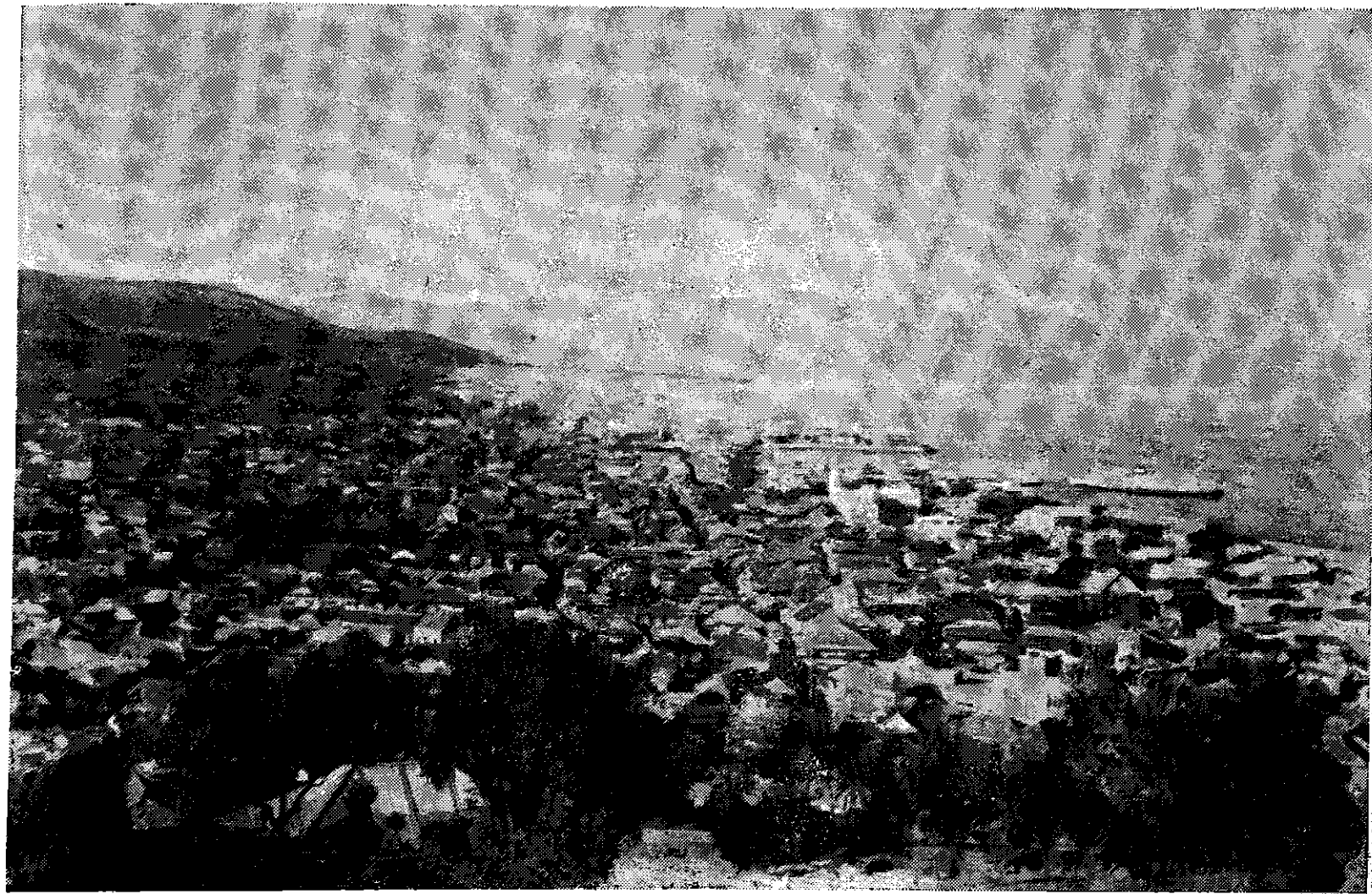
昭和24年9月1日

別 府 市 役 所

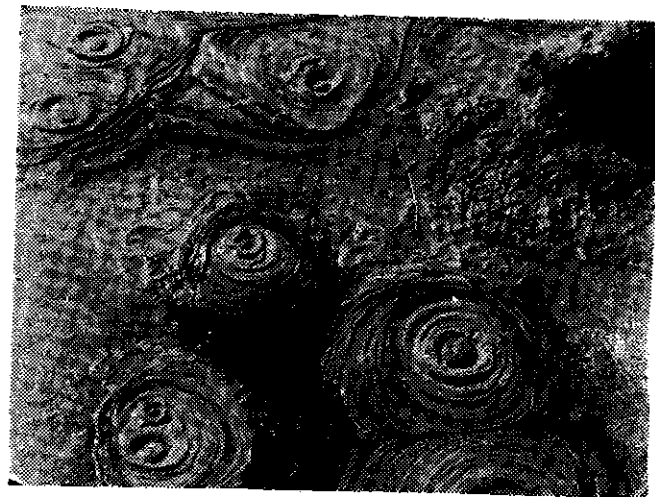
覽要勢市府別



別 府 夜 景



別 府 市 街 全 景



坊主地獄

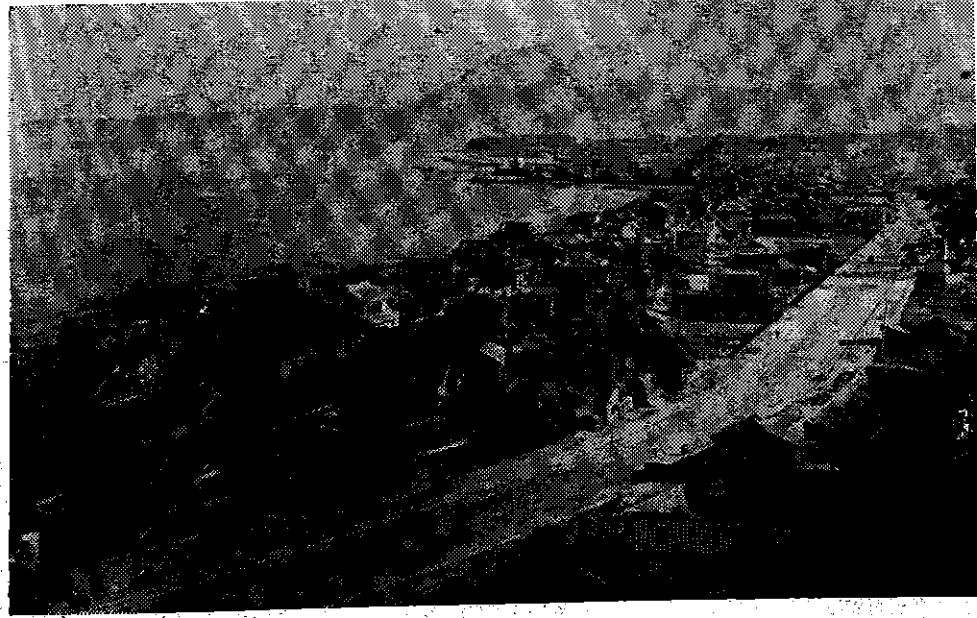
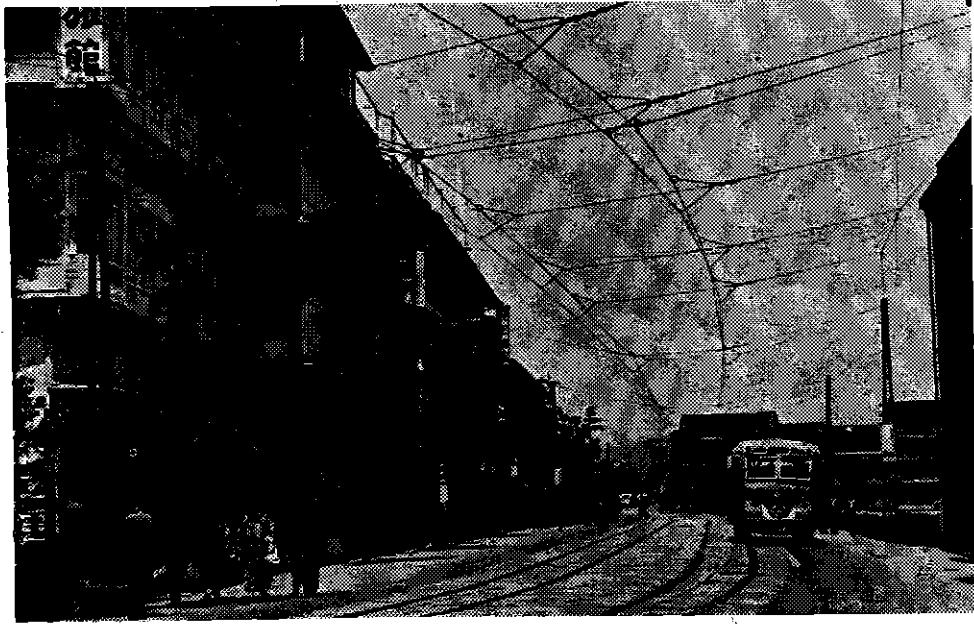


ワ = 地獄

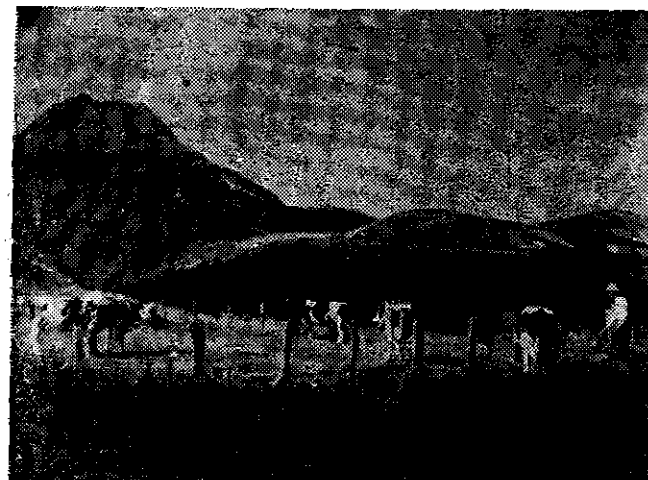


海地獄

別府海岸通



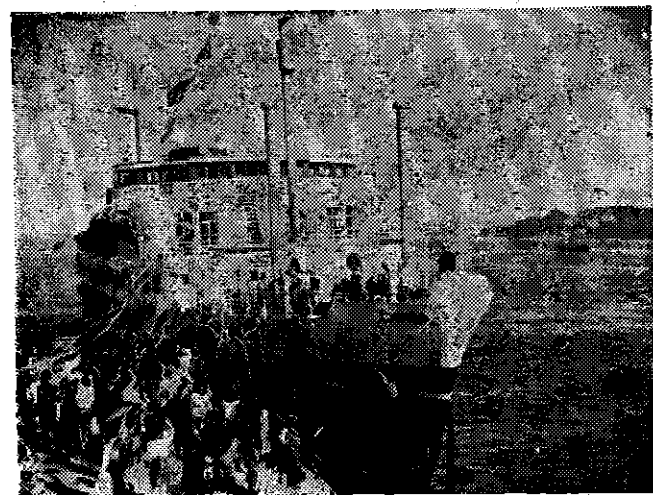
龜川市街



城 島 高 原



砂 湯



別 府 棧 橋

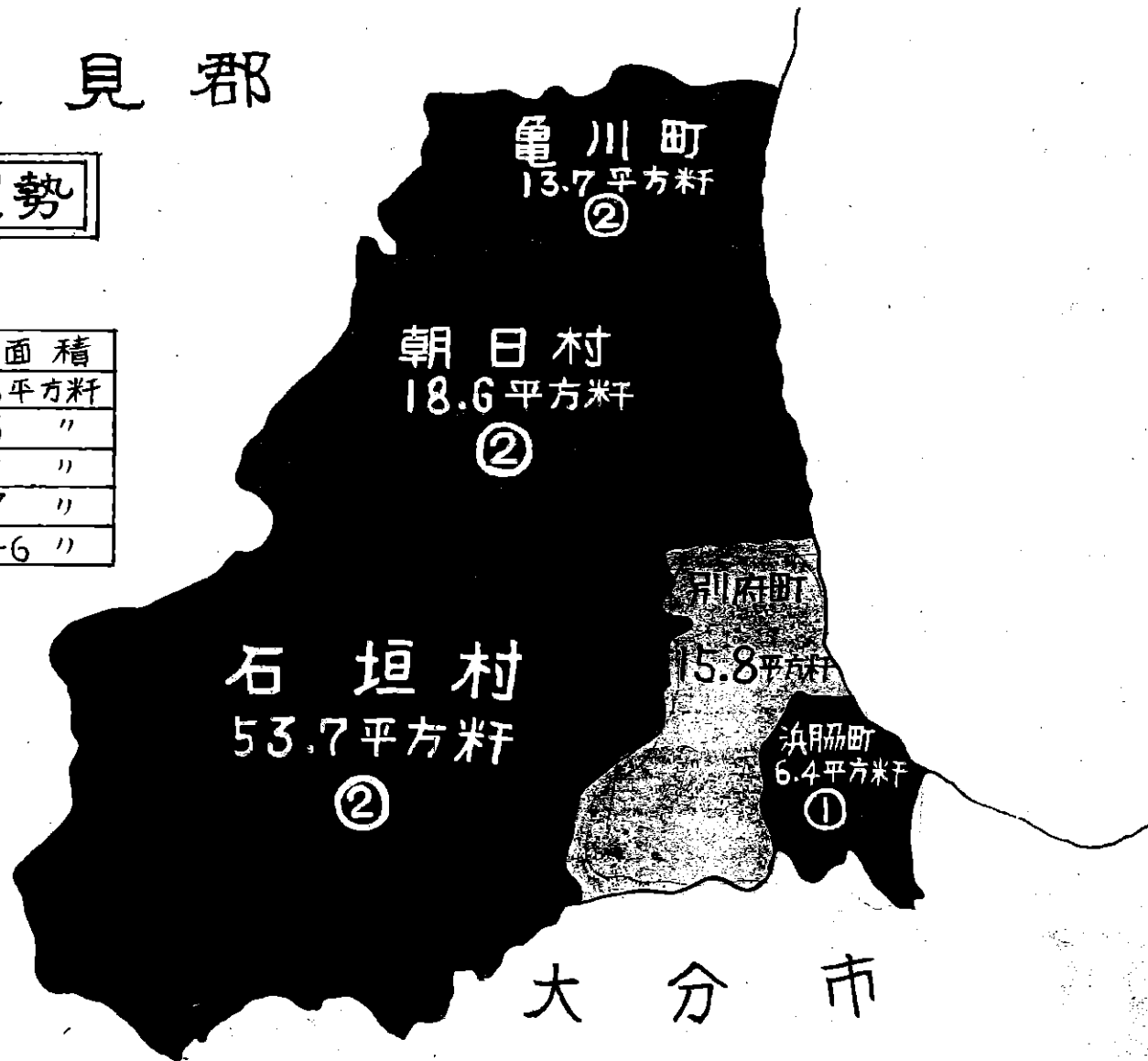
速見郡

区域擴張の趨勢

市制施行 大正13年4月1日

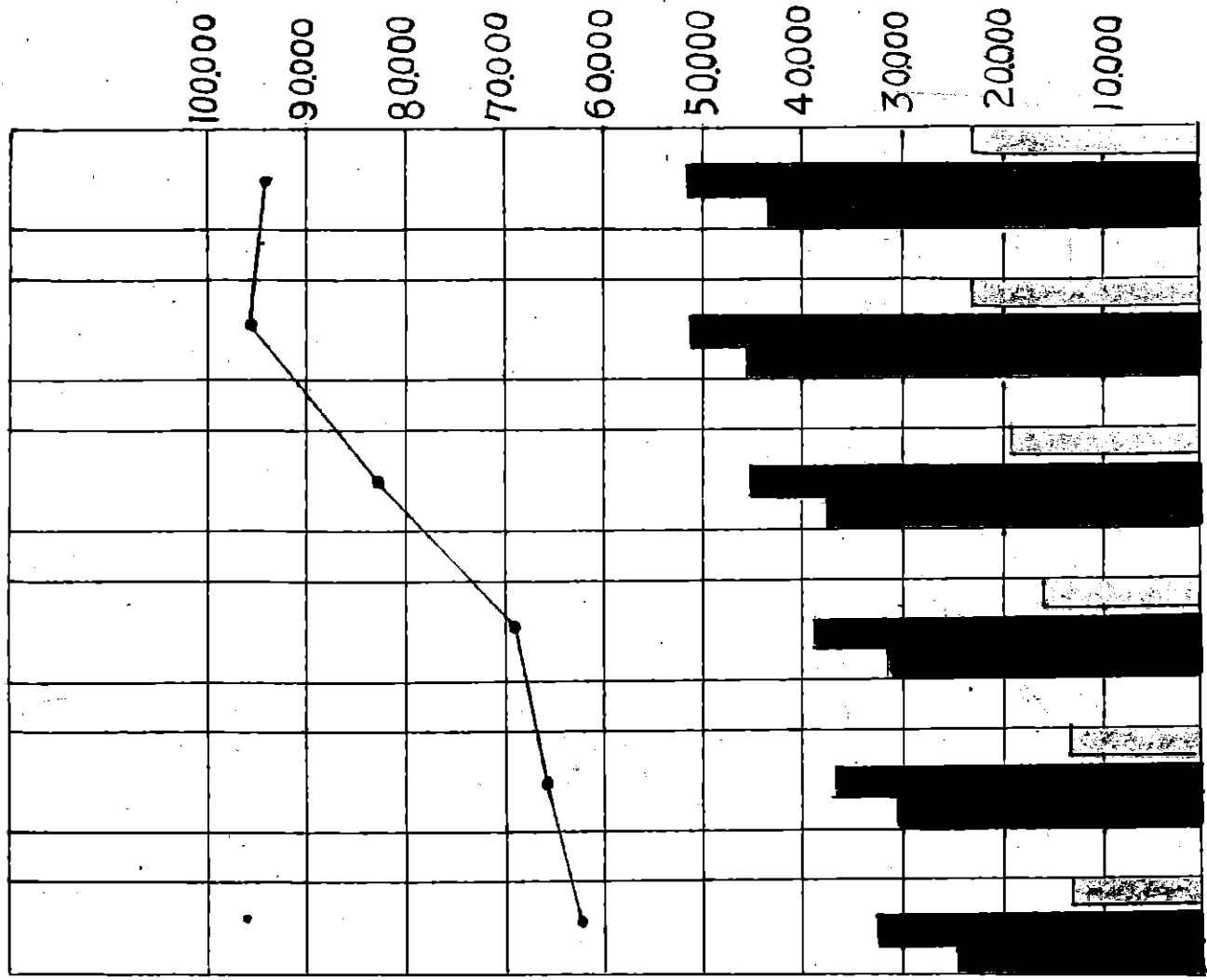
合併年次	区域	累計面積
明治26年	別府町	15.8平方町
明治39年4月	浜脇町	22.3 "
昭和10年9月	石垣村	76.1 "
全	朝日村	94.7 "
全	龜川町	108.46 "

明治26年は町制施行



人口及古帶趨勢

一 總數
 二 帶子數
 三 女子數
 四 男子數
 五 人口數



昭和10年

15年

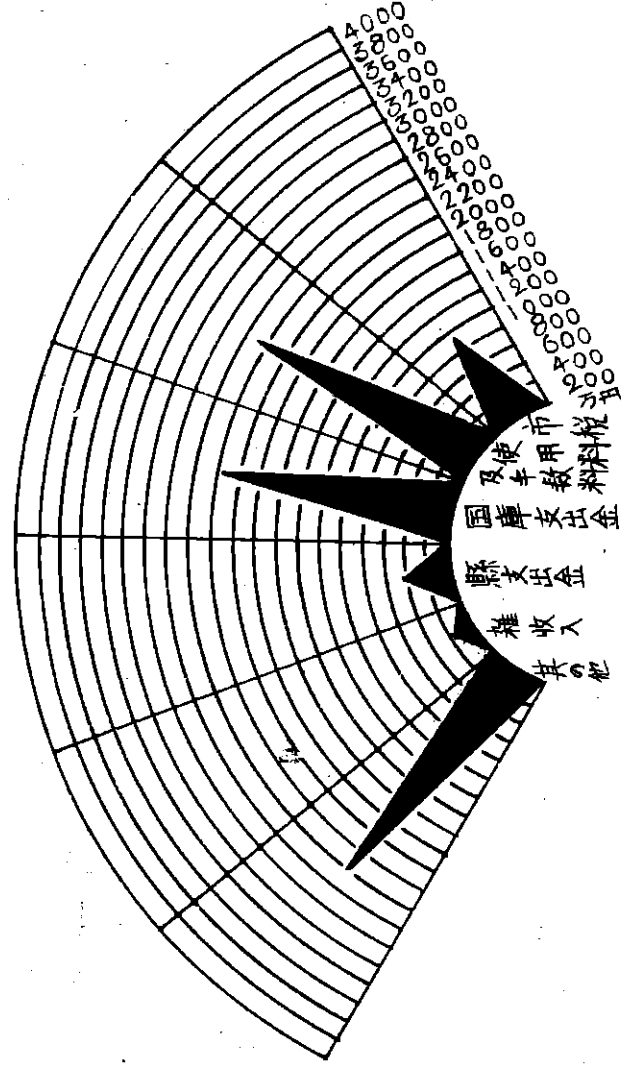
20年

21年

22年

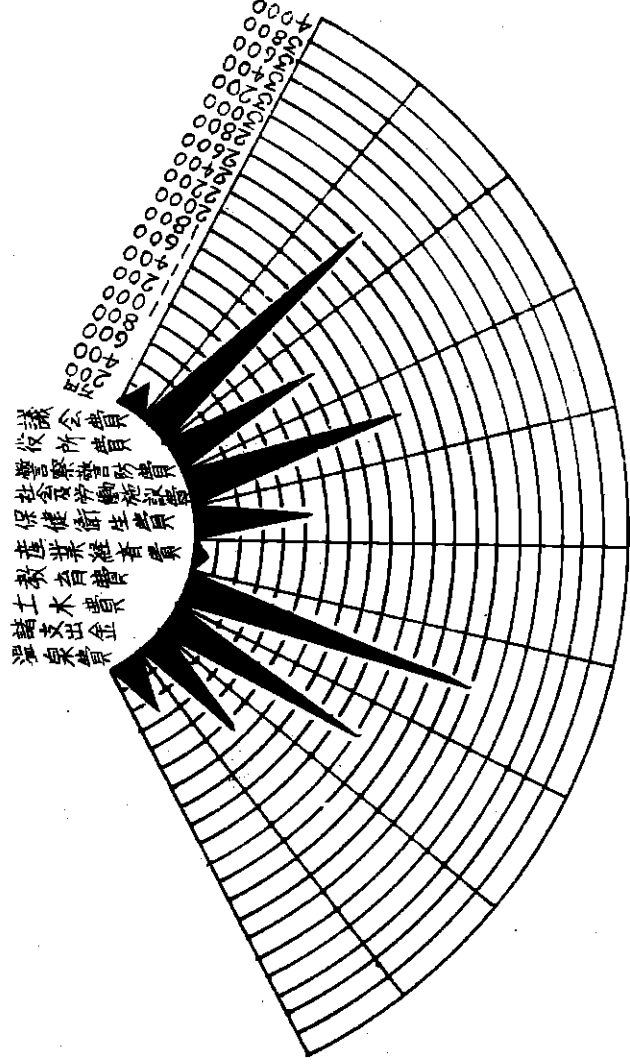
23年

昭和23年度歳入歳出決算

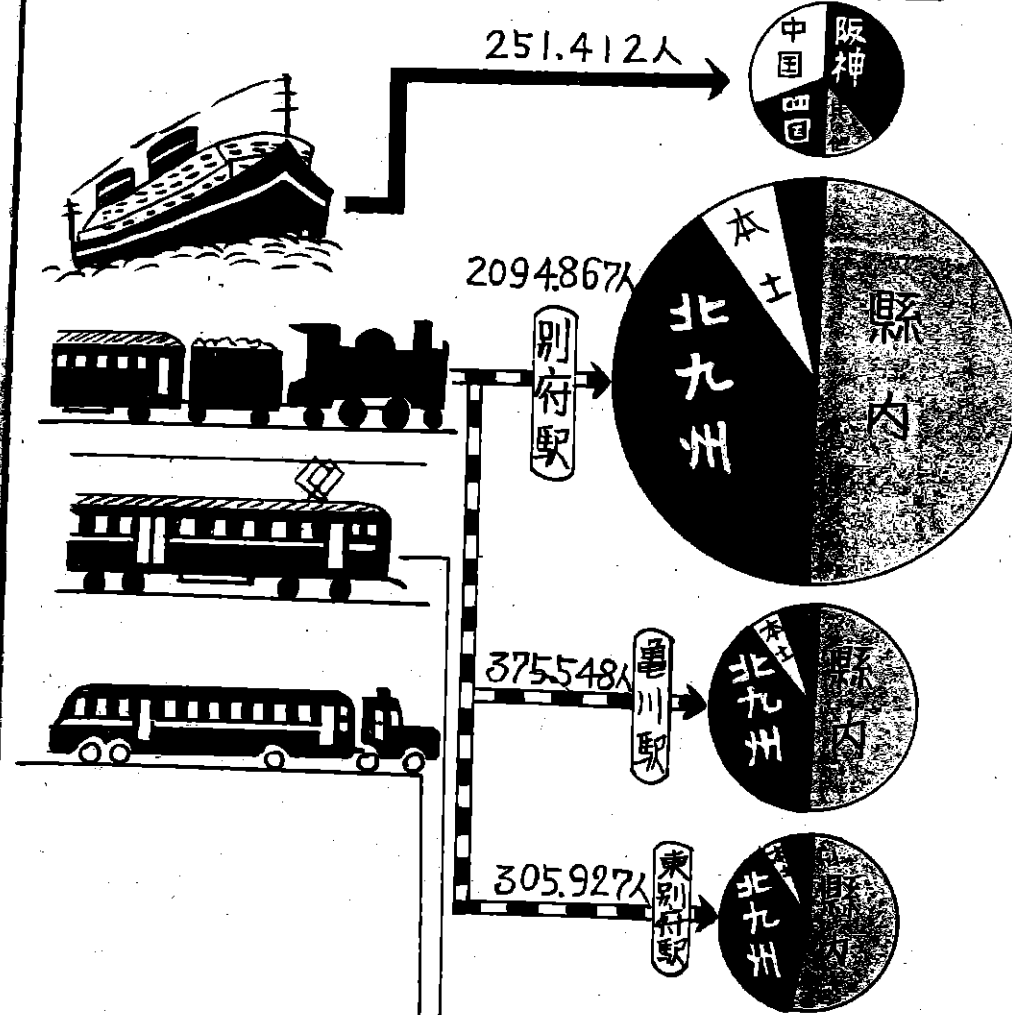


歳入 (總計)

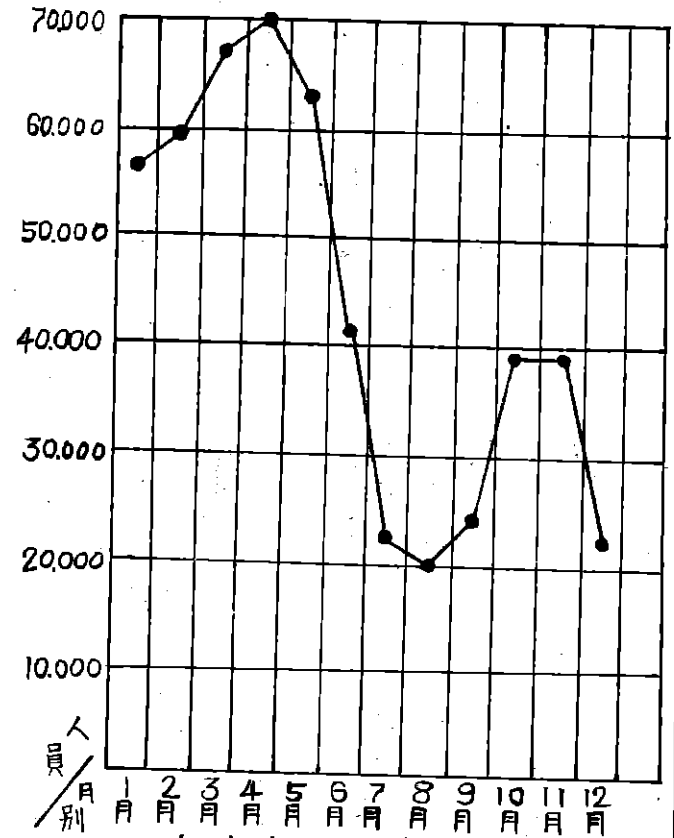
歳出 (總計)



降者人員



月別宿泊人員統計表



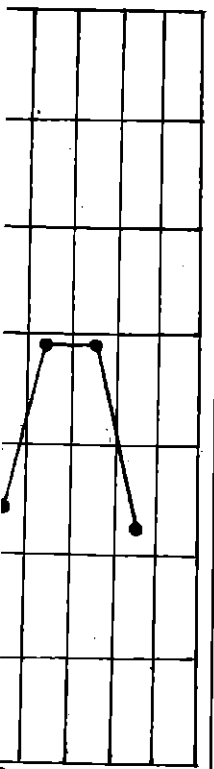
年間宿泊人員数 955,205人

別本

3
回数

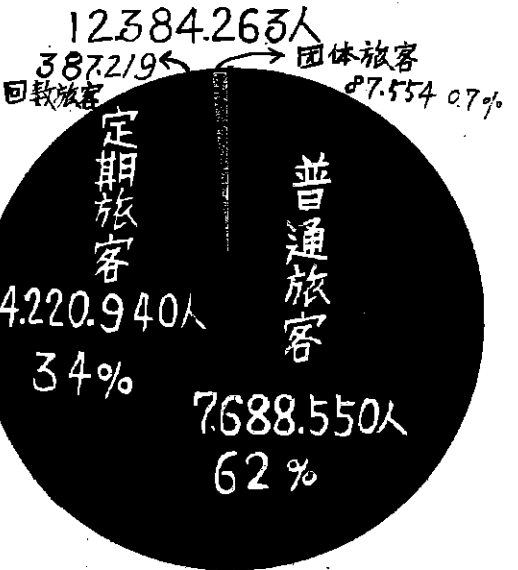
422
3

統計表

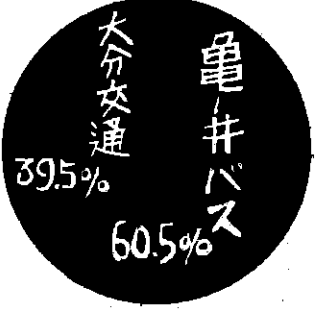


9 10 11 12
1 月 月 月 月
155,205人

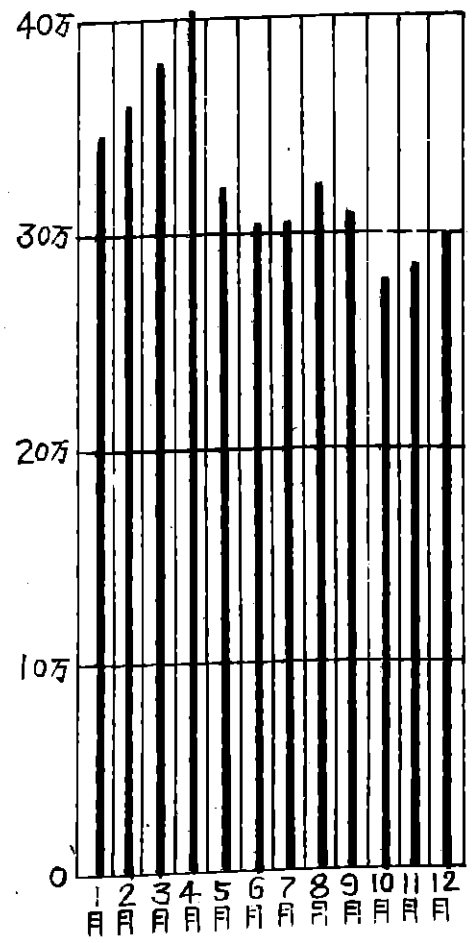
別府大分線電車乗客人員数



定期バス乗客人員数
2,510,529人

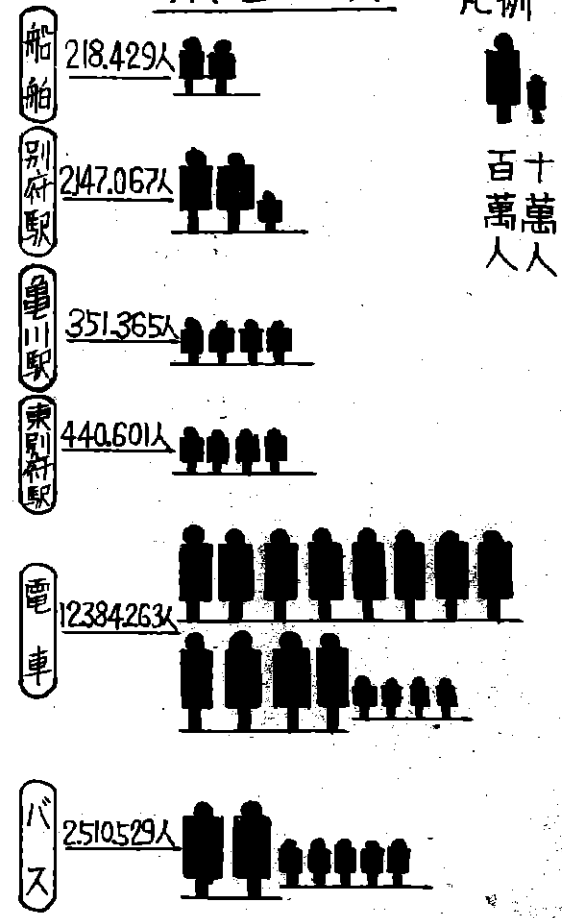


月別入浴人員数

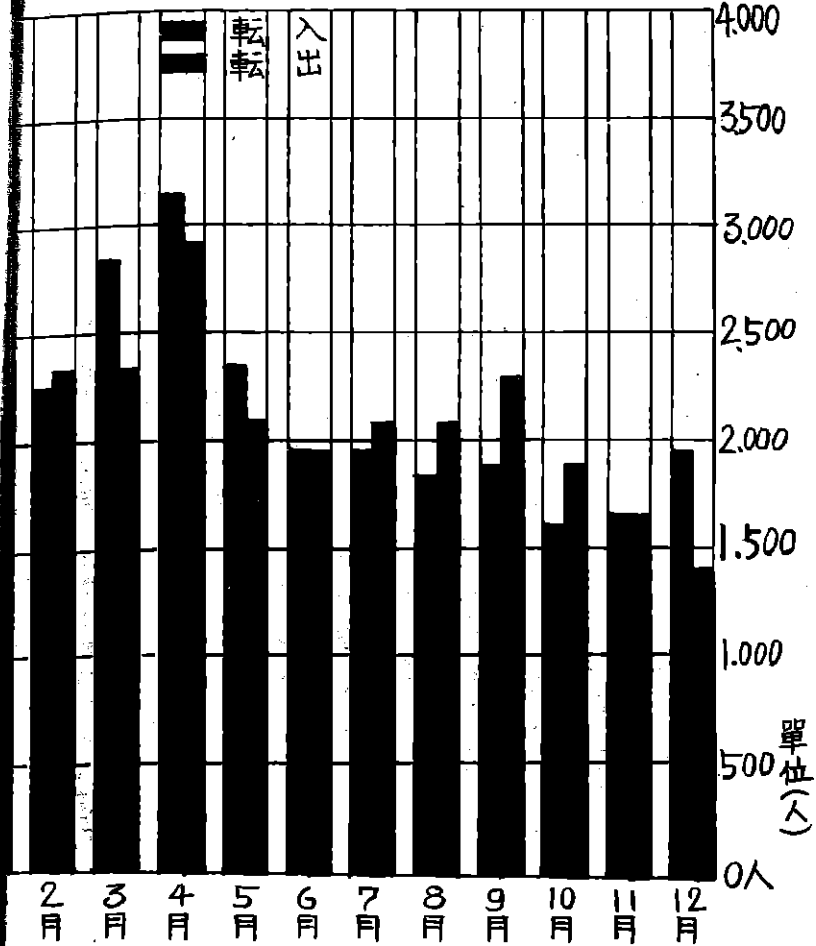


年間入浴者数 3,910,399人

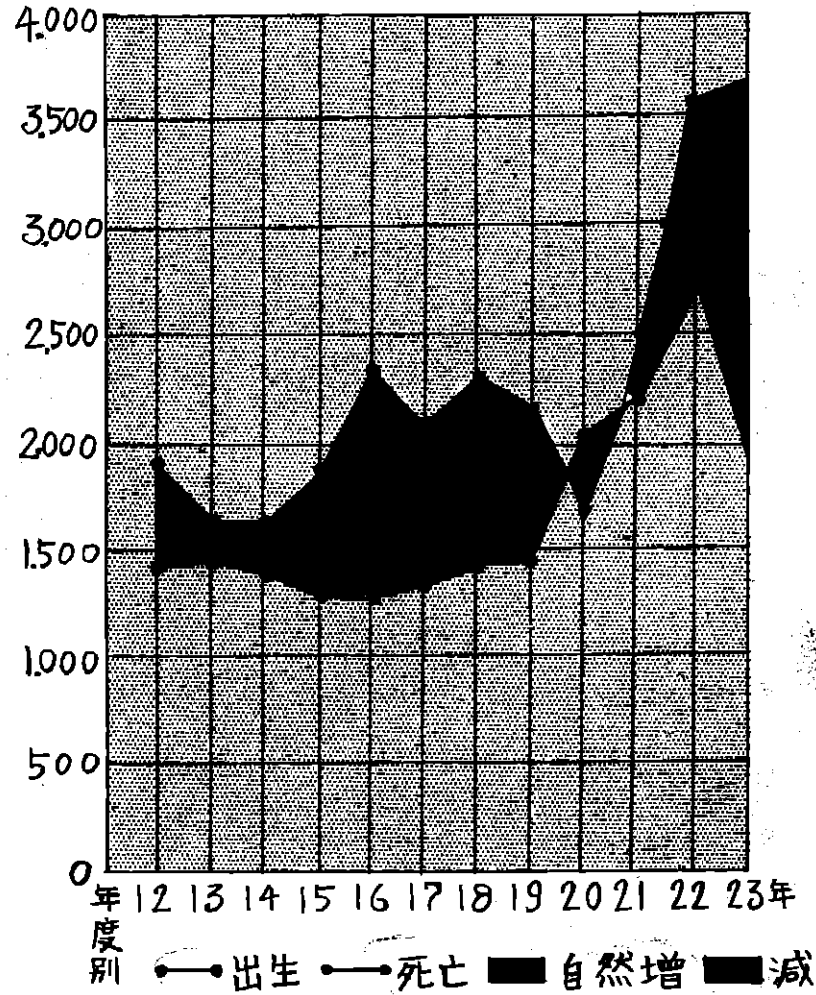
乗者人員



各年度月別配給人員增減表

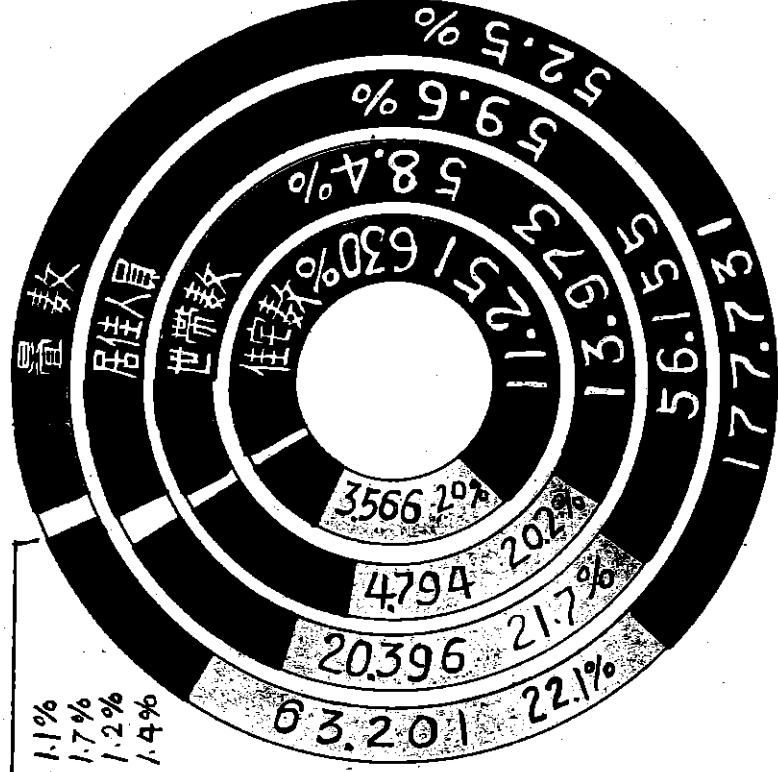


出生及死亡



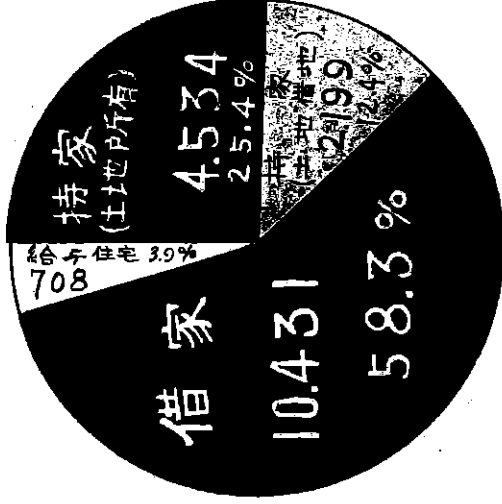
住宅調査関係図表

3,146 1.1%
 1,509 1.7%
 299 1.2%
 252 1.4%



- 假小屋非住家
- 下宿舎宿舎
- その他の住宅
- 共同住宅
- 併用住宅
- 専用住宅

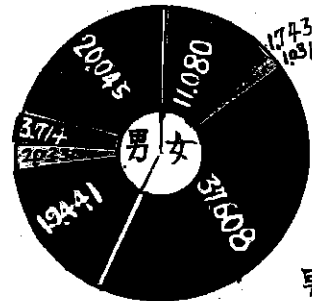
所有関係



建築の時期



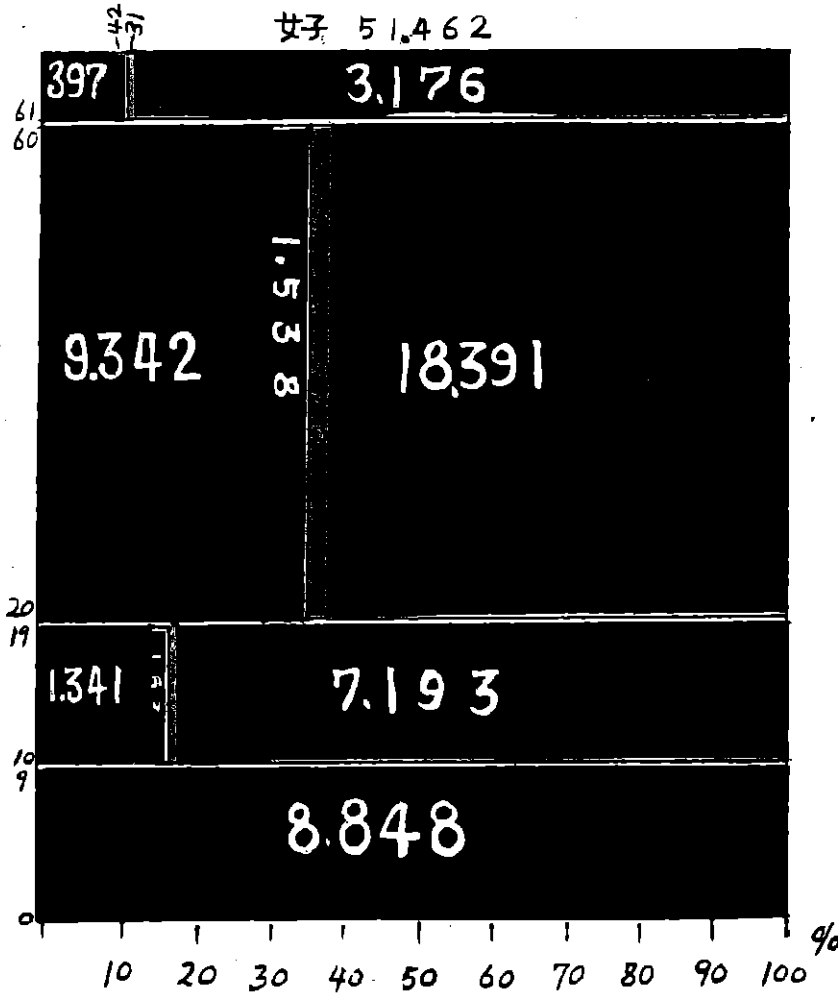
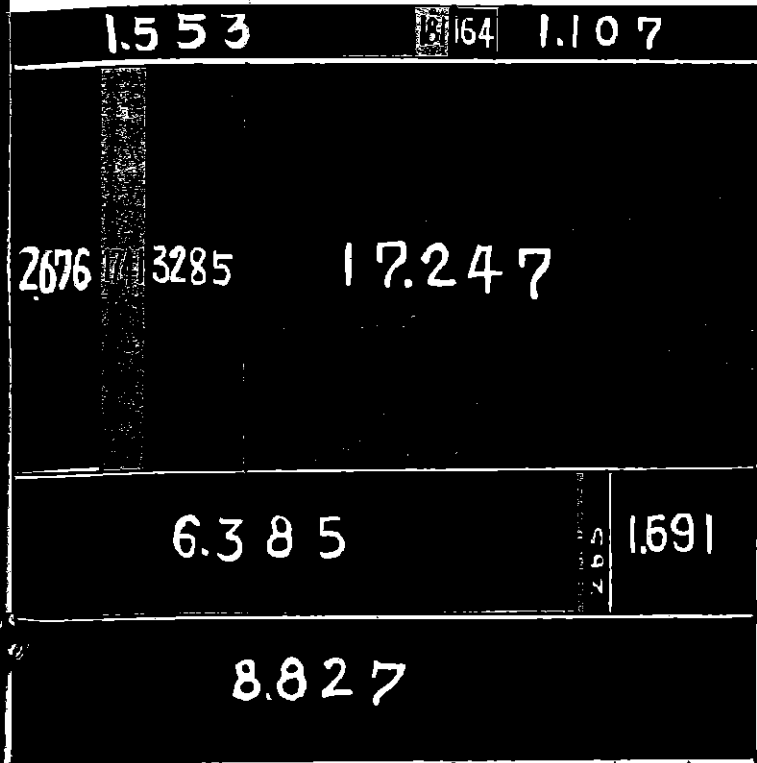
別府市労働別人口



- 完全就業者
- 非労働力者
- 失業者
- 部分就業者

男子 45,223

女子 51,462



00 90 80 70 60 50 40 30 20 10

10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 %

別府市勢要覽目次

地	勢	1
沿	革	1
土	地	2
氣	象	3
戶	口	5
教	育	12
社 寺 宗 教		22
<u>交通運輸及通信</u>		23
衛	生	27
水 道 電 氣		32
社 會 事 業		34
警 察 及 消 防		37
產	業	42
溫	泉	52
市	政	56
財	政	63
官 公 署		71
市内新聞支局通信所		72

附 錄

① 名所舊蹟	1
② 溫泉案内	4
③ 觀光案内	9
④ 別府國際泉都計画	12
⑤ 團體名簿	22

地 圖

地 勢

瀬戸内海の白波が西に盡くる所、由布、鶴見の連峰を背に負ひ、南に四極山脈を北は國東半島に接し、豊後灣を展望する所、湯けむり漂ふ泉都が世界に比なき我が大別府市である。

地勢は南西に高く四極山、小鹿山、石城寺山等、所謂四極山脈は西に走り鶴見連峰に連り、南西部一帯は山紫水明郷をなし、鶴見山にならぶ扇を倒した様な美しい扇山と共に別府の風光を増してゐる。鶴見連峰に源する朝見川、春木川、關の江川等東に流れて豊後灣に注ぎ、北西一帯は所謂地獄地帯をなし、海地獄、坊主地獄、血の池地獄など數多の地獄が各々特色ある熱湯、熱氣を吹き上げるさまは、實に凄絶である。別府の生命である温泉は地獄地帯に限らず谷間、山麓、海濱到る所に湧出し現在湧出ヶ所四千三百有餘、湧出量一晝夜四十萬石に達してゐる。而かも泉質は極めて多様であり、鑛泉としての凡ゆる効用を具備してゐる事は温泉として正に理想的である。殊に交通は至便にして陸には日豊本線に依り上りは小倉、門司を経て阪神、關東地方へ、下りは大分より宮崎、鹿児島へ通じ、亦海では商船により阪神地方或は中國諸港との交通繁く、歳と共に觀光地としての名聲は普く知らるるに至つた。

沿 革

東洋のナポリと謳はれ世界の樂土と讃へらるゝ我が別府も其の發展は比較的最近であつた。貝原益軒の豊後紀行に『別府は石垣村の南にあり町あり民家百軒許民家の宅中に温泉十ヶ所あり何れも清し』と記されてゐる。之を現在の別府と比較すれば感慨深きものがある。

別府なる名稱に就ては王朝時代、別勅符賜田に指定せられ、此の別府田は田制の紊れと共に莊園私墾と同様になり郷村と並び稱せられ、遂に地名に轉換したものと傳へられてゐる。

建久七年三月大友能直豊前豊後の守護職となり、以來四百年代大友氏の統治する處であつた。文祿二年大友氏國除となり越えて慶長二年福原直高の領する所となつた。慶長四年八月以來細川忠興の管する所となり、徳川幕府時代幕府の直轄地として高松代官に依り支配せられた。明治維新の後別府村として日田縣に屬し、明治二十一年町村制の發布に依り自治体となり、二十六別府町となり、三十九年には舊脇町を合併した。爾來町勢は次第に進展し内には市區改正、耕地

整理、温泉改良、上水道施設等の諸事業を完成し、外には明治四十四年七月十六日、日豊本線別府驛の開通あり、大正九年大阪商船會社の別府港に繫船壁を施設するあり、海陸交通の便次第に完備するに随ひ、別府温泉の名は漸く宣傳せられ、浴客の増加に伴ひ外來者亦多く爲に人口は急激なる膨脹を示し、明治三十九年濱脇町を合併せる當時の六千七百餘の人口は大正九年の國勢調査には二萬八千六百餘に増加した。大正十三年四月市制を施行、昭和三年中外産業博覽會を開催し、益々別府市の名を中外に弘め、遊覽都市としての施設も漸く完備した。而かも匹圖の狀勢は西北に發展するに至り、昭和十年九月隣接町村石垣村、朝日村、亀川町と合併し、人口六萬二千有餘となり、温泉政策の統一、遊覽施設の劃一、生産者對消費者の融合に依る大別府躍進の基礎を築いた。

昭和十二年には國際温泉觀光大博覽會を開催し温泉の宣傳と觀光客誘致に努め、更に戰災を免れたる別府温泉は終戦後いよいよその名聲を天下に走せ、我が別府市は發展の一路を驀進してゐる。

土 地

1. 市廳位置及廣表

市 廳 位 置	別府市大字別府字南町下百番地の一		面 積	108 平方 杆 46 .
經 緯	東 經	131 度 26 分 56 秒	北 緯	33 度 17 分 12 秒
廣 表	東 西	9 杆 150	南 北	11 杆 80
大 字 數	11		行 政 區 數	100

2. 官 民 有 地

官 有 地	國 有 林 野	其 の 他		計
	1,256 町	2,463 町 9227 步		3,719 町 9227 步
民 有 地	有 租 地	無 租 地	免 租 年 期 地	計
	3,998 町 8215 步	1,637 町 1322 步	8 町 9501 步	5,644 町 9108 步

3. 民有々租地細別

地籍	田	畑	宅地	山林
	875町3121	347町6009	308町3320	754町6105
賃貸價格	188,380円80錢	26,480円55錢	1,198,525円36錢	8,202円26錢
地籍	原野	鑛泉地	其他	合計
	1,702町4616	1町2814	9町2030	3,998町8215
賃貸價格	7,707円18錢	218,873円31錢	11,699円54錢	1,659,877円

家 氣

1. 氣 溫

氣 溫		結 霜		降 雪	
最 高	最 低	初	終	初	終
8月20日 33度5分	1月30日 氷點下3度5分	11月29日	3月 日	1月4日	2月15日

2. 天 氣

快 晴	晴 天	曇 天	降 雨	降 雪	霞
77日	94日	144日	139日	4日	—

大正
傳せ
七百
覽會
展す
遊覽施
は終戦

歩

3. 細 別

月 別	種 別	氣 溫			降 水		日 照 時		風速平均 米 秒	最多風向	氣壓平均 耗	溫度平均 %
		平均	最高	最低	總 量	日數	總 量	日照率				
1	月	5.5	17.1	-3.5	24.45	8	127.3	40	—	東	758.1	67
2	月	6.4	19.8	2.2	84.40	9	139.6	42	1.51	北西東	757.5	67
3	月	8.4	18.8	1.4	118.18	12	134.5	36	1.27	東	757.6	72
4	月	14.2	25.9	5.4	108.61	12	161.9	42	1.42	北東	754.8	75
5	月	17.6	27.3	9.8	90.10	9	145.2	34	2.09	東	753.0	73
6	月	21.2	30.0	11.7	135.60	9	192.8	45	1.69	北西	749.2	80
7	月	24.9	32.8	16.2	262.30	24	67.3	16	1.42	北西	750.4	88
8	月	25.9	33.5	20.5	167.50	11	205.4	50	—	東	749.5	50
9	月	23.5	31.7	15.4	73.67	13	98.7	24	1.23	東	753.0	81
10	月	18.8	37.3	9.9	136.95	13	111.8	31	1.42	東	756.4	79
11	月	13.3	22.0	0.8	80.70	8	127.4	40	1.92	東	759.9	71
12	月	11.3	32.3	3.2	134.30	11	117.3	38	2.10	東	758.9	74

戸 口

1. 世帯數及人口 (既往の口勢調査の結果による)

年 次	世 帯 數	男	女	計	一世帯當 人 口	男 女 比 (女100に對する)
昭和20年	16,213	31,614	38,375	69,989	4.3	82.5
昭和21年	19,355	37,895	45,906	83,801	4.3	82.5
昭和22年	23,903	45,223	51,462	96,685	4.0	88.0
昭和23年	23,946	43,077	51,303	94,380	3.9	83.9

2. 人口動態 (昭和23年1月—12月)

出 生			死 亡			死 産	婚 姻	離 婚	轉 入	轉 出
男	女	計	男	女	計					
1531	1453	2984	951	806	1757	358	1,074	115	53	280

3. 常住人口 (昭和23年8月1日調)

イ. 普通世帯及び準世帯數並びに常住人口

	世 帯 數	人 口		
		總 數	男	女
全 世 帯	23,946	94,380	43,077	51,303
普 通 世 帯	23,604	91,479	41,703	49,776

準世帯	342	2,901	1,374	1,527
飯場	77	506	472	94
寄宿舎	126	714	324	390
その他	139	1,621	578	1,043

ロ. 生産者、準生産者、消費者世帯数及び常住人口

	世帯数	配給米による者			保有米に依る者		
		総数	男	女	総数	男	女
全世帯	23,946	87,855	39,887	47,968	6,525	3,190	3,335
生産者世帯	2,697	8,543	4,157	4,386	6,384	3,130	3,254
準生産者世帯	605	2,775	1,357	1,418	24	10	14
消費者世帯	20,644	76,537	34,373	42,164	117	50	67

ハ. 男女別年齢別常住人口

	總 數	一 才	二 才		三 一 五 才	六 一 七 才	八 一 〇 才	一 一 一 四 才	一 五 才	一 六 一 二 〇 才	二 一 才	二 二 一 二 五 才	二 六 一 六 〇 才	六 一 才 以 上	
			誕に 生 達 日 し 者	誕に た 生 達 日 し 者											
總 數	總數	94,380	1,687	1,097	1,524	5,849	3,950	5,456	6,227	1,565	9,025	1,906	7,363	40,875	7,656
	配給米による者	78,855	1,562	1,031	1,410	5,454	3,673	5,058	5,832	1,414	8,256	1,766	6,821	38,584	6,996
	保有米による者	6,525	125	66	114	395	277	398	597	151	76	140	542	2,291	660
男	總數	43,077	855	579	782	2,986	1,963	2,759	3,218	776	4,116	738	2,813	17,952	3,540
	配給米による者	39,887	798	549	716	2,782	1,826	2,548	2,894	701	3,747	670	2,586	16,843	3,227
	保有米による者	3,190	57	30	66	204	137	211	324	75	369	68	227	1,109	313
女	總數	51,303	832	518	742	2,863	1,987	2,697	3,209	789	4,909	1,168	4,550	22,923	4,116
	配給米による者	47,968	764	482	694	2,672	1,847	2,510	2,936	713	4,509	1,096	4,235	21,741	3,769
	保有米による者	3,335	68	36	48	191	140	187	273	76	400	72	315	1,182	347

二. 行政區名別世帯人口及面積

町名	世帯數	總數	男	女	面積	密度	町名	世帯數	總數	男	女	面積	密度
北野口	432	1,800	993	807	244,038	7.34	中町	202	809	312	497	23,726	34.09
東野口	176	694	330	364	60,050	11.55	流川	125	528	224	304	7,484	70.65
西野口	201	746	337	409	197,580	3.77	港町	156	661	251	410	17,020	38.91
南野口	205	834	416	418	36,968	22.56	楠町	403	1,553	599	954	18,345	84.97
下野口	396	1,520	693	827	82,179	1.849	楠浜	139	615	261	354	11,769	52.19
大和	188	673	299	374	27,308	24.64	秋葉	392	1,387	600	787	28,850	48.02
富士見	426	1,742	835	907	103,500	16.85	南町	357	1,186	536	650	33,814	35.01
行合	575	2,225	973	1,252	74,078	30.00	南下	249	947	424	523	22,396	42.33
北町	477	1,743	776	967	37,400	46.10	羽衣	148	630	265	365	8,558	73.49
本町	186	648	281	367	17,750	36.40	中浜	186	713	307	406	12,980	54.99
不老	507	1,754	718	1,036	64,192	28.60	浜町	162	645	285	360	34,864	18.48
老松	418	1,505	652	853	69,607	21.69	北末廣	313	1,054	476	578	36,481	28.45
的ヶ浜	239	902	401	501	39,107	23.10	南區	560	2,057	950	1,107	53,455	38.42
上のヶ浜	257	949	438	511	34,505	27.45	松原	490	1,775	803	969	51,218	34.71
弓ヶ浜	407	1,534	696	838	114,632	13.38	住吉	207	763	333	430	9,848	77.57
海門寺	386	1,501	652	849	68,800	21.82	向浜上	254	911	417	494	8,163	111.40
日ノ出	265	1,055	450	605	23,632	42.60	向浜下	347	1,250	612	638	42,368	29.58
梅園	281	1,044	427	617	18,980	53.10	東蓮田	291	1,177	551	626	38,240	30.79
北浜	334	1,208	462	746	27,161	44.61	西蓮田	168	626	286	340	23,827	26.23

行政區名別世帯人口及面積

町名	世帯數	總數	男	女	面積	密度	町名	世帯數	總數	男	女	面積	密度
南立石 ²	212	957	454	503	^{平方米} 11,138.492	0.08	上人	300	2,173	585	688	^{平方米} 1,087,000	1.18
莊園	284	1,146	555	591	650,000	1.76	北石垣	327	1,380	682	698	1,080,000	1.28
扇山	51	211	109	102	450,000	0.47	賞相寺	52	213	117	126	666,023	0.35
新別府	85	379	173	206	1,280,114	0.30	吉弘	187	893	431	462	778,907	1.15
馬場	47	240	110	130	140,000	1.71	若草	137	544	253	291	290,188	1.88
大畑	44	222	119	103	160,000	1.38	南石垣	220	1,025	507	518	820,181	1.25
鶴見	96	446	207	239	1,236,180	0.35	枝郷	54	293	139	154	8,949,914	0.03
竹の内	53	262	119	143	1,632,104	0.16	東山 ¹	72	339	164	175	6,517,468	0.02
小倉	73	353	177	176	8,462,420	0.04	城島	26	148	87	61	1,629,366	0.09
明礬	72	347	169	178	2,491,513	0.14	東山 ²	51	264	137	127	7,436,968	0.03
火賣	183	761	355	406	1,269,105	0.60	山ノ口	47	273	135	138	19,219,293	0.01
鐵輪	516	2,123	945	1,178	931,051	2.29	病院其の他	89	763	208	555	—	—
北鉄輪	53	282	127	155	981,716	0.27	計	23,946	94,380	43,077	51,303	108,463,206	87.01

4. 住宅 (住宅の範囲は専用、共同、供用その他の居住住宅等であつて寄宿下宿、非住家、仮小屋等は含まない。)

(23.8.1現在)

1. 居住住宅の居住人員一人當疊數
一住宅當り疊數 一住宅當り居住人員

居住人員一人當り疊	一住宅當り疊	一住宅當り居住人員
3.08	16.18	5.25

2. 居住住宅の住宅數、居住人員、疊數

住宅數	居住人員	疊數
16,403	86,139	265,340.5

3. 住宅調査による人員總數、居住住宅の人員數居住住宅以外の人員數(寄宿舎、下宿、非住家仮小屋等の人員をいう)

住宅調査による人員總數	居住住宅の人員數		居住住宅以外の人員數	
	實數	%	實數	%
94,161	86,139	91.48%	8,022	8.52%

4. 居住住宅の所有の關係別割合

持家	借家	給與住宅
39.35%	57.06%	3.59%

5. 居住住宅の建築の時期別割合

戦前建築	戦時建築	戦時建築 (建築中既住宅を含む)
86.74%	3.24%	10.02%

6. 戦後建築住居數(建築中既居住を含む)の所有關係別割合

持家	借家	給與住宅
50.58%	40.35%	9.07%

7. 家の中自己宅地のもの割合借地のもの割合の建築の時期別比較

持家 (自己宅地)			持家 (借地)		
戦前建築	戦時建築	戦後建築 (建築中既居住を含む)	戦時建築	戦時建築	戦後建築 (建築中既居住を含む)
%	%	%	%	%	%
7.118	7.491	4.863%	2.882	2.509	5.138%

8. 住宅の種類別居住住宅數

居住住宅總數	専用(共同住宅を含む)住宅		併用(その他の住宅を含む)住宅	
	住宅數	%	住宅數	%
16,403	12,666	7.722	3,737	22.78

9. 空家住宅數

住宅總數	空家住宅	
	住宅數	%
16,490	87	0.53

□. 小 學 校

名 稱	官 公 私 立 別	位 置	校 長 氏 名	電 話 番 號
野 口 小 學 校	公 立	富 士 見	小 野 英 雄	1 5 0
北 〃	〃	北 濱	河 村 恒 雄	6 2 4
南 〃	〃	南 區	荒 金 進	5 5 4
蓮 田 〃	〃	東 蓮 田	古 川 定	6 5 6
西 〃	〃	眞 光 寺	和 田 政 見	1 4 6 0
南 立 石 〃	〃	南 立 石	江 藤 利 光	1 4 8 1
龜 川 〃	〃	龜 川 濱 田	芦 刈 廣 惠	龜 川 6 4
朝 日 〃	〃	鶴 見	太 田 初 惠 門	鉄 輪 5 3
石 垣 〃	〃	吉 弘	有 田 武 夫	1 4 0 4
東 山 〃	〃	東 山	渡 邊 恒 人	
明 星 學 園 小 學 部	私 立	原 區	ソラリカルメラ	

ハ. 中 學 校

名 稱	官 公 私 立 別	位 置	校 長 氏 名	電 話 番 號
第 一 中 學 校	公 立	上 原	芹 田 保 衛	1 1 2 7
第 二 〃	〃	上 田 ノ 湯	伊 東 武	6 3 1
第 三 〃	〃	北 石 垣	毛 利 敬 止	3 0 7
第 四 〃	〃	北 石 垣	荒 金 軍 平	龜 川 1 4 8
第 五 〃	〃	上 ノ 町	栗 秋 良 學	1 6 3 1
朝 日 〃	〃	鶴 見	宮 迫 勝	1 0 2
東 山 〃	〃	東 山	渡 邊 恒 人	
明 星 學 園 中 學 部	私 立	原 區	ソラリカルメラ	

ニ. 高等學校

名	稱	官公私立別	位	置	校長氏名	電話番號
別府第一高等學校		公立	南	石垣	兒玉辰生	1401
別府第二高等學校		"	野	口原	縣五六	553

ホ. 専門學校

名	稱	官公私立別	位	置	校長氏名	電話番號
別府女子専門學校		私立	北	石垣圓通寺	佐藤義詮	龜川 101

ヘ. 其の他の學校(公認のみ)

名	稱	官公私立別	位	置	校長氏名	電話番號
別府外國語學校		私立	北濱第三中學校内		脇 鐵一	
別府工藝專修學校		"	浜	脇 3549	佐藤高根	
別府商業學校		"	浜	脇 3572	香椎直	
別府商業技藝學校		"	龜川湯ノ森		溝部光枝	
シヨウノ洋裁女學院		"	秋葉通5丁目		生野タエ	
ベツプフアツションスクール		"	太呂邊町		佐藤薰子	
別府ドレスメーカー女學院		"	下野口		淺山登志子	
別府洋裁女學院		"	海門寺		仁科ヨシ子	
ミクニ洋裁女學院		"	中浜町		十川良子	

1. 學令兒童數 (小學校)

23.4.1現在

種 別	就 學		不 就 學				就 業 合 步
	就學の始期に達したるもの	就 學	猶 豫	免 除	居所不明	計	
男	5,160	5,142	15		3	18	99.7%
女	5,094	5,081	7	1	5	13	99.7%
計	10,254	10,223	22	1	8	31	99.7%

2. 學校及幼稚園校數及生徒教官數

24.3.31現在

種 別	官 公 私 別	校 數	生 徒 數	學 級 數	教 官 數
幼 稚 園	公 立	8	1,189	29	42
	私 立	2	98	3	9
	計	10	1,287	32	51
小 學 校	公 立	10	10,082	194	260
	私 立	1	112	6	9
	計	11	10,194	200	269
新 制 中 學 校	公 立	7	3,796	78	154
	私 立	1	19	2	6
	計	8	3,815	80	160
高 等 學 校	公 立	2	1,465	32	89
專 門 學 校	私 立	1	223	9	21
共 の 他 の 學 校	私 立	9	1,423		71
計	公 立	27	16,532	333	545
	私 立	14	1,875	20	116
	計	41	18,407	353	661

話 番 號
1 4 0 1
5 5 3

話 番 號
1 0 1

話 番 號

3. 在學兒童數

種別	小 學 校							新 制 中 學 校			
	第1學年	第2學年	第3學年	第4學年	第5學年	第6學年	計	第1學年	第2學年	第3學年	計
男	1,026	958	791	706	800	776	5,037	783	722	435	1,940
女	1,030	911	824	675	793	792	5,025	777	722	357	1,856
計	2,056	1,869	1,615	1,381	1,593	1,568	10,082	1,560	1,444	792	3,796

4. 各學校及幼稚園別生徒及教官數

1 幼 稚 園

名稱	官公私立別	修業年限	生 徒 數			學級數	教 官 數		
			男	女	計		男	女	計
野口幼稚園	公立	1	105	93	198	4	—	6	6
北 "	"	1	75	93	168	4	—	6	6
南 "	"	1	91	94	185	4	—	6	6
蓮田 "	"	1	53	65	118	4	—	4	4
西 "	"	1	82	73	155	4	—	6	6
朝日 "	"	1	44	42	86	2	—	2	2
石垣 "	"	1	51	56	107	3	—	3	3
龜川 "	"	1	86	86	172	4	—	6	6
明星 "	私立	2	16	12	28	1	—	5	5
眞愛幼稚園	"	2	44	26	70	2	1	3	4
計			647	640	1287	32	1	47	48

□ 小 學 校

名 稱	官公私立別	學 級 數	生 徒 數			教 官 數		
			男	女	計	男	女	計
野 口 小 學 校	公 立	27	763	709	1,472	19	18	37
北 "	"	27	720	729	1,449	19	17	36
南 "	"	23	614	632	1,246	16	13	29
蓮 田 "	"	25	670	687	1,357	17	15	32
西 "	"	25	703	724	1,427	17	14	31
南立石 "	"	10	202	185	387	8	7	15
龜 川 "	"	24	671	670	1,341	16	15	31
朝 日 "	"	13	331	316	647	11	7	18
石 垣 "	"	13	292	271	563	10	8	18
東 山 "	"	7	91	102	193	8	5	13
明星學園小學部	私 立	6	55	57	112	—	9	9
計		200	5,112	5,082	10,194	141	128	269

校
計
1,940
1,856
3,796

數
計
6
6
6
4
6
2
3
6
5
4
48

ハ 新制中學校

名 稱	官公私立別	學 級 數	生 徒 數			教 官 數		
			男	女	計	男	女	計
第 一 中 學 校	公 立	26	692	659	1,351	39	8	47
第 二 〃	〃	15	390	389	779	24	7	31
第 三 〃	〃	10	266	259	525	15	5	20
龜 川 〃	〃	11	262	248	510	16	5	21
朝 日 〃	〃	7	153	145	298	12	3	15
石 垣 〃	〃	6	138	104	242	9	4	13
東 山 〃	〃	3	39	52	91	5	1	6
明 星 學 園 中 學 部	私 立	2	—	19	19	—	6	6
計		80	1,940	1,875	3,815	120	39	159

ニ 高等學校

名 稱	官公私立別	學 級 數	修業年限	生 徒 數			教 官 數		
				男	女	計	男	女	計
別 府 第 一 高 等 學 校	公 立	18	3	642	281	923	48	9	57
別 府 第 二 高 等 學 校	公 立	14	3	228	314	542	20	12	32
計		32	3	870	595	1,465	68	21	89

別
別
別
シ
ベ
別
別
ミ

ホ 専門學校

名 稱	官公私立別	學 級 數	修 業 年 限	生 徒 數	教 官 數		
					男	女	計
別府女子専門學校	私 立	9	3	223	19	2	21

ハ 其他の學校

名 稱	官公私立別	修業年限	生 徒 數			教 官 數		
			男	女	計	男	女	計
別府外國語學校	私 立	2	284	41	325	17	1	18
別府工藝專修學校	〃	2	61	—	61	6	—	6
別府商業學校	〃	1	84	4	88	7	—	7
別府商業技藝學校	〃	3	—	70	70	4	6	10
シヨウノ洋裁女學院	〃	1	—	351	351	1	8	9
ベツプフアツシヨンスクール	〃	1	2	107	109	1	4	5
別府ドレスメーカー女學院	〃	1	—	88	88	—	5	5
別府洋裁女學院	〃	1	—	244	244	1	6	7
ミクニ洋裁女學院	〃	1	—	87	87	—	4	4

計
47
31
20
21
15
13
6
6
159
數
計
57
32
89

5. 兒童及生徒体格平均

年 令 別	性別	身 長			体 重			胸 圍		
		最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均
		cm	cm	cm	kg	kg	kg	cm	cm	cm
5 年	男	109.0	88.0	100.6	19.0	13.0	15.8	61.0	50.0	54.4
	女	111.0	89.0	101.4	19.0	12.0	15.6	57.0	49.0	53.3
6 年	男	117.0	90.0	104.4	22.0	12.0	16.3	63.0	48.0	55.4
	女	117.0	84.0	103.6	22.0	11.0	16.0	61.0	45.0	53.4
7 年	男	137.0	92.0	108.1	26.0	13.0	17.5	66.0	48.0	56.3
	女	113.0	96.0	105.4	26.0	12.0	17.6	64.0	48.0	54.7
8 年	男	131.0	92.0	108.1	26.0	14.0	19.6	65.0	50.0	57.7
	女	121.0	97.0	111.7	31.0	12.0	19.6	66.0	48.0	56.1
9 年	男	133.0	99.0	116.9	31.0	13.0	21.5	70.0	51.0	59.5
	女	132.0	94.0	116.5	30.0	14.0	20.9	67.0	50.0	57.8
10 年	男	139.0	102.0	121.9	34.0	16.0	23.5	69.0	51.0	61.3
	女	137.0	101.0	120.9	32.0	19.0	22.3	69.0	50.0	59.4
11 年	男	148.0	99.0	125.9	34.0	17.0	25.7	75.0	50.0	62.6
	女	143.0	109.0	125.3	40.0	16.0	25.8	74.0	52.0	61.1
12 年	男	148.0	107.0	129.8	43.0	19.0	26.4	78.0	55.0	64.5
	女	150.0	114.0	130.4	43.0	19.0	27.9	76.0	50.0	63.1
13 年	男	153.0	116.0	134.8	45.0	20.0	28.5	76.0	50.0	65.0
	女	154.0	117.0	134.4	49.0	20.0	32.8	82.0	43.0	65.5
14 年	男	165.0	119.0	139.4	54.0	20.0	32.3	88.0	58.0	67.6
	女	159.0	114.0	141.5	54.0	20.0	35.7	86.0	43.0	69.6

7. 區

神學

2

閱

年 令 別	性別	身 長			體 重			胸 圍		
		最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均
15 年	男	166.0	121.0	144.6	62.0	24.0	36.8	87.0	61.0	71.8
	女	164.0	119.0	144.8	54.0	23.0	39.5	88.0	66.0	71.0
16 年	男	164.0	132.0	148.1	56.0	24.0	40.5	85.0	62.0	73.6
	女	161.0	132.0	146.5	50.0	29.0	41.6	88.0	66.0	74.4
17 年	男	164.0	155.0	159.7	55.4	44.0	49.7	87.0	75.0	81.4
	女	154.0	150.0	152.5	65.0	47.0	56.4	89.0	74.0	81.5
18 年	男	149.0	149.0	149.4	28.0	28.0	28.4	60.0	60.0	60.4
	女	—	—	—	—	—	—	—	—	—

7. 圖 書 館

イ 藏 書 數

神宗 學教	哲教 學育	文語 學學	歷傳 史記	地紀 誌行	政統 法財 經社	醫衛 學生	商農 工產	數理 學學	美語 術藝	工 學	兒讀 童物	鄉土 誌	總 記	分 類 外	合 計
249	757	1,531	810	216	897	170	365	347	381	207	675	113	1,043	2,858	10,619

ロ 閱 覽 細 別

閱 覽 總 人 員	閱 覽 總 冊 數	開 館 日 數	一 日 平 均 數	
			人 員	冊 數
29,700	35,715	301	98.67	118.65

圖 平 均
54.4
53.3
55.4
53.4
56.3
54.7
57.7
56.1
59.5
57.8
61.3
59.4
62.6
61.1
64.5
63.1
65.0
65.5
67.6
69.6

ハ 閱覽人員別

	小學生	中學生	公務 自由業	家事 使用人	交通業	商業	工業	水産業	農業	其の他	無業	計
男	3,720	3,981	3,326	14	46	1,738	7	152	616	2,170	3,098	18,868
女	2,798	3,531	1,346			3			7	847	2,300	10,832
計	6,518	7,512	4,672	14	46	1,741	7	152	623	3,017	5,398	29,700

ニ 閱覽冊數別

神宗 學教	哲教 學育	文話 學學	歷傳 史記	地紀 誌行	政統 法財社 經社	商畜 工・林 農水	理數 學學	衛醫 生學	美諸 術藝	受辭 驗書	工 學	兒讀 童物	月雜 刊誌	新其 の聞他	計
988	1,779	3,516	2,364	2,012	3,157	1,838	3,105	1,613	1,697	2,800	1,830	2,601	3,513	2,842	35,715

社 寺 宗 教

1. 神 社

縣 社	郷 社	村 社	無 格 社	計
3	1	16	13	33

2. 寺 院

眞言宗	眞 宗	曹洞宗	天台宗	臨濟宗	淨土宗	日蓮宗	其の他	計
1	11	5	1	6	3	1	5	34

3. 教 會

基 督 教	天 理 教	金 光 教	神道修成派	其 の 他	計
5	8	6	3	22	44

交通運輸及通信

1. 道 路

區 分	國 道	縣 道	市 道	計
延 長	10,460 米	53,643 米	340,232 米	404,335 米
面 積	904,140 平方米	193,423 平方米	8,139,557 平方米	9,237,125 平方米

2. 橋 梁

區 分	國 道	縣 道	市 道	計
延 長	1 8 8	4 1 0	1,1 4 6	1,7 4 4
基 數	1 6	2 5	9 8	1 3 9

3. 鐵 道

1 乘降客數及貨物發着量

驛 名	乘 降 客 數				貨 物 發 着 量							
					貨 物				手 小 荷 物			
	昭和 23 年		一日平均		昭和 23 年		一日平均		昭和 23 年		一日平均	
	乘 者	降 者	乘 者	降 者	發 送	到 着	發 送	到 着	發 送	到 着	發 送	到 着
別 府	2,147,067	2,094,867	5,882	5,767	35,977 噸	72,647 噸	99 噸	200 噸	94,982 個	112,453 個	260 個	311 個
龜 川	351,365	375,548	963	1,029	1,602	5,975	4.4	16.3	9,104	10,452	25	29
東別府	440,601	305,927	930	838	171	198	0.5	0.5	14,540	7,701	40	21

計
8 18,868
0 10,832
8 29,700

計
35,715

3

計
3 4

4

口 收 入

驛 名	乗 車 運 賃	手 小 荷 物 收 入	貨 物 收 入
別 府 驛	55,652,856円	5,661,895円	16,080,385円
東 別 府 驛	7,701,173円	678,867円	
龜 川 驛	8,198,824円	513,150円	2,381,075円
日 本 交 通 公 社	9,350,001円		

ハ 定 期 券

驛 名	定 期 券 數	金 額
龜 川 驛	4 6 4	206,930円
東 別 府 驛	3 0 5	155,870円
日 本 交 通 公 社	7, 0 9 5	30,062,907円

4. 定期バス

會社名	路線別	延走行距離	使用 延車輛數	乗客人員	賃金	一日平均		
						運轉 車輛數	乗客人員	賃金
大分交通株式會社	別府大分線	170,199	1,646	385,921	7,435,065	4.4	1,054	20,314
	別府杵築線	225,679	2,373	351,556	7,220,337	6.4	961	19,727
	福岡別府線	4,942	36	1,071	184,279	1.0	32	5,420
	石垣線	13,940	284	47,481	252,166	1.2	208	1,106
	鉄輪線	35,864	648	95,027	1,209,266	4.6	689	8,463
	佐田線	15,174	216	14,748	710,763	1.4	96	4,646
	八坂線	18,191	420	85,823	779,846	1.1	234	2,131
	團體輪送	2,462	90	4,241	175,455	0.2	12	479
龜の井バス株式會社	地獄巡り線	51,150	960	118,404	5,593,934	6	329	15,539
	鐵輪線	175,380	2,555	774,239	7,510,146	7	2,121	20,576
	由布院線	53,061	1,095	95,978	3,096,740	3	263	8,512
	龜川病院線	28,394	424	73,181	528,135	2	345	2,482
	溫研線	40,889	730	209,125	1,660,223	2	573	4,554
	觀海寺線	21,647	212	84,364	717,743	1	231	11,964
	北廻鉄輪線	22,387	730	49,249	488,112	2	232	2,302
	明龜線	28,670	730	120,046	1,109,306	2	329	3,039
	鐘乳洞線	1,565	8	75	17,199	1	9	2,149
計	909,596	13,157	2,510,529	38,688,715	46.3	7,718	133,703	

入

0,385円

1,075円

領

5. 郵便局

普通局	特定局	郵便局	切手類賣捌所
1	8	47	51

6. 郵便物

通常				小包			
引受		配達		引受		配達	
普通	特種	普通	特種	普通	特種	普通	特種
4,155,160	54,399	4,489,965	104,538	7,820	16,800	16,201	52,325

7. 電信

電信取扱局數		發信		着信		中繼	
普通局	特定局	内國	外國	内國	外國	内國	外國
1	5	201,252	280	207,064	290	44,951	877

8. 電話

加入者數	通話回線數		一日平均通話數		電話機			従業員數
	市内	市外	市内	市外	普通	卓上		
1,618	1,614	62	21,524	2,298	1,425	193	131	

9. ラヂオ

聽取世帯數	總世帯數	世帯總數に對する比率
9,834	25,946	2.43世帯に一台

衛 生

1. 病舎、病院、診療所

市立病舎	市立診療所	市内病院	醫 院	齒科醫院	診療所	療養所	保養所	計
1	1	14	68	49	1	3	1	138

2. 醫師その他

醫 師	齒科醫	獸 醫	藥劑師	產 婆	看護婦	鍼灸按摩	藥種商	賣藥商	計
208	53	8	112	148	471	318	16	105	1,419

3. 消 毒 所

經營主体	職 員		有 料 使 用 回 數	所 要 經 費
	所 長	消 毒 主 任		
別府養老院	1	1	97	21,600

4. 傳 染 病

病 名	赤 痢	疫 痢	腸チフス	バラチフス	流行性腦脊髄膜炎	ヂフテリア	日本腦炎	合 計
患者數	6	4	8	4	4	24	1	51
全 治	6		8	4	2	18		38
死 亡		4			2	6	1	13
市立病舎收容數	2	2	4					8

捌 所

1

達

特 種

52,325

繼

44,951

877

従業員數

131

3比率

-台

5. 病類別死亡者數

病類別	年令別		1才—5才		6才—10才		11才—20才		21才—30才		31才—40才		41才—50才		51才—60才		61才以上		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	老 衰																1	33	
消 化 器	32	22			1	1	2	5			8	3	8	17	9	22	19		149
呼 吸 器	25	13	2	2	14	30	89	89	53	30	25	18	30	17	34	18			489
腦 溢 血	2			1			1	1				3	3	12	11	25	37		96
肺 炎	10	12	1				2							1		5	4		35
腦 膜 炎	10	17	1	3	3	3	4	4		1	2					1			49
胃 腸 病	2	4					2	3	2	2	2		6	7	10	16			56
心 臟 病	5	2	2				4	1	4	5	6	3	9	4	14	21			80
肋 膜 炎			1					2	1				3		1				8
腎 臟 病		2		2		2	7	6		2		2	6	1	7	11			48
發 育 不 全	4	7																	11
萎 縮 腎																1	4		5
腦 炎																		2	2
傳 染 病	5	2	2	1		2											1		13
死 產	213	136																	349
腹 膜 炎				1	3	4	6	9	2	6	3	1		3	2	2			42
變 死	5	3	3	1	1	2	10	5	5	2	2	3	5	2	4	9			62
榮 養 失 調	3	8		1		1		1	1	1	2	1	2		3	2			26
そ の 他	41	30	4	3	8	5	13	14	16	15	15	24	19	15	29	41			292
計	357	258	16	15	30	50	140	140	84	72	65	61	110	70	191	235			1,894

6. 月別及年令別死亡者數

計	年令別 月別	1才		6才		11才		21才		31才		41才		51才		61才		計
		自 至	5才	自 至	10才	自 至	20才	自 至	30才	自 至	40才	自 至	50才	自 至	60才	以上		
82	1月		48		3		6		25		13		11		13		41	160
149	2月		53		—		9		10		14		10		16		50	162
489	3月		42		2		8		23		18		11		26		34	164
96	4月		39		2		7		30		12		8		10		41	149
35	5月		47		2		6		19		11		8		8		36	137
49	6月		48		5		3		25		14		7		19		32	153
56	7月		50		2		7		27		12		10		18		40	166
80	8月		52		6		6		23		18		14		13		33	165
8	9月		54		3		6		25		11		8		14		28	149
48	10月		55		—		10		23		13		14		16		37	168
11	11月		53		4		5		26		11		13		7		28	147
5	12月		74		2		7		24		9		12		20		26	174
2	計		615		31		80		280		156		126		180		426	1,894

7. 汚物掃除

車輛			公衆 便所	汚物搬出量				掃除 戶數	搬出夫 一人當戶數
塵芥搬出車				塵芥	汚汁	汚泥	計		
自動車	馬車	三輪車	10ヶ所	2,282,450貫	321,600貫	147,180貫	2,751,230貫	17,407戶	644戶
5台	9台	2台	10ヶ所	2,282,450貫	321,600貫	147,180貫	2,751,230貫	17,407戶	644戶

1,894

8. トラホーム治療成績

種 別	期 別	性 別	要 檢 診 人 員	受 檢 人 員	治 療 人 員	期 末 患 者
各小學校	第 一 期	男	5,106	4,976	528	451
		女	5,081	4,956	500	423
兒 童	第 二 期	男	5,099	4,716	585	465
		女	5,059	4,723	557	426
合 計			20,345	19,371	2,170	1,765

9. 定期種痘成績

期 別	要種痘人員	善 感	不 善 感	檢 查 未 了	未 種 痘
第 一 期	2,988	1,842	9		1,137
第 二 期	1,371	71	1,300		
合 計	4,359	1,913	1,309		1,137

10. 埋火葬人員

性 別	種 別	埋 葬	火 葬 (市 民 扱)	火 葬 (非 住 民 扱)
	男		148	568
女		149	567	185
計		297	1,135	462

11. D.D.T.撒布成績

種 月 別	有 料 消 毒 面 積		無 料 消 毒 面 積	
	液 体	粉 末	液 体	粉 末
4 月	13,300.9坪	113.4坪	13,000坪	坪
5 月	11,981.0	875.0	9,000	947
6 月	65,434.0	181.5	20,164	1,363
7 月	12,205.4	591.5	6,146	411
8 月	5,302.0	474.0	5,877	989
9 月	3,500.2	186.0	7,150	425
10 月	1,779.1	37.0	2,192	300
11 月	1,934.8	4,052.7	1,025	1,008
12 月	3,367.8	2,474.4	100	1,057
計	118,742.2	8,985.5	64,655	6,500

12. 定期消毒狀況

撒 布 場 所	回 數
市 營 公 共 溫 泉	576
官 公 署 及 社 會 施 設	291
劇 場	170
其 の 他	74
計	1,111

13. ダステイング成績

種 別	撒布人員
人 体 撒 布	10,700人
髪 虱 驅 除	10,497人
計	21,197人

末 患 者
4 5 1
4 2 3
4 6 5
4 2 6
1,7 6 5

種 痘
1,1 3 7
1,1 3 7

民 扱)
7
5
2

14. 鼠族驅除成績

回数	區別	施行世帶數	配布毒餌	食用數比率	死體發見數
第一回		22,830	136,980	61%	6,224
第二回		17,347	104,082	54%	4,999
第三回		23,803	142,816	52%	6,552
計		63,980	383,880	55%	17,472

水道

1. 水道用地配送水管

區分	水	道	用地	送水管延長	配水管延長
別府	乙原 鮎返 朝見	溪谷 溪谷 川	反 19,513	1,901米 55 525	47,729米
龜川	湯 溫	山 水	3,405	4,156 4,501	9,337 3,745
朝日	松 壽	庵	2,720	689	2,998
計			25,708	11,827	63,809

2. 給水栓數

區分	專用	私設共用	公設	溫泉	船舶	計	消火栓	給水戶數
別府	3,746	1,503	160	39	2	5,450	460	14,743 61,592人
龜川	662	274	37	2	—	975	56	1,516 6,326人
朝日	185	15	16	—	—	216	15	308 1,282人
計	4,593	1,792	213	41	2	6,641	531	16,567 69,200人

3.

4.

區別
龜川
朝日

5.

燈

3. 水 量

區 分	給 水 總 量	一 日 使 用 量	一 日 一 人 當 使 用 量
別 府	3,511,200m ³	14,000m ³	0.180m ³
龜 川	764,360	2,300	
朝 日	282,490	800	
計	4,558,050 m ³	17,100m ³	

4. 使 用 料

區 分	專 用	私 設 共 用	公 設	溫 泉	船 舶	量 水 器	計
別 府	6,382,388円	3,561,784円	521,128円	114,934円	215,383	308,615円	11,104,232円
龜 川	522,528	411,547	107,092	194,652	—	49,744	1,285,563
朝 日	243,266	44,870	30,093	—	—	15,421	333,650
計	7,148,182	4,018,201	658,313	309,586	215,383	373,780	12,723,445

5. 電 氣

定 額 燈		從 量 燈		電 熱 器	電 線 路	同 回 線
燈 數	戶 數	燈 數	戶 數	戶 數	互 長	延 長
15,712	7,765	101,327	8,384	164	259.3km	741.33km

見 數

1,224

1,999

1,552

7,472

延 長

7,729米

9,337

3,745

2,998

13,809

戶 數

14,743

31,592人

1,516

6,326人

308

1,282人

16,567

69,200人

社 會 事 業

1. 民 生 委 員

委 員 數	取 扱 件 數						
	調 査	人 事 相 談	保 健 及 救 濟	兒 童 保 護	戸 籍 整 理	其 の 他	計
105 男 94 女 11	5,929	3,750	8,326	979	7	1,200	20,191

2. 市 内 收 容 福 祉 施 設

名 稱	事 業 種 類	職 員 數	經 費	收 容 能 力	收 容 實 人 員
小百合愛兒園 本分園	乳 兒 養 護 施 設	66	8,666,896.63	100名	85名
白 菊 寮	養 護 養 老 施 設	1	1,102,808.00	80	67
希 望 の 家	養 護 施 設	4	682,607.00	18	12
別 府 厚 生 館	母 子 寮 施 設	4	320,152.24	100	75
隣 保 館	保 育 施 設	7	102,553.00	300	170
市立北蓮田保育所	"	4	125,856.97	50	36
別 府 養 老 院	養 老 施 設	6	757,502.00	80	50
紅 葉 寮	"	5	539,933.00	45	45
新 生 の 家	宿 泊 施 設	3	486,600.00	300	200
濟 生 會 診 療 所		5	67,904.00		

3. 生活保護法に依る保護

種 類	實 人 員	金 額
生 活 扶 助	2,229 人	7,318,245.72 円
醫 療 扶 助	1,016	23,268,960.26
助 産 扶 助	12	4,663.00
生 業 扶 助	149	96,147.00
葬 祭 扶 助	160	123,554.00
施 設 事 務 費	304	913,660.05
計	3,870	30,724,230.03

4. 一般引揚者

滿 洲	朝 鮮	シベリヤ	蒙 疆	支 那	台 灣	南 方
27 名	10 名	12 名	1 名	9 名	16 名	10 名

5. 行旅病人、死亡人

種 類	實 人 員	經 費
病 人	44 名	30,535.00
病 死 人	52 名	26,730.00
死 亡 人	15 名	18,749.00
計	111 名	76,014.00

計
0,191

容實人員
85名
67
12
75
70
36
50
15
10

6. 職 業 紹 介

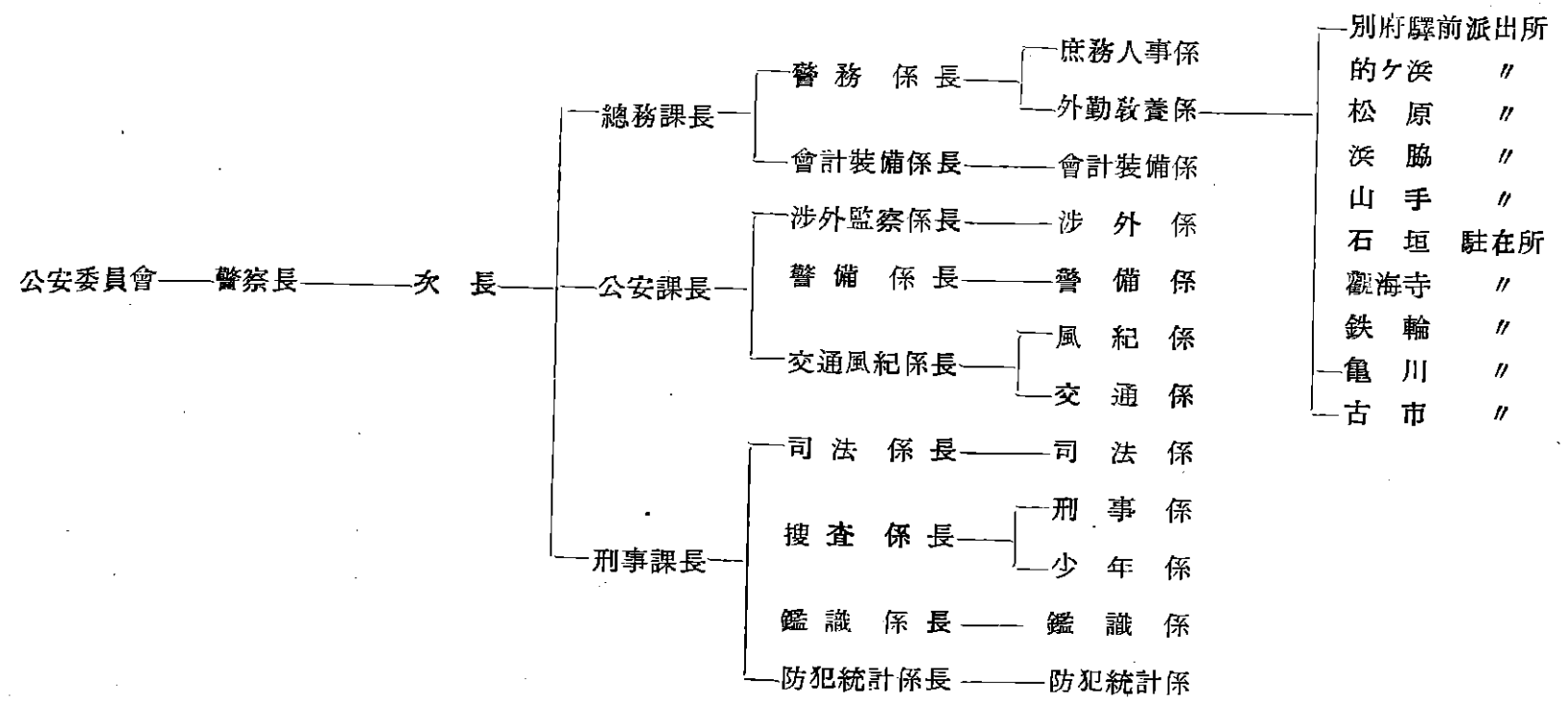
産業別	求 人 數		求 職 數			就 職 數			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
農 林 業	78	14	92	114	5	119	54	2	56
水 産 業	7		7	8	2	10	5		5
鑛 業	750		750	1,101		1,101	658		658
土 木 建 築 業	1,315	152	1,467	1,631	282	1,913	1,109	110	1,219
工 業	1,208	956	2,164	1,818	1,362	3,180	1,057	867	1,924
商 業	523	729	1,252	901	1,174	2,075	502	694	1,196
運 輸 通 信 業	72	99	171	178	135	313	53	64	117
自 由 業	65	181	246	128	230	358	58	127	185
公 務	755	1,018	1,773	1,432	1,316	2,748	711	989	1,700
家 事 使 用 人	14	217	231	71	312	383	8	182	190
そ の 他	59	33	92	38	51	89	31	28	59
計	4,846	3,299	8,245	7,420	4,869	12,289	4,246	3,063	7,309

警察及消防

警察

1. 別府市警察機構

(昭和24.10.3現在)



數
計
56
5
658
1,219
1,924
1,196
117
185
1,700
190
59
7,309

2. 派出所及駐在所數

警部補 派出所	巡 查 派出所	巡 查 駐在所	計	管 內 世 帶	管 內 人 口
1	6	5	12	23,946	94,380

3. 職 員 數

職 名	警 視	警 部	警 部 補	巡 查 部 長	巡 查	婦 警	通 譯	雇 傭 人	計
人員	1	3	7	20	97	4	1	15	148

4. 犯罪發生及檢舉件數

月別	發 生 檢 舉 別	罪 名 別														計			
		殺 人	嬰 兒 殺	強 盜 殺 人	強 盜	放 火	強 姦	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	賭 博	竊 盜	全 (掏 摸)	詐 欺		橫 領	贓 物 故 買	其 他
1	發								5	1		3	230	15	6	3	3	14	280
	檢								5	1		3	65	0	29	5	3	14	125
2	發	2			3				5				105	6	4	5	2	4	136
	檢	1			3				5				79	0	5	13	2	4	112
3	發				3				3		7		207		11	7	8	6	312
	檢				2				3		7		119		38	12	8	6	195
4	發				1							7	258	60	17	7	11	7	365
	檢				2							7	83	20	25	12	11	7	167
5	發				1				3		5	1	260	5	38	8	10	5	336
	檢				1				3		5	1	137	3	100	6	10	5	271
6	發				1				4		5		164	5	20	3	15	8	225
	檢				1				4		9		97	0	28	5	15	8	168
7	發				1				5		9		71	5	37	8		63	200
	檢				1				4		9		79	0	32	8		63	197

月別	發生檢 學別	罪名別																計	
		殺 人	嬰 兒 殺	強 盜 殺 人	強 盜	放 火	強 姦	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	賭 博	窃 盜	全 (掏 摸)	詐 欺	横 領	贓 物 故 買		其 他
8	發	1			4			2	1		5	2	174	6	62	15		12	284
	檢	1			4			2	1		5	2	61	0	25	15		12	128
9	發								4		6	1	115	22	103	14		8	273
	檢								4		6	1	111	0	93	16		8	239
10	發								3	1	8	1	114	10	60	22	3		222
	檢								3	1	8	1	78	0	50	17	3		161
11	發	1							4		3	4	201		43	14		1	276
	檢	1							4		3	4	88		24	21		1	146
12	發	1						2	2	2	2		120	2	44	11	13	5	204
	檢	1						2	2	2	2		49	0	28	6	13	5	110
計	發	5		2	14			4	39	4	50	19	2079	136	445	117	65	133	3112
	檢	4		2	14			4	38	4	54	19	1046	23	477	136	65	133	2019

5. 自殺變死人

自 殺 者			被 殺 害 者			其 の 他 の 變 死 者			計		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
22	15	37	--	3	3	15	7	22	37	25	62

雇傭人	計
15	148

計
280
125
136
112
312
195
365
167
336
271
225
168
200
197

6. 交通事故

種 別	歩 行 者	自 轉 車	自 動 車	其 の 他	計
負 傷 者	5	3	54	3	65
死 亡 者	7	2	4	3	16

7. 警察取締營業者

貸 席 業	料 理 業	質 屋	古 物 商	劇 場	觀 物 場	遊 戲 場	計
82	21	72	664	2	5	37	883

消 防

1. 消防本部及消防署

職 員 數							機 械 器 具	
消 防 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	事 務 員	計	自 動 車 ボ ン プ	計
1	1	2	5	31	3	43	6	6

2. 消 防 團

組 織			消 防 團 員 數							
消防團	分 團	班	團 長	副團長	分團長	副分團長	班 長	副班長	團 員	計
1	10	52	1	2	10	18	52	52	272	407
機 械 器 具							分團詰所	望 樓	警 報 所	
自動車ポンプ	自動三輪車	手換ガソリンポンプ	腕用ポンプ	計						
2	5	6	6	19		13	1	4		

3. 火 災

失 火			放 火			漏 電 其 の 他			山 火 事			計		
件數	棟數	損 害	件數	棟數	損 害	件數	棟數	損 害	件數	坪數	損 害	件數	棟數	損 害
30	大小 30	339万2千円	—	—	—	1	ボヤ	3千円	2	5町歩	不明	33	31	339万5千円

4. 水 利

消 火 栓	貯 水 池	溜 池	河 川	計
521	12	—	11	544

計

65

16

計

883

具

計

6

産 業

1. 農 業

イ. 耕 地 面 積

(24.3.1現在)

田			畑			計
自作地	小作地	計	自作地	小作地	計	
483町8反	144町5反	628町3反	323町3反	90町4反	413町7反	1042町

ロ. 農 家 数

(24.3.1現在)

現在の 面積廣狹別	現在の 經營田畑 保有限度の貸 付地所有農家	現 在 の 自 小 作 別				計
		自 作 農	自 小 作 兼 農	小 自 作 兼 農	小 作 農	
1 反 未 滿	2	135	19	12	228	396
1反以上—3反未滿	11	291	64	52	179	597
3反以上—5反未滿	8	235	123	68	50	484
5反以上—1町未滿	13	373	211	86	22	705
1町以上—1.5町未滿	3	53	16	4	1	77
1.5町以上—2町未滿	2	2	2	—	—	6
計	39	1,089	435	222	480	2,265

ハ. 農 家 人 口

(22.8.1現)

	常 住 世 帯 員				出 稼 世 帯 員	合 計	外 に 常 備	
	男	女	計	内自家の農 業従業者			農業常備	其の他の 常備
2 才 以 下	259	249	508	—	—	508	—	—
3 才—5 才	364	336	700	—	—	700	—	—
6 才—7 才	304	283	587	—	—	587	—	—
8 才—10 才	371	359	730	—	—	730	—	—
11 才—15 才	736	656	1,392	72	2	1,394	—	—
16 才—25 才	1,159	1,362	2,521	1,174	84	2,605	6	7
26 才—40 才	832	991	1,823	1,241	46	1,869	23	8
41 才—60 才	1,121	1,146	2,270	1,580	27	2,297	14	1
61 才 以 上	513	601	1,114	557	4	1,118	2	0
計	5,662	6,983	11,645	4,625	163	11,808	50	16

計
1042町
別
計
396
597
484
705
77
6
2,265

ニ. 經營廣狹別耕地面積 (單位. 反)

24.3.1現在

廣狹別	自作地		小作地		計		
	田	畑	田	畑	田	畑	計
3 反未滿	4,552	4,182	2,731	3,126	7,283	7,308	14,591
3 反—5 反	9,391	6,975	3,572	2,229	12,963	9,204	22,167
5 反—1 町	27,943	17,674	7,322	3,416	35,265	21,088	56,353
1 町—1.5 町	5,838	3,264	755	267	6,593	3,531	10,124
1.5 町—2.0 町	659	245	67		726	245	971
計	48,383	32,338	14,447	9,038	62,830	41,376	104,206

ホ. 貸付耕地面積 (單位. 反)

24.3.1現在

年度別	田		畑		計	
	貸付者數	面積	貸付者數	面積	貸付者數	面積
昭和20年8月15日現	307	2,097	169	316	378	2,413
昭和24年3月現	261	660	144	157	317	817

ヘ. 專業兼業別農家數

22.8.1

面積廣狹別	經營耕地	專業農家	增加農家	兼業農家		農業々態別農家數	
				第一種兼業	第二種兼業	耕種のみ	耕種と養畜
3 段未滿		425	59	180	271	780	96
3段以上5段未滿		314	5	62	53	230	199
5 段—1 町		494	5	70	26	208	382
1 町—1 町5段		74	—	18	13	27	78
1 町5段以上		22	—	—	—	2	
計		1,309	69	330	363	1,247	755

ト. 農 産 物

種 別		作付面積	實 收 高	種 別		作付面積	實 收 高
穀 類	米	5,725反	11365石	蔬 菜 類	甘 藷	850反	274,900貫
	裸 麥	2,419	2,092		馬 鈴 薯	210	14,400
	小 麥	1,709	1,709		里 芋	360	192,000
	粟	53	23		大 根	320	192,000
	ソ バ	22	8		カ プ ラ	36	18,000
	計	9,928	16,007		人 蔘	50	15,000
豆 類	大 豆	115	92		牛 蒡	70	22,400
	小 豆	70	35		ネ ギ	80	32,000
	計	185	127		タ マ、ネ ギ	90	27,000
果 實	梅	67	3,500貫		胡 瓜	110	33,000
	柿	47	8,960		南 瓜	40	16,000
	桃	50	7,200		茄 子	240	96,000
	梨	40	810		ト マ ト	60	12,000
	桃 把	42	6,250		キ ャ ベ ツ	70	28,000
	密 柑	27	2,240	白 菜	280	84,000	
	ネ ー プ ル	10	960	ホ ー レ ン 草	80	12,000	
ブ ド ウ	10	1,200	計	2,946	1,053,976		
栗	12	560	茶	50	7,500(生葉)		
計	305	31,680	縁肥用作物	62	18,600		
			計	112	26,100		

31.3.1現在

計	
田	計
7,308	14,591
9,204	22,167
31,088	56,353
3,531	10,124
245	971
11,376	104,206

3.1現在

計	
者 數	面 積
73	2,413
17	817

22.8.1

各々態別農家數	
のみ	耕種と養畜
80	96
30	199
08	382
27	78
2	
47	755

2. 水 産 業

イ. 漁 家 數

總 計	漁 家 數		
	専 業	第 一 種 兼 業	第 二 種 兼 業
1 2 7	2 3	7	9 7

ロ. 所有漁船數

無 動 力 船				有 動 力 船				計
—0.9噸	1.0—2.9噸	3.0—4.9噸	小 計	—0.9噸	1.0—2.9噸	3.0—4.9噸	小 計	
4 7	4 3	3	9 3	1	4 4	3	4 8	1 4 1

ハ. 漁 獲 高

魚 類	貝 類	其の他の水産動物	計
11,685貫	110貫	70貫	11,865貫

3. 畜 産 業

24.2.1現在

イ. 牛-乳用種

ホルスタイン		そ の 他		計
めす	おす	めす	おす	
43	6	-	-	49

ハ. 山 羊

ザーネン		そ の 他		計
めす	おす	めす	おす	
81	9	45	9	144

ホ. 家 兔

毛皮用種		毛 用 種		計
仔 兔	成 兔	仔 兔	成 兔	
914	1,313	174	340	2,741

ト. あ ひ る

め す		お す		計
6ヶ月未満	6ヶ月以上	6ヶ月未満	6ヶ月以上	
115	131	27	33	296

ロ. 牛-役肉用種

和 牛		朝 鮮 牛		そ の 他		計
めす	おす	めす	おす	めす	おす	
916	134	6	1	-	-	1,057

ニ. 豚

ヨークシャー		パークシャー		そ の 他		計
めす	おす	めす	おす	めす	おす	
152	99	15	15	-	-	281

ヘ. 綿 羊

コリデール		メ リ ノ		そ の 他		計
めす	おす	めす	おす	めす	おす	
-	-	1	2	6	3	12

チ. 蜜 蜂

定 期	移 動	定期・移動 の 混 用	計
76	-	-	76

種 兼 業
97
計
141
計
1,865貫

リ. 馬

軽 種		中 間 種		重 種		和 種		計
め す	お す	め す	お す	め す	お す	め す	お す	
17	12	123	97	1	5	-	-	255

又. にはセリ

レ グ ホ ン		兼 用 種		そ の 他		計
め す	お す	め す	お す	め す	お す	
3,193	536	5,139	928	3,061	734	13,591

4. 林 業

1. 森林伐採

伐採面積	用 材		薪 材		竹 材		製 炭 原 木		價 額 計
	數 量	價 額	數 量	價 額	數 量	價 額	數 量	價 額	
46町	9,414石	988,470	12,000束	36,000	15,000束	150,000	8,393俵	251,790	1,426,260円

ロ. 林野造林

人 口 造 林				天 然 造 林		苗 圃			
面 積	公 有		私 有		公有面積	私有面積	種 別	苗 木	備 考
	數 量	面 積	數 量	面 積					
町		町		町			杉 松 檜	5,000本 32,000本 60,000本 50,000本	市 私 私 有 有 有
853		170,600	730	146,000	38	494			

4. 工 業

生 産 品 名	經 營 組 織			從 業 員 數					生 産 價 額	販 賣 先			
	各 會 社	組 合	個 人	業 主	會 社 團 體	職 員	工 員	計		A	B	C	D
木 製 資 材	1	--	5	8	3	2	51	64	1,916,662	割 1.5	割 --	割 8.5	割 --
素 織 製 品	1	--	--	--	--	1	4	5	101,500	10.0	--	--	--
化 學 藥 品	1	--	--	--	1	3	--	4	800,000	7.0	--	3.0	--
化 學 製 品	6	1	24	33	12	33	123	201	18,510,206	--	2.5	6.8	0.7
燃 料 製 品	1	1	7	13	--	1	15	29	3,508,750	7.3	--	1.6	0.8
鉄 鋼 製 品	--	--	1	1	--	--	4	5	195,259	--	5.0	5.0	--
粗 製 金 屬	2	--	2	1	9	8	20	38	174,912	1.1	3.3	4.5	1.1
金 屬 加 工 製 品	1	--	10	14	2	1	11	28	1,347,759	0.7	1.5	7.8	--
非 金 屬 鑛 物 製 品	1	--	--	--	--	7	23	30	999,600	--	5.0	5.0	--
壓 縮 機 及 ポ ン プ	--	--	1	4	--	--	--	4	290,000	3.0	3.0	4.0	--
金 屬 加 工 機 械	4	--	--	--	2	--	2	4	66,000	--	5.0	5.0	--
特 殊 産 業 用 機 械	1	--	1	2	5	5	30	42	3,340,000	2.5	5.0	2.5	--
建 設 用 機 械	--	--	1	1	--	--	4	5	205,384	--	--	10.0	--
自 動 車	6	1	4	6	4	29	49	88	7,649,702	0.5	2.5	5.7	1.3
船 舶 部 品	1	--	1	2	2	--	12	16	531,400	--	--	10.0	--
各 種 輸 送 車 輛	--	--	4	13	--	--	7	28	268,000	--	7.3	2.7	--
照 明 器 具	--	--	1	2	--	--	--	2	12,590	5.0	5.0	--	--
手 道 具 具	--	--	2	3	--	--	--	3	130,000	--	--	10.0	--
農 器 具 具	--	--	6	9	--	--	3	12	465,135	--	0.4	9.0	0.6
産 業 機 器 器 具	--	--	12	19	--	--	4	23	125,000	--	--	10.0	--
電 氣 用 品	--	--	5	6	--	--	14	20	10,000	2.6	3.0	4.0	0.4
加 工 食 品	15	12	124	257	17	43	281	603	40,888,290	4.9	0.1	5.0	--

備 考

A B C D
 販 賣 業 者 對 於 同 一 企 業 內 的 他 工 場 引 渡 した もの
 工 場 消 費 者 (最 終 消 費 者) 對 於 該 工 場 引 渡 した もの
 土 産 品 對 於 該 工 場 引 渡 した もの
 建 設 業 者 對 於 該 工 場 引 渡 した もの
 其 他 産 業 使 用 者 對 於 該 工 場 引 渡 した もの
 其 他 産 業 使 用 者 對 於 該 工 場 引 渡 した もの
 其 他 産 業 使 用 者 對 於 該 工 場 引 渡 した もの
 其 他 産 業 使 用 者 對 於 該 工 場 引 渡 した もの

5

91

額 計

26,260円

考

有 有 有 有

生 産 品 名	經 營 組 織			從 業 員 數					生 産 價 額	販 賣 先			
	各 會 社	組 合	個 人	業 主	會 社 團 體	職 員	工 員	計		A	B	C	D
飼料及天然有機肥料	1	—	—	—	4	—	13	17	1,600,000	10.0	—	—	—
飲 料 及 氷	5	—	5	9	10	9	33	61	10,839,187	6.0	—	4.0	—
醫 藥 品	6	—	1	—	9	27	69	105	12,494,547	9.0	—	1.0	—
化粧品及石鹼及 特殊化學製品	—	—	6	14	—	—	24	46	3,803,720	6.5	2.5	2.0	—
衣 服	—	—	76	115	—	4	60	179	668,020	0.8	—	9.1	0.1
履 物	2	—	11	13	6	1	28	48	1,179,253	5.5	—	4.5	—
衣 裳 附 屬 品	—	—	12	15	—	—	2	17	1,022,968	5.0	—	4.7	0.3
屋 內 裝 飾 品	3	—	11	15	7	3	18	43	1,531,470	3.7	0.4	5.9	—
家 具 備 品	3	—	22	27	8	6	31	72	4,662,144	3.2	—	6.8	—
家庭用電氣器具	2	—	13	20	8	—	46	68	5,598,157	8.8	1.2	—	—
台所用道具食卓用品	—	—	6	11	—	1	2	14	441,367	7.0	0.3	2.5	0.2
其の他の家庭用品	1	—	8	17	3	4	31	55	2,203,559	5.2	—	4.7	0.1
寶石銀品及金屬器	—	—	9	13	—	—	17	30	842,046	10.0	—	—	—
印 刷 物	5	—	6	8	11	21	106	146	17,919,689	1.2	1.9	6.6	0.3
文房具事務用品美術用品	—	—	1	1	—	—	—	1	6,100	—	—	10.0	—
醫 療 材 料 品	1	—	—	—	—	3	4	7	715,000	9.0	—	1.0	—
容 器 及 栓	—	—	26	45	—	—	8	53	2,145,549	6.6	—	3.4	—
竹 籠 製 品	—	1	293	448	3	2	89	542	16,402,814	—	3.6	6.4	—
ゴムタイヤチューブ	—	—	2	3	—	—	—	3	225,000	2.7	—	7.3	—
其の他の製品	1	1	7	11	6	3	42	62	3,344,343	9.8	—	0.2	—
計	68	17	726	1,189	132	225	1,274	1,820	169,876,082	36%	14%	47%	3%

6

8

5. 工場生産總額及規模別工場及職工數

種 別	株 式 會 社		合 名 合 資 有 限 會 社		組 合		個 人 其 の 他	
	工 場 數	職 工 數	工 場 數	職 工 數	工 場 數	職 工 數	工 場 數	職 工 數
5 人 未 滿	3	10	3	10	10	19	630	1,174
5 人 - 9 人	18	112	5	39	5	30	79	444
10 人 - 19 人	14	173	8	99	1	17	14	173
20 人 - 29 人	9	215	1	22	1	21	1	21
30 人 以 上	4	152	—	—	—	—	2	72
計	48	662	20	188	17	87	726	1,884

6. 商工會議所

イ. 別府商工會議所

名 稱	所 在 地	代 表 者 氏 名	電 話 番 號	創 立 年 月 日	昭 和 23 年 度 予 算
社 團 法 人 別 府 商 工 會 議 所	別 府 市 浜 町	會 頭 八 坂 眞 兵 衛	1,100 1,220 番	昭 和 21 年 10 月 1 日	1,132,500 円

ロ. 役 員 數

會 頭	副 會 頭	理 事	監 事	議 員
1	3	1 5	2	5 0

ハ. 業種別會員數

商 業	工 業	食 料 品 業	青 果 物 業	鮮 魚 業	請 負 業	接 客 業	計
1,622	487	517	146	65	135	1,231	4,203

先
D
割
0
0
0
1 0.1
5
7 0.3
9
8
5 0.2
7 0.1
6 0.3
0
4
4
3
2
3 3%

溫 泉

1. 溫 泉 數

24年4月1日現在

年 末 現 在			本 年 穿 掘 出 願		
公 有	私 有	計	公 有	私 有	計
66	3,935	4,001	1	5	6

2. 宿泊延人員月別

月 別	旅 館	貸 間	計
一 月	53,814	2,820	56,634
二 月	55,852	3,536	59,388
三 月	63,393	4,200	67,593
四 月	65,198	4,318	69,516
五 月	61,930	1,710	63,640
六 月	39,197	2,593	41,790
七 月	21,107	1,371	22,478
八 月	18,824	1,301	20,125
九 月	19,639	4,529	24,168
十 月	32,935	1,630	34,565
十 一 月	30,619	3,683	34,302
十 二 月	20,254	2,677	22,931
計	482,762	34,368	517,130
一 月 平 均	40,230	2,864	43,094
一 日 平 均	1,322	94	1,416
前 年 度 計	915,203	40,002	955,205

3. 市營有料温泉入浴者數

温 泉 名	一日入浴者數 (七才以下除く)	一 年 間 入 浴 者 數
田ノ湯温泉泉	888	324,148
不老泉	397	141,986
竹瓦温泉泉	757	276,152
靈潮泉	852	310,868
同蒸湯	85	31,070
楠温泉泉	747	272,560
浜脇温泉泉	2,215	808,525
浜脇高等温泉泉	725	264,532
錦温泉泉	1,095	399,749
柳温泉泉	342	125,050
永石温泉泉	914	333,650
海門寺温泉泉	558	203,642
浜田温泉泉	271	99,026
亀陽泉	480	175,112
東龜陽泉	36	13,285
鐵輪蒸湯	122	44,475
田ノ湯高等温泉泉	67	24,349
温泉課	163	59,220
計	10,713	3,910,399

現在

十

6

634

388

593

516

640

790

478

125

168

565

302

931

130

094

416

205

4. 温泉効能

温泉名	所在地	泉質	入浴設備及施設	醫治効能
田ノ湯温泉	田ノ湯	含炭酸單純泉 含硫黃	泉浴	諸瘡、皮膚病、胃腸病、婦人病、神經痛、ロイマチス等
不老泉	不老町	含炭酸單純泉 含鐵炭酸	"	胃腸病、皮膚病、腫物、神經痛、ロイマチス、新陳代謝病等
竹瓦温泉	北浜	含單酸單純泉 含(鹽類泉)	砂湯、臥湯、泉浴	ロイマチス、神經痛、婦人病、新陳代謝病等
靈湖泉	港町	含土類單純泉	"	ロイマチス、神經痛、内分泌病、新陳代謝病等
靈湖泉蒸湯	"	"	温泉氣浴、泉浴、休憩室	咽喉諸症、ロイマチス、神經痛、關節強直等
楠温泉	楠町	含單酸單純泉	泉浴	疝瘻、腫物、ロイマチス、婦人病、神經痛、關節強直等
浜脇温泉	魚藥	炭酸性黃硫泉	"	慢性皮膚病、頑固ノ潰瘍、消化不良、利尿、痛風、慢性關節、ロイマチス
錦温泉	錦町	"	"	"
八幡温泉	八幡	"	"	"
朝見温泉	朝見	"	"	"
堀田温泉	堀田	"	"	"
堀田東温泉	"	"	"	"
浜脇高等温泉	魚藥	含土類食塩泉	泉浴、休憩室、家族室	ロイマチス、神經痛、一般虛弱者、病後恢復期等
柳温泉	楠浜	含炭酸單純泉	泉浴	外傷後恢復期、神經衰弱、半身不隨節及關節皮膚病、ヒステリー、婦人病等
永石温泉	南町	"	"	"
海門寺温泉	海門寺	"	"	"
浜田温泉	浜田	含土類塩類泉	"	ロイマチス、神經痛

温泉名	所在地	泉質	入浴設備及施設	醫治効能
龜陽泉	龜川	塩類泉	泉浴	ロイマチス、神経痛、外傷、婦人病、 虚弱者、萎黄病等
東龜陽泉	〃	〃	泉浴、砂湯	〃
四ノ湯温泉	〃	アルカリ性土類泉	泉浴、飲用	胃腸病、神経器麻痺、運動麻痺、外傷、 神経痛、ロイマチス等
柴石温泉	柴石	含鉄芒硝泉	瀧湯、蒸湯、泉浴	虚弱者、皮膚病、肝臓病、便秘、神経衰弱 貧血症等
鐵輪蒸湯	鐵輪		温泉氣浴、泉浴	ロイマチス、神経痛、關節強直、運動麻痺 咽喉諸症等
澁ノ湯	〃	土類含有食塩泉 (含鉄酸性泉)	泉浴、砂湯、瀧湯	虚弱者、病後恢復期、ロイマチス、神経痛 慢性胃腸カタル、貧血性機能性神経系諸病等
熱ノ湯	〃	含珪酸單純泉 含炭酸單純泉	泉浴、蒸湯	ロイマチス、神経痛、運動麻痺、消化不良 婦人病、神経系諸病等
地藏温泉	明礬	含土類(硫黄) 酸性泉	泉浴	慢性皮膚病、外傷(頑固ノ潰瘍)慢性下痢、 婦人生殖器、慢性カタル等
鶴壽泉	〃	土類硫黄泉 (含鉄硫黄泉)	〃	皮膚病、筋肉疾患、婦人病
藥師温泉	〃	含鉄硫黄酸性泉	〃	皮膚病、筋肉疾患、咽喉諸症等
觀海寺高等温泉	觀海寺	炭酸單純泉	〃	疝癢、腫物、ロイマチス、婦人病、神経痛 關節強直等
觀海寺	〃	〃	〃	〃
南部温泉	石垣	硫黄泉	〃	皮膚病、筋肉疾患、婦人病
吉弘温泉	北石垣	〃	〃	〃
中津留温泉	南立石	〃	〃	〃
望湖泉	北石垣	鹽類泉	〃	ロイマチス、神経痛、外傷、婦人病 虚弱者、萎黄病等
日の出温泉	向浜	硫黄泉	〃	皮膚病、筋肉疾患、婦人病

経痛、

イマチ

謝病等

神経痛

筋及關節

市 政

1. 議員及有權者

種 別	議 員 數	選 舉 有 權 者		計
		男	女	
國 會	—	23,334	30,903	54,237
縣 議 會	4	"	"	"
市 議 會	定 36 欠 4	"	"	"

2. 委 員

總 務 委 員	施 設 委 員	教 育 委 員	社 會 經 濟 委 員	企 畫 委 員
1 3	1 1	欠 1 1 1	欠 1 1 1	1 1

3. 議員黨派別

黨派別	社 會 黨	民 主 自 由 黨	民 主 黨	共 產 黨	進 步 黨	協 同 黨	諸 派	無 所 屬	計
參 議 員									
衆 議 員									
縣 議 會 議 員	1		3						4
市 議 會 議 員		4	17				11		32

4. 市 職 員

市 長	助 役	收 入 役	主 事	視 學	技 師	書 記	技 手	履 員	備 人	臨 時 雇	計
1	3	1	40	1	5	84	18	78	281	26	538

5. 歴代市長

順位	氏名	就職年月日	退職年月日	備考
1代	大木 俊輔	大正 13. 4. 1	大正 13. 9. 26	職務管掌
2代	神澤 又市郎	大正 13. 9. 26	昭和 3. 5. 28	
3代	平山 茂八郎	昭和 3. 5. 29	昭和 10. 6. 3	
4代	小坂 登	昭和 10. 6. 4	昭和 10. 8. 30	職務管掌
5代	永野 清	昭和 10. 8. 30	昭和 10. 9. 8	
6代	小野 廉	昭和 10. 9. 22	昭和 13. 4. 11	
7代	内藤 晴三郎	昭和 13. 7. 11	昭和 17. 7. 10	
8代	福田 潤	昭和 17. 8. 19	昭和 17. 9. 24	臨時代理者
9代	平山 茂八郎	昭和 17. 9. 24	昭和 17. 10. 19	
10代	末松 僧一郎	昭和 17. 10. 20	昭和 21. 10. 19	
11代	脇 鉄一	昭和 21. 11. 13	昭和 22. 4. 5	
12代	脇 鉄一	昭和 22. 4. 6		公選による

4,237	
"	
"	
委員	
1 1	
属	計
	4
	32
計	
538	

6. 歴代助役

順位	氏名	就職年月日	退職年月日	備考
1代	笠置 雪治	大正 13. 10. 11	昭和 3. 10. 10	
2代	藤井 文雄	昭和 3. 10. 16	昭和 7. 8. 29	
3代	相良 律藏	昭和 7. 10. 5	昭和 10. 12. 21	
4代	猪俣 喜藤	昭和 11. 3. 17	昭和 13. 7. 19	
5代	福田 潤	昭和 13. 8. 19	昭和 17. 8. 18	
6代	福田 潤	昭和 17. 9. 29	昭和 18. 5. 29	
7代	鷺海 文藏	昭和 18. 5. 31	昭和 22. 4. 6	昭和22年勅令第三號該當
8代	幸岩河 屋村 珠一 友護吉	昭和 22. 7. 28		助役三人制

7. 歴代収入役

順位	氏名	就職年月日	退職年月日	備考
1代	永井 相次	大正 13. 10. 11	昭和 3. 10. 10	
2代	藤澤 徳三	昭和 3. 10. 18	昭和 7. 10. 17	
3代	原 龍橋	昭和 7. 10. 22	昭和 11. 10. 21	
4代	末綱 文生	昭和 11. 12. 16	昭和 15. 12. 16	
5代	山田 耕平	昭和 15. 12. 17	昭和 19. 12. 16	
6代	山田 耕平	昭和 19. 12. 17	昭和 23. 12. 16	
7代	山田 耕平	昭和 23. 12. 17		

考

該當

8. 歷代市會議長

順位	氏名	就職年月日	退職年月日	備考
1代	山田 耕平	大正 13. 6. 28	大正 15. 7. 8	
2代	高橋 欽哉	大正 15. 7. 8	昭和 3. 6. 19	
3代	山田 耕平	昭和 3. 6. 29	昭和 7. 6. 20	
4代	川野 直吉	昭和 7. 7. 1	昭和 11. 6. 20	
5代	森 八治	昭和 11. 7. 6	昭和 13. 8. 18	
6代	川野 直吉	昭和 13. 8. 18	昭和 15. 1. 19	
7代	近 幸雄	昭和 15. 3. 11	昭和 15. 6. 20	
8代	手島 森太郎	昭和 15. 7. 9	昭和 17. 9. 10	
9代	宇都宮 則綱	昭和 17. 9. 10	昭和 21. 10. 30	
10代	岡 董喜	昭和 21. 10. 30	昭和 22. 4. 29	
11代	垣迫 杉太	昭和 22. 5. 24		

9. 議員氏名、住所、職業

考	氏名	席順	職名	職業	電話番號	住所	摘要
	垣迫杉太	1	議長	會社社長	673	別府市松原	
	平野國松	2	總務委員長	旅館經營	87	〃海門寺	
	安倍卓夫	3	副議長	開業醫	鐵輪 31	〃新別府	
	松村利吉	4	總務委員、施設委員	硝子卸商	龜川 68	〃龜川古市	
	欠	5					
	中村佐太郎	6	社會經濟委員、企畫委員	會社員	649	別府市北野口	
	安部英吉	7	社會經濟委員長	精米業	1,296	〃西野口	
	欠	8					
	佐藤福治	9	教育委員、企畫委員長	旅館經營	119・149	別府市港町	
	松野達雄	10	總務委員、施設委員	旅館經營	629	〃海門寺	
	龍原榮吉	11	施設委員、企畫委員	周旋業	1,044	〃秋葉	
	江藤直次	12	總務委員、教育委員	衣料品店	534	〃中浜	
	大野一郎	13	施設委員、社會經濟委員	農業		〃朝見上	
	佐藤勇	14	教育委員、施設委員	新聞經營		〃吉弘	
	原田時市	15	教育委員、施設委員	物品販賣	龜川 67	〃龜川中	
	吉良秀夫	16	教育委員、總務委員	農業		〃北石垣	
	久間敏弘	17	社會經濟委員、企畫委員	會社重役	1,107	〃老松	
	星野數夫	18	社會經濟委員、教育委員	公團支所長	444	〃南區	

10. 議員氏名、住所、職業

氏名	席順	職名	職業	電話番號	住所	摘要
阿部新	19	總務委員、企畫委員	特殊喫茶營業	1,225	別府市行合	
井田榮作	20	施設委員、企畫委員	興行業	1,624	" 原	
堀泰二郎	21	施設委員長	食料品店	518	" 不老	
甲斐コウメ	22	社會經濟委員、總務委員	旅館經營	929	" 梅園	
岩尾新一	23	施設委員、總務委員	無職	417次	" 梅園	
前田松夫	24	社會經濟委員、企畫委員	鮮魚商	892	" 行合	
井上司	25	總務委員、企畫委員	養鶏業		" 上人	
欠	26					
池田一好	27	總務委員、社會經濟委員	會社員	696次	別府市富士見通	
荒金進	28	教育委員長	小學校長		" 北石垣	
渡邊賢文	29	施設委員、教育委員	開業醫	鐵輪 10	" 鐵輪	
永井正	30	總務委員、社會經濟委員	會社社長	1,061	" 向溪下	
欠	31					
南秀市	32	總務委員、企畫委員	會社重役	1,298	別府市老松	
大野彰一	33	總務委員、社會經濟委員	農業	1,355	" 原	
佐々木國五郎	34	施設委員、教育委員	土木建築請負業	952	" 南立石第一	
池田穰	35	企畫委員長	會社員	158	" 溪町	
寺岡岩吉	36	教育委員、企畫委員	病院經營	36	" 朝見	

12. 配 置

24. 6. 1. 現在

課名	職名	主 事	視 學	書 記	技 師	技 手	水道技手	稅務書記	水道書記	雇	其の他	計
市長室		3		5		1				3	4	16
庶務課		3		3						5	20	31
戶籍課		2		8						8	2	20
教育課		1	1	4						1	45	52
市民課		2		1						1	4	8
農林課		2		4	2	4				3	3	18
商工觀光課		2		3							5	10
社會課		3		7						5	7	22
溫泉課		2				1				2	88	93
配給課		2		8						4	3	17
衛生課		1								4	9	14
清掃課		2		5						3	30	40
土木課		1		2	1	2				5	13	24
建築課					1	3				1	3	8
稅務課		5		12				9		7	3	36
間稅課		1		1						3	1	6
水道課		2		6	1	7	2		9	4	62	93
收入役室		2		6						5	4	17
龜川出張所		3		1						2		6
朝日出張所				2						2	1	5
市會事務局		1		2						1	3	7
選舉管理委員會		1		2								3
計		41	1	82	5	18	2	9	9	69	310	546

財 政

1. 負 擔

種 類	稅 額	一 戶 當 り	一 人 當 り
縣 稅	55,051,660円	2,298円	583円
市 稅	78,478,970円	3,277円	831円
計	133,530,630円	5,575円	1,414円

2. 市税類別及課率

種 別	税 額	市 税 課 率
地 租 附 加 税	2,055,651.00	賃貸價格の百分の百二十
家 屋 税 附 加 税	3,238,048.00	〃 百分の百五十
事 業 税 附 加 税	17,807,618.00	一種 〃 百分の九 二種 〃 百分の六
特別所得 税 附 加 税	695,214.00	一種 〃 百分の四・八 二種 〃 百分の六
鑛 區 税 附 加 税	8,630.00	本 税 の 百分の百
船 舶 税 附 加 税	2,520.00	〃
自 動 車 税 附 加 税	1,940,901.00	〃
軌 道 税 附 加 税	84,920.00	〃
電話加入權 税 附 加 税	1,507,930.00	〃
電 柱 税 附 加 税	145,570.00	〃
不動産取得 税 附 加 税	3,730,376.50	〃
漁 業 權 税 附 加 税	14,873.00	〃
狩 獵 者 税 附 加 税	118,000.00	〃
木材取引 税 附 加 税	56,420.30	本 税 の 百分の五十

種 別	税 額	市 税 課 率
竹材取引税附加税	40.00	本税の百分の百
遊樂施設税附加税	31,058.50	〃
入湯税附加税	19,797,080.49	本税の百分の二百
酒消費税附加税	2,162,681.54	本税の百分の百
電気瓦斯税附加税	1,508,532.35	〃
遊興飲食税附加税	7,426,153.53	〃
入湯税附加税	1,123,826.50	〃
計	63,456,044.71	〃
市 民 税	10,421,383.00	一戸平均 450円
舟 税	61,455.00	遊船 長さ全長七米迄金300円 但し七米以上二米(端數切上)を加へる毎に金100円を増加する 其の他の舟 漁船 { 汽關の施設あるもの 50円 { 其の他 30円 總屯數一屯(端數切捨)につき其の他 { 汽關の施設あるもの 60円 { 其の他 50円 船の取得に係る分 取得價格の百分の十
自 轉 車 税	1,193,346.00	一台につき 二輪車 180円 三輪車 300円 取得に係る分 取得價格の百分の十三
犬 税	150,456.00	一頭につき 200円

種 別	税 額	市 税 課 率
荷 車 税	517,551.00	荷積馬車 荷台面積 { 1.65平方米以上 600円 { 1.65平方米未満 500円 荷積中車 同 { 0.64平方米以上 150円 { 1.65平方米未満 400円 牛 草 同 { 1.65平方米以上 300円 { 1.65平方米未満 60円 荷積小草 同 0.64平方米未満 250円 荷積大車 同 1.65平方米以上 取得に係る分 取得格の百分の十 但しリヤカーの類は各種目の区分による
鑽 泉 税	773,220.00	浴槽(蒸湯を含む)一個につき 自家用 2 平方米以下 400円 以上1平方米(端數切上)を増す毎 に50円 営業用 2米以下 350円 以上10平方米迄は1平方米(端數切上)を増す毎 に金30円を増加する 10平方米以上20平方米迄は1平方米(端數切上)を増す毎に金20円 を増加する 20平方米以上は10平方米(端數切上)を増す毎に金10円を増加する
扇 風 機 税	79,600.00	一台につき 200円
金 庫 税	138,766.60	1 個につき 高さ 1米未満 600円 // 1米以上 800円 // 1.2米以上 1,200円 // 1.5米以上 1,500円 取得に係る分 取得價格の百分の十
屠 畜 税	286,320.00	一頭につき 牛 300円 馬 250円 豚、羊 150円

種 別	税 額	市 税 課 率
廣 告 税	136,601.00	1. 汽車、電車、自動車、汽船其他交通運輸機關又は交通運輸業等の設備に依る廣告料金の百分の三十 2. 入湯券其他これに類する廣告料金の百分の三十 3. 請負又は委任により廣告業者の行ふ、廣告料金の百分の三十 1個に付 金15円 4. 立看板、掛看板其他これに類する廣告 但し(1)及(3)に該當するものを除く廣告面積一坪を越へる時は1個につき金30円 5. ポスターに依る廣告 但し(1)及び(3)に該當するものを除く 1個につき 金3円 6. チラシ其他これに類するものに依る廣告千個又は其の端數につき金15円 7. 建植看板、野立看板、額面廣告其他これに類するものによる廣告 但し(1)及(3)に該當するものを除く 廣告一坪の面積又は其の端數につき毎年 金100円
傭 人 税	116,300.00	炊事婦、子守等家事専用のもの使用人 1人につき 金300円 1人増す毎に 金200円
接 客 人 税	698,830.00	藝妓、ダンサー、舞踏練習場教師、雇仲居、特殊喫茶店の女給 金75円 旅館の女中、番頭 料理飲食店の女給 金40円
計	14,573,828.60	
都市計画地租税割	38,099.00	本 税 1 円につき 2 銭
都市計畫家屋税割	61,236.00	本 税 1 円につき 2 銭
都市計畫事業税割	349,762.10	本 税 1 円につき 2 銭

分による
を増す毎
を増す毎
に金20円
を増加する

3. 歳入及歳出

1. 歳入

科 目	豫 算 額 円
財産より生ずる収入	1,061,677.00
使用料及手数料	27,309,070.00
負 擔 金	1,627,468.00
國庫交付金	15,746.00
國庫補助金	23,592,980.00
縣費交付金	9,462,138.00
縣費補助金	9,081,559.00
寄 附 金	176,417.00
繰 入 金	20,000.00
繰 越 金	3,570,139.00
雜 收 入	24,229,870.00
市 稅	87,424,950.00
市 債	25,285,000.00
計	212,857,014.00

2. 歳出

科 目	豫 算 額 円
會 議 費	3,242,740.00
役 所 費	28,143,765.00
警 察 消 防 費	18,987,945.00
土 木 費	13,499,704.00
教 育 費	41,155,037.00
社會及勞働施設費	22,589,752.00
保 健 衛 生 費	11,949,872.00
溫 泉 費	8,369,923.00
産 業 經 濟 費	8,875,493.00
選 舉 費	1,215,065.00
統 計 調 査 費	169,487.00
財 産 費	3,912,291.00
水 道 費	15,838,032.00
公 債 費	3,174,263.00
繰 戻 金	50,937.00
諸 支 出 金	26,594,694.00
豫 備 費	500,000.00
計	203,269,000.00

4. 基本財產及積立金

財 產 別	金 錢	有 價 證 券	財 產 別	金 錢	有 價 證 券
基 本 財 產	196,028.99 ^{円 錢}	— ^{円 錢}	獎 學 資 金	6,183.10 ^{円 錢}	— ^錢
學 校 基 本 財 產	2,427.96	10.00	—	—	—
罹災救助資金及御下賜金	25,396.83	—	計	230,036.43	10.00

5. 土 地

地 目	地 積	地 目	地 積
宅 地	28,692.50 ^坪	池 沼	21,602.00 ^坪
畑	39,630.00	舊 道 敷	203,112.00
原 野	6,598,863.60	火 葬 場 敷 地	150.00
鑛 泉 地	551.30	役 所 敷 地	2,518.00
田	30,006.00	公 會 堂 敷 地	1,988.70
山 林	418,507.80	墳 墓 地	2,818.00
雜 種 地	14,404.20	水 道 用 地	25,202.00
新 開 地	47,203.00	公 園 地	9,133.80
學 校 敷 地	160,182.00	官 用 地	910.00
埋 葬 地	7,777.80	計	7,613,252.70

算 額 円
3,242,740.00
18,143,765.00
18,987,945.00
13,499,704.00
11,155,037.00
22,589,752.00
11,949,872.00
8,369,923.00
8,875,493.00
1,215,065.00
169,487.00
3,912,291.00
15,838,032.00
3,174,263.00
50,937.00
26,594,694.00
500,000.00
203,269,000.00

6. 建 物

名 稱	棟數	建 坪	名 稱	棟數	建 坪
市 役 所	5	380,50 ^坪	元 水 道 課 建 物	2	115,50 ^坪
市 會 議 事 堂	2	95,00	常 備 消 防 詰 所	2	74,00
水 道 建 物	8	100,95	消 防 機 械 器 具 置 場	16	48,00
學 校 建 物	103	11,626,77	家 畜 市 場	1	94,00
溫 泉 建 物	61	2,277,34	競 馬 場 建 物	15	366,60
公 園 建 物	18	118,94	屠 場	11	170,75
市 場 建 物	4	309,05	火 葬 場	5	150,00
避 病 舍	12	223,20	塵 埃 燒 却 場	3	35,10
大分司法事務局別府出張所	4	77,33	海 の 家	1	61,00
公 會 堂	1	357,40	山 の 家	1	10,25
公 會 堂 貸 家	1	69,00	新 生 の 家	2	20,00
行 旅 病 舍	1	41,00	井 上 侯 記 念 館	1	4,75
舊 傷 病 兵 待 合 所	2	13,00	源 左 衛 門 尻 貸 ノ 家	1	11,25
			計		16,944,73

官 公 署 諸 機 關

名 稱	電話番號	位 置	名 稱	電話番號	位 置
別 府 市 役 所	1610-1615	秋葉通四丁目	別 府 勞 政 事 務 所	346	浜 町
國家地方警察別府支所	67.191	御 成 町	別 府 稅 務 署	342	田ノ湯
別 府 市 警 察 署	67.191	〃	大分司法事務局別府出張所	151	中浜通七丁目
別 府 郵 便 局		海 門 寺	大分縣立別府診療所	260	朝 見
濱 脇 郵 便 局	1551	上ノ町	別 府 市 立 別 府 診 療 所		老 松
松 原 郵 便 局	1552	松 原	九州大學溫泉治療學研究所	1212.1213	鶴 見
行 合 郵 便 局	1553	行 合	京都大學火山溫泉研究所	713	野 口 原
流 川 郵 便 局	1554	流川八丁目	國 立 別 府 病 院	947.258	田ノ湯
南 町 郵 便 局	1555	南 町	國立別府病院石垣原分院	835	鶴 見 原
龜 川 郵 便 局	龜川 42	龜 川	國 立 龜 川 病 院	龜川 62	龜 川
鐵 輪 郵 便 局	鐵輪 42	鐵 輪	大分縣別府保健所	1200	田ノ湯
觀 海 寺 郵 便 局	1556	觀 海 寺	別 府 區 檢 察 廳	311	不老泉通
別 府 電 話 局	660	南 町	大分縣商工獎勵館	1623	浜 脇
別 府 市 消 防 署 本 署	1570	南 町 下	別 府 工 藝 指 導 所	1482	浜 脇
〃 派 出 所	18	北 町	別 府 驛	226 193 1573 1572	北 町
別 府 公 共 職 業 安 定 所	192	曙 通	東 別 府 驛	442	浜脇東町
熊本地方專賣局別府專賣所	1210	富 士 見 通	龜 川 驛	龜川 10	龜 川
別 府 簡 易 裁 判 所	519	田ノ湯	別 府 市 農 業 博 同 組 合	1483	北 町
別 府 商 工 會 議 所	1100	濱 町			

坪
15,50坪
74,00
48,00
94,00
66,60
70,75
50,00
35,10
61,00
10,25
20,00
4,75
11,25
944,73

新聞・支局通信所

24. 10. 1

名 稱	代 表 者 名	所 在 地	發 行 種 別	電 話 番 號
朝日新聞別府支局	河 村 重 隆	不 老 町	日 刊	76 . 471
毎日新聞別府支局	村 枝 俊 晴	不 老 町	〃	1105
大分合同新聞別府支局	安 部 檜 喜	松 原	〃	296 . 470
西日本新聞別府支局	古 儀 利 通	太 呂 邊 町	〃	1406
時事通信社別府通信部	南 金 輔	永石通5丁目	〃	株専用 283
新 別 府 新 聞 社	岩 尾 常 吉	向 濱	〃	296 . 1621
泉都べつぶ新聞社	澁 谷 銀 藏	上田ノ湯日吉通4丁目	旬 刊	1423
産 業 新 聞 社	山 本 耕 平	行 合	〃	
鐵道觀光新聞社	神 崎 豊 星	北 濱 海 岸 通	〃	1005
別府タイムズ社	田 井 正 三	不 老 町 1895	〃	1653
民 主 新 聞 社	有 田 耕 也	北 末 廣	〃	1143
商 業 タイムズ社	山 蔭 智 軌	南 末 廣	〃	1751
西日本商工新聞社	梅 村 彰	向 濱 下	〃	
九州觀光タイムズ社	仁 科 昌 男	北溪電車停留場前	〃	73
建設工業新聞大分支局	香 椎 直	御 幸 通		826 . 24 (呼)

番 號
71
70
283
321
24 (呼)

附 錄

名 所 舊 蹟

一、別 府 八 景

【高 崎 山】 別府灣頭に聳ゆるかぶと型の巒峰で大別府を象徴する代表的名山にして史蹟亦豊富である。標高二千三百四十尺、山脚は直に海中に入り山頂は小高原をなし六百年の昔大友氏が武威を九州に振ひし高崎城の遺址があり現に存在する烽火釜は往時の史實を偲ぶものである。全山保安林にして山猿の禁獵區に指定され、珍鳥亦よく繁殖し、山麓を走る車窓より喜嬉として棲息する山猿の姿を見ることも珍らしくない。浜脇東山より赤松峠を越えて登れば行程約一里にして山上の遠望は筆舌の及ばぬものがある。

【鶴 見 ケ 丘】 秀峰鶴見の裾野が海に續かんとする緩漫なる傾斜地帯で古來石垣原と呼ばれた所である。往昔慶長五年九月大友義統の軍三千餘騎と黒田孝高の軍八千餘騎とが秋風荒寥たる石垣原に對戦し激戦五日、屍山血河殺氣天地を震撼せしめた古戰場で當時の史實を偲ぶ幾多の古蹟がある。今は緑ヶ丘、雲雀ヶ丘等の住宅地となり、京都大學温泉火山研究所、九州大學温泉治療學研究所等の學術機關もある。

【實 相 寺 山】 別府市街の西北一里、温泉地帯の中央に位し、山容恰も饅頭の如き翠巒である。慶長五年中津城主黒田孝高が本陣を布き、大友義統の軍と力戦奮闘した古戰場である。頂上は稍々平らかに樹木森々として繁り別府灣の碧水と芒漠たる石垣原とを脚下に俯瞰し得る附近には忠烈の名を千載に傳ふる吉弘公祀廟及古刹實相寺がある。

【觀海寺、乙原高台】 別府の西方に位する一帯の高台で別府市街を脚下に俯瞰し、洋々たる豊豫の大觀を滿眸する眺望は古來幾多の詩歌に詠ぜられてゐる。

【東 公 園】 別府の南部、高崎山に連なる一帯の丘陵で金比羅山を中心としてゐる。脚下に泉都の大市街を展望し、豊後灣の碧波に反映する國東半島を遠望し、西方はるかに由布鶴見の秀峰を仰ぎ、實に山岳美、海洋美、市街美を一眸の中に收むる景勝地で四季の行樂に適し附近には古來百穴と稱する古墳及北西には河鹿鳴く河内谷

と云ふ溪谷がある。

【日出城下海岸】別府灣頭の景勝地で別府より約三里、慶長六年以來の木下氏の舊城址である。城下一帯の海岸には幾百年の星霜を経た巨木老松が聳立し、灣内の波靜かに帆影のこゝかしこに浮遊する状、わけても仲秋の月影映ずる金波銀波の眺は一幅の畫を見る様である名物に城下鰈がある。又松屋寺の蘇鉄は日本一を以て誇るに足るもので現に天然記念物に指定されてゐる。

【由布仙境】豊後富士の稱ある靈峰由布の西に位する一大盆地で海拔二千尺、風光明媚、温泉も亦豊富である。別府を距る西方約五里、堀田温泉を過ぎ、鳥居峠を越せば途中廣漠たる城島原や神秘的な猪ノ瀬戸等を過ぎ、此の仙境に一步を踏み入れば靜寂の天地、雄大の景觀は泰西の名畫を見る如く盛夏尙晩秋の爽涼を感じる恰好の避暑地である。鬱蒼たる巨木老杉、神さびた六所権現、清泉湧出する若宮八幡、美しい金鱗湖、銀鱗湖、とりわけ朝霧のかすむ由布は見逃せぬ美觀である。

【柴石溪流】別府の西北約二里、紫石川の溪流に臨む幽邃境で往昔後朱雀天皇の皇太子親仁親王の御湯治遊ばされし地と傳へらる。附近に柴の化石の出づるに依り柴石の名を生じた。流るゝ靈泉に身を浸せば滾々たる溪流の音は蟬の啼聲と和し、さながら人外境にあるを覺ゆる。春の櫻、秋の紅葉も亦一入美しい眺めである。

二、別府三勝

【内山溪谷】別府の西方約二里、鶴見連峰と伽藍嶽と扇山の間に存在する一大溪谷で颯颯一里餘、懸崖數千尺にして壯觀を極めてゐる。背後の山勢は急峻にして千古斧鉞の大原始林に接し、春夏秋を通じ鶯の聲を聞く事が出来る。殊に晩秋の紅葉は美しい眺めである。溪流中に温泉の湧出する地がありキャンプに絶好の適地である。

【志高湖】別府の西南方約二里、鳥居峠に近く、海拔二千尺の高原中に在り、周圍約一里、湖画鏡の如く美しい湖水である。由布、鶴見の連峰を湖面に浮べ、春若草の萌出する頃、湖畔に悠々として牧牛の群のつどう風景は正に其のままの名畫にして、浮世の紅塵を絶つ仙境である。夏はキャンプに冬はスケートに、一泊の清遊には好適の地である。

【佛崎公園】別府より南へ一里半、大分へ通ずる国道の中途にある小丘陵で海邊には奇巖怪石磊々として相並び千古の緑を傳へる(鶴の松)(龜の松)がある。丘上には無数の櫻樹の鬱蒼として園内到處所風光に富み、一眸の中に收むる別府灣一帶の景觀は全く近郊無比である。花時には來遊する人多く電車、自動車の便がある。

三、其の他の名所舊蹟

【井上侯千辛萬苦の場】別府驛の西南五丁、市公會堂の北側にあり、元治元年九月故侯爵が山口城外袖付橋にて俗論派の兇刃に撃たれし後別府に亡命し、若松屋主人松尾彦七及び俠客灘龜の仁俠に依り匿われ創痍を養う傍ら維新の大業を劃策した所である。明治四十四年五月侯は再び別府に來り若松屋を訪ひ舊恩を謝し、四十七年前潜伏せし室に入り往時を追懷して感慨に堪えず、直ちに筆を執つて「千辛萬苦の場」と書し之れを楯間に掲げた由緒ある建物である。

【大佛】別府驛を距る西北十三丁の處にある釋迦像で高さ八十尺、拇指の周圍六尺八寸東洋一の稱がある。

【つつじ園】別府西方の郊外にあり、園内全部つつじを植え、閑雅にして幽邃、満開の際は美觀言語に絶する。

【城島原高台】別府の西方二里余、由布、鶴見の兩山に抱かれた海拔二千尺の大高原で、空氣高燥にして眺望雄大である。

【吉弘公園】吉弘神社を取り入れた公園である。慶長五年九月中旬、大友義統の軍三千と黒田孝高の軍八千と石垣原を挟んで五日間に亘り激戦し、戦は大友軍に利なく勇將吉弘嘉兵衛尉統幸は殘兵二百余人と共に奮戦しあはれ三十八才を一期として自刃した。現在公園内にある一基の墓碑は、僅か二百餘騎を以て黒田の大軍を實相寺山に追詰むる事前後五回、其の勇猛と忠烈を千載に傳ふるものである。

【鬼の窟】龜川驛の南方十八丁の森の中にあり、上代の墳墓とも傳へらる。巨巖大石を疊んで築造し、石穴の高さ一丈余、窟口八尺、深さ二丈余、窟の内は冷氣を覺え鬼氣人に迫るの感がする。

【聖人ヶ濱】市の北方餅ヶ濱海岸の北部、海中に突出した小松林で往昔一遍上人がこゝに船をつけ初めて九州の地を踏んだ處と傳へられる風光明媚の地である。

帯の海岸
仲秋の月
誇るに足

豊富であ
る過ぎ、
ずる恰好
湖、とり

御湯治遊
々たる溪
る。

懸崖數千
聲を聞く事
也である。
眼鏡の加く
詳のつごう
一泊の清遊

温 泉 案 内

1. 保健都市別府

別府は世界の公園と稱へられる、瀬戸内海に連なる温泉郷で、泉質の多様多種と泉量の豊富なることは蓋し世界第一と云はれてゐる。

天與の温泉と景趣さまざま自然美に恵まれてゐる上に、幾多の近代的施設が完備し實に理想的な温泉療養地である。所謂別府入湯と名付ける明礬、鐵輪、龜川、柴石、觀海寺、濱脇、別府等大別府市内の温泉は隨所に溢々と湧出てゐる。

泉質は硫黄泉、鐵泉アルカリ泉、土類泉、食塩泉、單純泉、炭酸泉、酸性泉で世界藥劑學會の認定した十一種類中八種を占め、之等の靈泉は九州大學温泉治療學研究所、鐵道療養所、大會社大工場其の他の經營する療養所、病院、遞信局、保養所、國立病院、市内數百の旅館、貸間、商店一般家庭の湯壺に溢れてゐる。湧出口四千餘、一晝夜の湧出量四十萬石に及ぶと推定され、保健と療養方面に大きな役割を演じてゐて、治病上の効能はあらゆる方面に及んでゐる。

更に此の天恵豊かな、温泉や地熱は生産方面にも利用され蔬菜の速成栽培、醸造、孵卵、乾燥、製藥、製茶、養蠶、纖維工業其の他各方面にまで應用されてゐる。

交通は陸路日豊本線により、北は門司、小倉、福岡方面に南は宮崎、鹿兒島に通じ、西は豊肥線、久大線等により阿蘇、熊本、久留米、佐賀方面に連絡してゐる。

海路は關西汽船が大阪、別府間の急行遊覽船が毎日往復してゐる外、宇和島線、廣島線等によつて四國、中國との海上交通は極めて繁く文字通り四通八達して訪れて浴客年間三百萬を算してゐる。別府温泉こそ平和の復興に寄與せんとする國民の健康と資源、体力増進のオアシスであり明日への飛躍に備へるよき休養地である。更に又戦後更生の日本にとつては、この豊富なる温泉を有する別府はその良き風光と共に世界の観光地として將來の發展を約束されてゐる。

【海岸砂湯】 海岸一帯の潮が退けば浜の干潟には滾々として神代ながらの靈泉が湧出して居る、其處を僅か五六寸掘り下げて半身を暖砂に埋めて仰臥すれば暫時にして全身温まり上氣して顔に玉の汗がにじむ、寝ながらにして水平線上の彼方に浮出した四國の島々や、限りなく晴れ渡る青天上を眺めつゝ、寄せては返す波の音に必らずや無我の境に誘ひ込まれる氣持は實驗した人でないと語り盡せない、現在市營の海岸砂湯は北濱海岸と楠浜の二ヶ所にあつて泉質は塩類泉でラヂウムを含有し殊に神經痛リウマチスには卓効があるので天下一品の砂湯と云はれて居る。

【靈潮泉】 別府港棧橋の西側にある市營の大浴場で和風宏壯な平家の建物の中に砂湯、臥湯、泉浴、蒸湯が設けてある、泉質は炭酸性含鹽泉にして無色無臭、咽喉諸症、筋肉疾患に靈効がある。尙ほ名物蒸湯は文化的の施設により腦病に特効がある。

【竹瓦温泉】 別府港の西北一丁余に在る、階上に百疊敷の大廣間ありて入浴者の休憩室となし、泉浴、砂湯臥湯の設備がある。泉質は塩類泉でリウマチス、神經痛に偉効があり昔からいざりも立つとて有名である。

【楠温泉】 別府港の西南四丁にある老樟樹の根もとから湧出する湯は明鏡の如く透明で泉質は炭酸泉にして疝瘻、筋肉疾患、腫物に奇効がある、明治維新の元勳井上馨侯が會て別府亡命中夜な夜な通つて其刀瘡を治せられたのは此の温泉である。

【不老泉】 別府驛を南に三丁の處に在る和洋折衷の三層樓、浴後の展望は云はれぬ興趣がある、泉質は含鐵炭酸泉神經系諸病、胃腸病に特効があり階上には休憩室、食堂、家族湯、瀧湯等の設備がある。

【濱脇温泉】 東別府驛の北三丁にありて鉄筋混凝土の宏壯なる三階建築にて別府の代表的温泉で浴槽面積の大なるは別府第一を誇り氣持のよい泉浴が出来る、泉質は含土類食鹽泉でリウマチス、神經痛、皮膚病に偉効あり。

【濱脇高等温泉】 浜脇温泉と同一建物内にありて階上大廣間は入浴者の休憩所となし又家族室の設備がある、泉質は塩類泉でロイマチス等によく屋上バルコニーは眺望絶佳にして浴後の散策に利用されて居る。

上界

也で
衰々

種類
所、

病上

、養

等によ

中國と
復興に
更に又
來の發

【田の湯温泉】 別府驛の西南四丁にある、市内唯一の硫黄泉にして泉質柔かに肌觸りよく諸瘡皮膚病に特効があり高等温泉の設備もある。

【千人風呂】(龜陽泉) 市内龜川驛南方三丁を隔て階上大廣間ありて休憩、集會場等の設備も完備し泉質は塩類泉で神経痛、ロイマチス、外傷、婦人病等に卓効がある。

【東龜陽泉】 龜陽泉と隣接し砂湯、瀧湯等の設備あり、泉質は塩類泉で神経痛、ロイマチス、外傷、婦人病等に卓効あり。

【濱田温泉】 市内龜川驛南方二丁餘で泉質は含土類塩類泉でロイマチス、神経痛、虚弱者、運動麻痺等に効果顯著なるものがあり、蒸湯等の設備も有つて龜陽泉(千人風呂)と並び稱せられる龜川の公衆浴場である。

【瓢箪温泉】 鉄輪温泉東部に有りて胃腸病に卓効ある炭酸泉である、尙高さ六十尺の瓢箪閣があり、七階の屋上は展望台として別府温泉地帯を眼下に見る事が出来、休憩、宿泊、宴會等の設備もあり瓢箪閣の傍に於ては旅館部がありて長期滞在者にも適す、天然、自然の美をその儘温泉に取り入れて岩屋風呂、夫婦風呂、天然湯瀧、その他蒸湯、プール等の設備もある。

【鐵輪蒸湯】 瓢箪温泉と並び稱せられる鉄輪温泉場の珍奇なる温泉である傳説は七百年前八丁四方の大地獄であつた鉄輪を一遍上人が湯治、避暑、避寒に適する現在の鐵輪温泉場にしたものと傳へられる上、上人は一字一石、法華經經文を書いた石を廣大なる地獄に投入し人畜に及ぼす危害を防ぎその地獄を利用して如何なる難病も治癒せしめ得る温泉場として薬師如来を安置し十六羅漢になぞらへた十六石の枕を並べ是に臥せて七百年來不滅の證明を拜し蒸湯に依つて治癒する難病者は數知れずと云はれてゐる。

【鶴臺泉】 明礬温泉東部にあり、昭和十三年一月改築した新装の浴場で皮膚病に特効の浴場の他、大瀧湯も有り、山の温泉の代表的な雰圍氣に包まれた、療養温泉場である。附近に別府名産湯の花の採取場があつて浴客の目を奪つてゐる。

【堀田温泉】 別府の西約四軒半、此處も皮膚病特効の山の温泉であつて、前に別府温泉郷の大景を控へ、眺

望良く空氣又清澄の温泉場である。

【柴石温泉】 亀川驛の西三軒別府八景柴石溪流に臨み、せらぎの音に聞き惚れて溪流に沸く温泉に浸つて湯籠にうたれる塵外境、蒸湯泉浴場もあり、一日の清遊に好適の温泉場である。

此の外に海門寺温泉、柳温泉、八幡温泉、錦温泉、北町温泉、薬師温泉、梅園温泉、紙屋温泉、二條泉、春日温泉、朝見温泉、日ノ出温泉、靈妙泉、未廣温泉、萬歳温泉、此花温泉、老松温泉、秋葉温泉、瀧見温泉、四ノ湯温泉、的ヶ浜温泉、野口温泉等幾多の共同温泉浴場があり、泉質また多種多様にして各々四百四病に特効がある。

飲 み 湯 の 知 識

どんな温泉（鑛泉）でも飲めば萬病に効くと云ふ譯のものではなく、その泉質などに依つて効果が違います。それを泉質に分けると

- △單純泉——泌尿器病
- △炭酸泉——胃酸缺乏症、泌尿器病
- △アルカリ泉——胃酸過多症、胃酸缺乏症、常習便秘、肝臓病、糖尿病、肥胖症、痛風、泌尿器病、皮膚病
- △硫黄泉——胃酸過多症、呼吸器病、糖尿病
- △鐵泉——婦人病、皮膚病、血液病
- △土類泉——胃酸過多症（アルカリ性土類泉）泌尿器病、（土類炭酸泉）痛風、皮膚病
- △食塩泉——胃酸過多症（アルカリ性食塩泉）胃酸缺乏症、常習便秘、肝臓病、呼吸器、糖尿病、肥胖症

であります。

飲む時刻は鐵泉炭酸鐵泉、硫黄鐵泉などは食直後に、炭酸泉やアルカリ泉食塩泉は早朝空腹の時や夕食前三十分または一時間ぐらゐが適當です。飲用量は普通コップ一杯から二杯程度とされてゐます。飲泉の温度は攝氏五〇度から六〇度程度がよろしい。

別 府 温 泉 の 殺 菌 力

九州大學温泉治療學研究所主任教授高安博士の話によりますと、温泉の病原菌に對する殺菌力は、病原菌の種類と

効
の
は
、
獄
宇
病
不
龍
湯
て
浴
、
眺

泉質並にその温度などによつて大差があり一口には説明出来ませんが、常識として酸性の強力なもの程殺菌力もまた強力である譯で、淋毒菌、黴毒菌などは四〇度以上の温度内では十五分間で死滅します。元別府海軍病院が四三の柴石温泉（泉質酸性泉）を使用して同種人口温泉と比較實驗した各種病原菌に對する殺菌力は次の通りです。

	柴石温泉	同種人口温泉
腸チブス	15分	2時間
バラチブスA	30分	"
バラチブスB	25分	"
赤痢	45分	"
赤痢E	45分	"
赤痢Y	30分	"
コレラ	5分	5分
大腸菌	2時間	2時間

地 獄 巡 り

別府温泉に來遊して必ず一度は行くものに地獄巡りがある、窪地から吹き揚げる沸き立ちたる熱湯や熱泥、熱氣の凄慘槍絶は正に快奇的な目を眩らせるに充分である。左に主なる地獄を紹介しよう。

【海 地 獄】 鐵輪温泉の西六丁に在りて其形狀は恰も瓢箪の如く廣さ八十坪の紺線高熱の一大熱湯地と小壁を隔て、一千余坪の湖水の如き噴湯井と併せて一晝夜の湧出量二萬石と云ふ。

【坊 主 地 獄】 海地獄の四方六丁、灰色の熱泥が大小の坊主頭の形狀をなし沸騰してゐる、此處は昔寺院の跡にして田内坊と呼びし悪徳坊主が邪怪貧慾にして飽くことを知らず一夜にして佛罰觀面寺は忽ち陥没し地獄と化

し
 紺
 血
 時
 染
 其他
 【旅
 ツ
 夕
 香
 糸
 團

したと傳へらる、現在沸き上りては崩れる熱泥の坊主は此の破戒僧の苦患焦熱の地獄に喘ぐ様に似たるものがある。

【紺屋地獄】 坊主地獄の西北七丁にて明礬温泉の大地獄、熱湯池全面紺色の波紋を呈し煮へ返つて居る、試みに鶏卵を浸せば黒色に柔まりて煮えるも一奇観である。

【血の池地獄】 亀川驛を離る西南十五丁にして地獄の廣さは三百五十餘坪、全面朱紅色を帯び熱泉は沸騰して時々眞赤に噴出して數間の血柱が立つ、素晴らしい美觀を呈するのである、この地獄の熱泥を以て染めし「血の池染」及「血の池焼」を産して名がある。

其他八幡地獄、鶴見地獄、鬼山地獄、竈地獄、鬼坊主地獄、鉄輪地獄、大坊主地獄、龍巻地獄などがある。

観 光 案 内

【旅 館】 當市別府は旅館の數三百余戸、市街海岸、郊外到るところに觀光、療養に快適なサービスをモットーとしたる多種多彩な施設を以つて皆様の御來遊を御待致して居ります。

別府舊市内	240軒	亀川温泉場	35軒	鉄輪温泉場	30軒
觀海寺温泉場	12軒	明礬温泉場	11軒		
宿泊料金	一般一泊二食付 400円程度より900円程度 (飲食税、奉仕料を含む)				
團 体	小 學 生	150円	250円程度	(一泊三食付 飲食奉仕料含む)
	中 學 生	200円	300円程度	(" ")
	高 等 學 生	250円	500円程度	(" ")
	一 般	400円	800円程度	(" ")

ま
三

の

壁

跡

化

【地獄巡り】 別府温泉の観光客で一度は必ず出かけて行く地獄巡りは行程約二〇キロ二時間半、亀の井バスが定時に運轉し綺麗なバスガールが沿道の名所案内を得意な口調で説明してゐます。地獄として九ヶ所ありますが中でも紺碧の海地獄、沸き立つ坊主地獄、赤沼の血の池地獄は是非共見逃せない偉観であります。

亀の井バス 一巡り料金一人様… 80円

小學生團體	30人—99人…52円
	100人以上…48円
中學生 "	30人—99人…64円
	100人以上…60円
高等學生 "	30人—99人…76円
	100人以上…72円

タクシー（合同タクシー） 貸切 一 台…900円
 九地獄入場料共通券 一 般… 80円

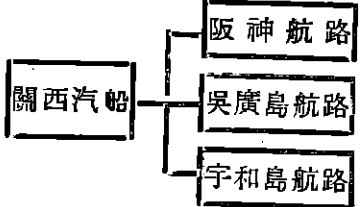
（別府を中心とした遊覽コース）

耶馬溪行 別府驛午前七時〇〇分發（中津より洞門、羅漢寺見學）午後七時四十五分頃歸着…運賃往復270円
 阿蘇登山行 大分驛發 五時〇二分發（豊肥線坊中驛下車）午後七時五十一分 歸着…運賃往復320円
 （登山バス運賃は別）

城島高原行 九州の輕井澤と稱せられ高原には牧場、ヒュッテ、高原ホテル等あり
 亀の井バスにて約一時間三十分 運賃往復……80円

海上遊覽 關西汽船大阪航路の二千噸級の遊覽船にて海上より別府を眺め約四十分にて大分下船、歸りは大分交通の電車にて別府歸り 運賃往復……33円

（別府迄の交通及運賃）（片道三等 團體は割引の特典が御座います）



大阪	640円	神戸	640円	高松	480円		
今治	350円	高松	280円				
吳	351円	廣島	351円	宮島	330円	柳井	270円
八幡濱	210円	宇和島	280円				

列車

長崎	(小倉經由 420円 久大線經由 360円)	唐津	(小倉經由 360円 久大線經由 300円)	博多	260円		
門司港	190円	飯塚	200円	直方	220円		
廣島	420円	徳山	320円	宇部 (小郡)	300円	下關	190円
鹿兒島	420円	宮崎	300円	熊本	220円		

福岡別府間急行バス

博多	400円	小倉	270円	中津	150円
----	------	----	------	----	------

【歡樂街!!】

料理店	20軒	藝妓	150名
特殊喫茶店	83軒	女給	300名
洋食店	25軒	女給	140名
ダンスホール	5軒	ダンサー	150名
映畫館及劇場	7館		

(お土産品!!) 竹細工、竹人形、黄楊細工、湯の花、針

!! 皆様御來別前旅館、遊覽コース等申出であれば適當なる處を御選定申上ます。
 觀光協會觀光案内所が驛前(構内)棧橋前(待合室外側)に設置して御座いますから皆様の御利用をお奨め申します

別府國際泉都計劃

第一序 言

別府市の天與無限の温泉と天恵豊富な風光とは海陸交通の要衝と相俟つて國際觀光ルート of 西日本の據點を形成しているが、近時觀光國策に對する國民の認識は益々高くなり、日本經濟自立との密接な關連において國際觀光都別府市の前途にほのぼのと曙光が見えている。泉都別府の國際觀光都計畫は海陸兩面に亘る大計畫である。

海上計畫は國際觀光港を中心とし、遊覽港を伴う計畫である。東洋のナポリといわれる別府灣の山海の美を掌握する好適の位置を占める觀光港は本市の表玄関であると共に將來の發展を誘導する先驅的施設である。

陸上計畫は國際泉都の眞面目を遺憾なく發揮する都市計畫である。それは卓越した立地條件を備えた處女地の開發を中心とした計畫であつて、近代觀光都市計畫の最高峰を示すものである。觀光港計畫は日本港灣協會に委嘱して鈴木雅次博士を委員長とする調査團の貴重な所産であり、陸上都市計畫は全日本觀光連盟に委嘱して田村剛博士を委員長とする調査團の周到な成果である。この海陸の計畫は兩々相俟つて國際泉都計畫を構成するものであつて目下夫々運輸省及び建設省並びに大分縣において着々實施措置が進められている。

第二 國際觀光港修築計畫

1. 埋 立

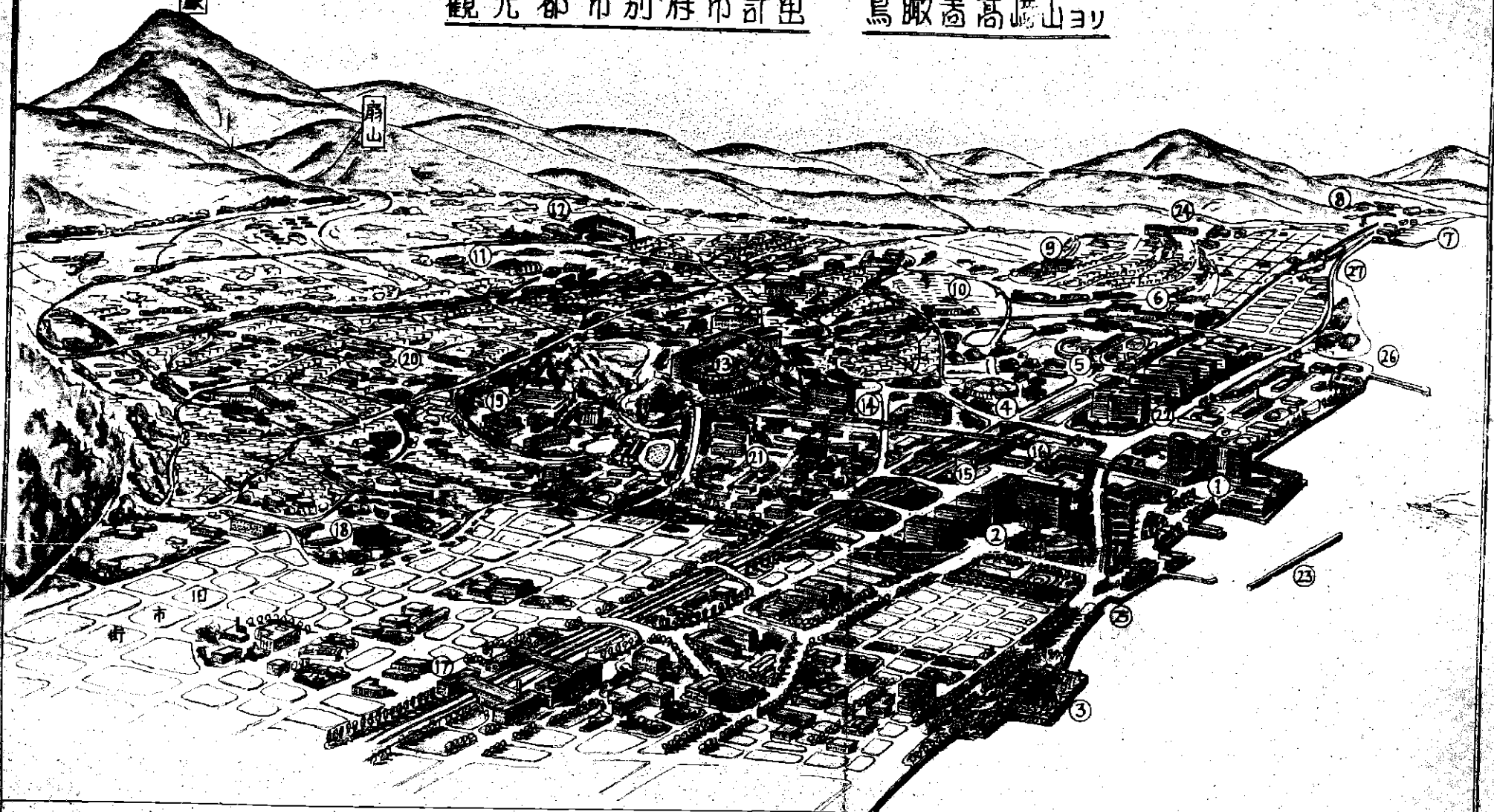
餅ヶ浜海岸春木川河口附近より南え長さ780mに亘り面積約108,500m²土量約473,000m³と干潮面上3.5mに埋立てる。埋立量は浚渫土量を充てる。

2. 岸 壁

- (イ) 埋立地突出部前面に延長30m水深12mの岸壁を築造する。
- (ロ) 埋立地突出部南側に延長130m水深7mの岸壁を築造する。

遠見

鳥瞰高崎山ヨリ 市別都市観光



- ① 観光會館 ④ カジノ ⑦ ヨット港 ⑩ 鉄輪温室 ⑬ 実相寺パレス ⑭ ケアルカ駅 ⑯ 中央運動場 ⑳ 高層住宅 ㉕ 境川
- ② 公館地區 ⑤ 競馬場乗馬クラブ ⑧ 遊園地 ⑪ 動植物園 ⑫ 観光ホテル劇場 ⑰ 現在鉄道駅 ⑱ 独立住宅 ㉖ 観光港 ㉗ 春木川
- ③ 砂風呂ホテル ⑥ 高等學校 ⑨ 國際地區 ⑫ 海地獄温泉 ⑮ 新別府駅 ⑯ 文化センター ㉘ 中層住宅 ㉙ 温泉療養所 ㉚ 龜川中心地

3. 棧橋

埋立地南部7mの岸壁より南に向ひ150mの地點に長さ100m幅30m水深6mの棧橋を海岸に直角に築造する。

4. 物揚場

埋立地北部の船溜沿岸に延長100m水深3mの物揚場を築造する。

5. 防波堤

(イ) 南防波堤 埋立地の南より東に延長200mの防波堤を築造する。

(ロ) 東防波堤 埋立地前面の海中南防波堤より東方150m、12m岸壁北端より東方350mの位置に延長550mの防波堤を築造する。

(ハ) 小船溜防波堤埋立地突出部北側より北に向い防波堤150mを築造する。

6. 浚渫

(イ) 港内12m岸壁前面を水深12mに7m岸壁を南防波堤との間を水深6m乃至7mに夫々浚渫する。浚渫土量約864,000m³である。

(ロ) 小船溜内を水深3mに浚渫する。浚渫土量約56,000m³である。

7. 護岸

物揚場北側、埋立地突出部北側、7m岸壁より南防波堤との間、埋立地南側に總延長650mの護岸を築造する。

8. 船客待合所

(イ) 12m岸壁の後方に二階建延坪9,000m²の船客待合所を1棟設ける。

(ロ) 7m岸壁の後方及棧橋上に夫々2,000m²の待合所を1棟宛設ける。

9. その他の施設

埋立地内に次の施設を設ける。

(イ) 通路50,000m²

(ロ) 緑地1式

(ハ) 給炭給水施設1式

10. 将来計画

- (イ) 港附近に観光驛を新設、現在の電車線を合理化して別府、龜川兩驛との連絡を密接にする。
- (ロ) 港の北部を埋立て臨設公園を設け、遊歩道、緑地帯その他の施設を行う。なお埋立は長さ浚渫土量を充てる
- (ハ) 東防波堤を北方に200m延長する。

第三 遊覧港新設計画

1. 埋立

古市海岸の北部、關の江河口の南方に長さ約250m、幅約90m、その南端より東方へ長さ200m、幅約50m、全面積33,000m²を干潮面上3mに埋立てる。その土量約60,000m³は港内浚渫土を充てる。

2. 防波堤

- (イ) 東防波堤 埋立地の東端より北に向い長さ200mの防波堤を築造する。
- (ロ) 北防波堤 埋立地の北端より東に向い長さ約130mの防波堤を築造する。

3. 棧橋

埋立地前面に長さ約60m、幅2m、水深干潮面下約3mのもの2基及浮棧橋1基を設ける。

4. 浚渫

港内約40,000m²を水深3mに浚渫する。土量約90,000m³である。

5. 護岸

埋立地北端90m、同前面200m、埋立地突出部南側240m、北側180mに護岸を築造する。

6. クラブハウス、格納庫、修理工場其の他

埋立地の北部に2m建延坪約1,200m²、南部に格納庫、修理工場各1棟並びに棚詰所其他附帯陸上設備を築造する。

7. 埠頭構内設備

埠頭構内に道路、緑地、その他諸施設を設ける。

第四 都市 計 畫

1. 計 畫 目 標

- (イ) 源泉の涵養と配湯の合理化
- (ロ) 季節的利用の増進
- (ハ) 新市街地の擴充
- (ニ) 宿泊施設、観光施設の整備
- (ホ) 交通施設の整備
- (ヘ) 上水道の擴張
- (ト) 観光産業の振興

2. 計 畫 人 口

第一次計画を130,000人、最終計画を200,000人とする。

3. 施 設 計 畫

観光中心を観光港、新別府驛、海岸國道、阿蘇えの観光ルート等交通の中心として計畫する。その位置は日豊本線別府、亀川兩驛の中間地點餅ヶ浜海岸附近一帯とする。

實相寺山は位置的にも地理的にも計畫地域の中心であつて、ここに展望台をはじめ美術館、温泉博物館等の施設を設けて美術の中心とし、南部の山麓には陸上競技場、野球場、水上競技場、テニス、バレーコート、蹴球場、

相撲、けん闘場、及体育館等綜合体育施設を設けて厚生を中心とする。

観光港に隣接する海浜遊覧公園には温冷プール、大食堂を設けこれ等をボードウォークス（板張道）で結び、水族館及び緑地内には児童遊戯施設を設けて観光都の夏の呼物とする。

大觀山は豊富な温泉、静寂な環境、絶佳な修景に恵まれているので、國際地區としてその特性を活用し、こゝに住む外人達にとつて永遠のふるさとたらしめる。

源水地區は温冷兩泉源に恵まれ、こゝにウォーターシュートをはじめとする大遊園地を計畫する。古市海岸の遊覧港と共に慰樂の中心である。

地獄地帯はなるべく自然の風格を保たせ、附近に温泉利用の熱帶動植物園を計畫する。其の他現在の砂風呂の擴充、志高湖、春木川野營地、太平山、高崎山展望台、南端ゴルフ場の整備等各種觀光施設を網羅する。

また競馬場、乗馬クラブ、カジノ等を設けて觀光客の誘致につとめる。

京大物理研究所一帯を文化センターとして整備し、圖書館、研究所、音樂堂等を設ける。

文教施設として高等學校、中學校、小學校等を人口配置、通學距離、環境等を考慮して適宜配地を行うと共に將來大學設置を豫想して敷地に留保するよう措置する。

醫療施設は現在の國立療養所、九大温泉研究所の擴充を行い、必要によつては新市街地に綜合病院を考慮する。

衛生施設として墓地、火葬場、屠場、塵埃焼却場、汚水處分場等を適當に配地する。特に汚水處分場については境川下流に 13ha を劃定して、分流式下水道の整備、水洗式便所 の普及と共に重要な措置を講ずる。

其の他土地利用計畫として

公館地區を新別府驛附近に求め、こゝに市役所、公會堂、稅務署、警察署、電信、電話、郵便局、消防本署等を集めて、新舊兩市街から利用し易いように計畫する。

住居地域内にはコミュニティーセンターを設けて、日常の買物や診療所、圖書館、映畫館其の他社交施設を集め、要所にはデイストリクトセンターを設けて、大規模な映畫館、病院等を完備する。

舊別府市、龜川、等既成市街地の整備は新市街地の構成と不離一体の関連性を與えてこれを行い、主として街路公園等の整備に重點を置くものとする。

4. 交通計畫

(イ) 船舶 新設觀光港に50,000噸級外國遊覽船及2,000噸級内國船の繫船岸壁を設け、また棧橋を内海遊覽船の發着所として、こゝに船舶交通を集中する。

(ロ) 航空港 海陸兩様の航空港を計畫するが、陸上施設は小型機發着場を考慮する。

(ハ) 鐵道及軌道計畫 鐵道は一應現在のまゝとし、軌道は現在ルートを廢して鐵道に平行して移設する。

(ニ) 道路 海岸の國道は西方の新設路線に切替え、現在道路は擴幅して遊覽道路として施設する。海岸に平行して一部プロムナードを設け、散策と交通とを分離する。

觀光港より阿蘇えの自動車路は市街地通過を避けるようルートを選定し、プロムナードと共に縁したたる景觀を示すよう考慮する。

幅員12米以上の街路は交通線として歩車道の區分を施し、12米未満の街路は補助線として働かせ、幹線、補助線によつて全街路系統を構成する。

住宅地内の歩道はなるべく縁地内に設けて、買物通學等に便利に計畫する。

(ホ) バス 市街地交通機關は主として、バスによるものとし、道路の系統に従つてバス交通網を計畫する。觀光中心地のバス發着場はすべてのバス交通の起點となる。

(ヘ) ケーブルカー 乙原ケーブルカー施設の復活を圖り、將來新別府驛、實相寺山間に新設する。

5. 觀光ルート

市街地をはなれた觀光ルートは主として自動車による左記のルートを設定する。

(イ) 十文字廻逆ルート (砂利道幅員5.5m二部4.5m)

堀田温泉——300米標高線——明礬温泉——湯山温泉——十文字高原——南端ゴルフ場——豊岡町

(ロ) 中釣廻逆ルート (砂利道幅員4.5米)

堀田——馬居——志高湖——鳥居——城島台——中釣——十文字高原

(ハ) 由布院廻逆ルート (砂利道幅員4.5米)

堀田——鳥居——由布院——塚原——中釣

(ニ) 日出眞那井守江廻遊ルート (鐵道、自動車、船舶併用)

(ホ) 別府を中心に周囲の觀光地と連絡するルート

① 國際觀光ルート 別府——由布院——久重高原——大阿蘇——熊本——雲仙——長崎

② 別府——由布院——森——耶馬溪——英彦山

③ 別府——豊岡——南端——淨土寺——二日市——四日市——中津

④ 別府——大分——由布院

⑤ 別府——大分——湯平——小田池

⑥ 別府——大分——竹田——久住——瀬本

6. 上水道計画

昭和三十四年度までの10箇年計画を第一次計畫とする。人口約120,000人に對して普及率74%給水量1日27,300屯

を目標として現在施設を擴充する。

最終計畫は人口200,000人を目標とし、普及率80%、給水量1日56,000屯を確保するため別途有力な水源を求める

社 寺 宗 教

1. 神 社

名 稱	位 置	名 稱	位 置
八幡朝見神社	大字別府 字朝見	金比羅神社	大字浜脇 字金比羅下
秋葉神社	全 字南町上	火男火賣神社	大字南立石字鶴見岳
愛宕神社	全 字佛ノ塔	全	大字鶴見 字火賣
八坂神社	全 字檢校	天満社	大字南立石字本村
秋葉神社	大字浜脇 字上ノ町	生目社	全 上向原
住吉神社	全 松原	八幡神社	大字東山 字尾越
天満神社	大字別府 字境	山神社	全 宮ノ前
温泉神社	全 字原	三女神社	大字龜川 字古市
八幡竈門神社	大字内竈 字龜山	八坂社	大字南石垣字牛頭
石垣神社	大字南石垣字四郎丸	市姫神社	大字龜川 字船頭
八幡石垣社	大字北石垣字諏訪本	天満社	全 字野地
霧島神社	大字東山 字三角山	御靈社	大字野田 字羽室
波止場神社	大字別府 字北町下	天満社	全 字天神原
天満神社	大字浜脇 字赤野	愛宕神社	大字浜脇 字山下
歳神社	全 字歳ノ神	稻荷社	大字鶴見 字宮添
明神社	全 字田ノ口	三島社	全 字下森山
天満神社	全 字屋敷ノ脇		

0屯
ある

2. 寺院

名稱	宗派別	位置	名稱	宗派別	位置
新善光寺	淨土宗	別府大字 字 郷谷	圓正寺	眞宗	大字別府 字日ノ出
萬松寺	黃檗宗	全 野 口	曹源寺	臨濟寺	大字北石垣字寺ノ前
海門寺	曹洞宗	全 北町下	寶連寺	眞宗	全 字 林
修福寺	黃檗宗	大字浜脇 字 谷	觀音寺	黃檗宗	大字龜川 字 平田
長松寺	曹洞宗	全 八 幡	長泉寺	淨土宗	大字野田 字八十浪
崇福寺	臨濟宗	全 上ノ町	信行寺	全	大字龜川 字風呂ノ坂
寶滿寺	天台宗	全 田ノ口	眞德寺	眞宗	大字内竈 字麻生岳
高野寺	眞言宗	全 南 區	清光寺	全	大字龜川 字 平田
安國寺	曹洞宗	全 赤 松	西念寺	全	大字内竈 字 岸本
寶持寺	臨濟宗	大字別府 字上野口	西光寺	全	大字龜川 字妙珍筋
西法寺	眞宗	全 本 町	安樂寺	全	大字東山 字寺ノ上
觀海寺	曹洞宗	大字南立石字南立石一	松音寺	臨濟宗	大字脇浜 字 赤野
永福寺	時宗	大字鐵輪 字湯ノ上	長覺寺	眞宗	全 字長覺寺
常行寺	眞宗	大字東山 字山ノ口	忠專寺	全	大字南石垣字 榎
海雲寺	禪宗	大字南立石字南立石	本光寺	日蓮宗	大字別府 字南立田
寶泉寺	全	大字南石垣字 榎	實相寺	曹洞宗	大字鶴見字中 河原

3. 教會

名	稱	住所	名	稱	住所
眞言宗高野山大師教會別府支部		立田町	怒寺派寶福寺子安觀音教會所		西蓮田
天理教高知大教會繁藤分教會別府支教會		上野口	天理教兵庫大教會神崎分教會福川支教會福泉宣教所		海門寺
天理教宇佐分教會三日月宣教所		原	天理教中河大教會此ノ花分教會北別府宣教所		上野口
神道修正派大分第四教務支局		眞光寺	眞言宗醍醐派別府醍醐教會		行合
新義眞言宗豐山派金剛頂寺		的ヶ浜	本門佛立教會別府親會場		北末廣
神道實行教天祖教會		南區	神理教直轄天地皇道教會本部		原
眞宗本願寺派圓正寺說教所		日ノ出	神道實行教直轄三等教會宮地獄本教會所		田ノ湯
金光教北別府小教會		南下	天理教高知大教會高岡分教會豊浦支教會高豊宣教所		下野口
眞宗本願寺派別府教會		老松	天理教安東教會泉都別府宣教所		田ノ湯
金光教別府教會所		南下	天理教名東大教會周東分教會豊文教會大別府宣教所		
臨濟宗不動ノ瀧別府教會所		原	日蓮宗蓮華龜川教會所		内籠
金光教西別府小教會所		南立石	神理教別府分教會		境下
神道神理教分教會		南立石	金光教泉都小教會所		中町
天台宗護生院教會所		北石垣	神道扶桑金神教會所		北町
古義眞言宗高野山大師教會本覺院別府支部		南立石	金光教浜脇小教會所		浜脇
金光教龜川教會所		龜川	神道修成派大分第七教務支局		別府
神道修成派大分第六教會支局		秋葉	神道實行教稻荷教會所		行合
天理教郡山大教會西大分支教會西府宣教所		下野口	眞言宗布施教會		
			P L 別府教會團		羽衣

4. キリスト教

名	稱	住所	名	稱	住所
日本メソヂスト別府教會		不老町	別府カトリック教會		南町
別府日本基督教會		不老町	日本西部ナザレン別府教會		弓ヶ浜
日本聖公會別府インマヌエル教會		下野口			

坂
寺
田
原

團 体 名 簿

1. 政治団体

名	稱	位 置	代表者氏名	名	稱	位 置	代表者氏名
民主黨別府支部會		日ノ出	鶴田 道造	大分縣反共連盟		楠 町	尾無安右衛門
民主自由黨別府支部		濱 町	池田 穰	日本農民組合朝日支部		鶴 見	宮崎 繁男
社會黨別府支部		老 松	加藤 柔郎	別府市政民主化同盟		田ノ湯	奥之山敬亮
日本共產黨別府地區委員會		仲 町	飯田 正雄	縣 政 ク ラ フ		楠 町	西田熊太郎
別府市民俱樂部		富士見	池田 一好	政 同 志 會		原	巖 義圓
別府納稅民主化同盟		錦 町	田吹 行一	日本青年共產同盟別府地區委員會		仲 町	西村 駿一
別府借家人同盟		錦 町	田吹 行一	新 聲 會		上朝見	近藤 茂直
別府同志會		日ノ出	鶴田 道造	大分縣青年同志會		松 原	香椎 直

2. 文化団体

名	稱	町 名	代表者氏名	名	稱	町 名	代表者氏名
生活文化グループ		流 川	山下幾久男	朝 見 陸 會		朝 見	小野 勝美
龜川文化協會		龜 川	宮崎 欽彌	別府文化協會		流 川	井上 智道
別府市史談會		別府圖書館	兼子 鎮雄	別府市立西小學校子供會		西小學校	和田 政見
梅園梅友會		梅 園	南里 忠	別府正巳クラブ創立委員會		流 川	稻田 修一
朝見子供會		朝 見	石橋 英雄	慈教子供の集ひ會		上田ノ湯	加藤 善通
螢 雲 會		朝 見	土肥 勳	兒 童 文 化 協 會		流 川	井上 智通
富士見親睦會		富士見	小野 利克	大分縣女流歌人會		錦 町	田吹 繁子
佛教文化道場		上 原	首藤 戒定	仲 町 ひ ま わ り 會		仲 町	竹内 女子
鶴見丘同窓會		梅 園	福田 利男	仲 町 少 年 會		仲 町	竹内 久芳
自 勵 社				八 雲 短 歌 會		錦 町	田吹 繁子
朱 竹 短 歌 會		藥師町	林 八重	別府市華道連		老 松	青木 碧山

一 冊 一 頁 一 大

3. 藝能団体

名	稱	町名	代表者氏名	名	稱	町名	代表者氏名	
泉都	厚生音東舞踊協會	榮町	江藤 茂	芳	清	老松	花柳 七郎	
別府	朋精會	北野口	井本 實	溫	柳	流川	花柳 満知	
青	柳會	龜川	篠崎 銚子	若	柳	龜川	若柳 吉正壽	
成	美	朝見	竹中 綾子	藤	明	富士見	藤内 勘八郎	
花	芳	南下	花柳 芳美津	民	生	座	松原	久保 好雄
琴	和會	龜川	加藤 寛	兵	市	會	老松	
絃	聲會	仲町	稀音屋 六古登	組	昇	會	流川	
廣	若會	不老町	豊澤 廣若	廣	二	會	秋葉	

4. 其の他の団体

名	稱	位置	代表者氏名	名	稱	位置	代表者氏名
社團法人	大分佛教青年會別府支部	向浜下	遠藤 幸隆	社	會 教 育 研 究 會	別府商業 學校内	香椎 直
別府	書道協會	流川	脇 鉄一	神道	修成派大分泉都教會	別府3525	佐藤 藤市
大分縣	ボーイスカート	別府驛前	小手川 正教	上	人 町 自 治 會	北石垣	高橋 久太郎

名門男亮郎圓一茂直

氏名
勝美
智道
政見
修一
善通
智通
繁子
女子
久芳
繁子
碧山

5. 商工業組合名簿

組 合 名	位 置	電 話 番 號	代 表 者 氏 名	組 合 名	位 置	電 話 番 號	代 表 者 氏 名
別府生活必需品小賣商業協同組合	北 浜	628 1,435	藤澤德太郎	大分縣削節工業協同組合	浜 町	1,100	梶原慶三郎
別府纖維製品小賣商業協同組合	旭 通 1 丁目	自 宅 74	中村 武雄	別府青果商業組合	北 浜	497	古城 董太
別府第一衣料品小賣商業協同組合	中 浜	自 宅 534	江藤 直次	別府果實商業組合	浜 町	573	安部 定雄
別府日用品荒物雜貨小賣商業協同組合	旭 通 3 丁目	次 393	岡 董喜	別府菓子組合	流 川	709	森 橋之助
別府竹製品商業協同組合	東蓮田	634	手嶋森太郎	別府竹製玩具工業組合	上のヶ浜		吉甲 諭
別府竹製品工業協同組合	蓮 田	次 154	大津 重吉	大分縣印刷工業協同組合 別府支部	南 町	1,016	梶原 君三
別府金物商業協同組合	流 川	128	松下 才助	大分縣自轉車商業組合 別府支部	行 合		熊井 熊三
別府雜貨連盟商業協同組合	楠本町 4 丁目	1,513	武田禮四郎	大分縣和傘工業協同組合 別府支部	旭 通 2 丁目		釘宮 峰雄
別府商店街商業協同組合	銀座街	975	桑原 武	大分縣桶工業協同組合 別府支部	龜 川		片山 豊
別府露店商業協同組合	松 原		佐藤 茂	別府占領軍向物品販賣組合	流 川	224	西尾 博
中 央 市 場	梅 園	576	齊藤一二三	別府醫藥品商業組合	不 老	1,725	上木 康正
標 準 市 場	錦	780	請川 秋雄	別府洋服商組合	龜 川 龜 川	127	齊藤 三上
龜川新生露店商業協同組合	龜 川		矢野 醇一	別府洋服洋裁工業組合	櫻 町		平野 直
別府古物商業協同組合	浜 町	1,100	牧 鐵夫	別府洋裁學院協會	海門寺	73	仁科 昌男

組 合 名	位 置	電話 番 號	代 表 者 氏 名	組 合 名	位 置	電話 番 號	代 表 者 氏 名
別府古物商衣類組合	梅園	1,238 ^次	幸 滿	別府市紙文具商組合	下野口	1,155 ^次	川内 義信
別府競賣所連合會	入江町	329	入江 文雄	別府市紙文具販賣商組合	楠 町	751	森澤 光雄
大分縣寫真商業協同組合	港 町	515	久保田 要	大分縣紙箱工業組合	南 町		廣津 元義
別府水販賣商業協同組合	北 浜	991	石井 隆吉	別府時計眼鏡商組合	松 原		小田原政清
大分縣心太商業協同組合	浜 町	1,100 ^次 (950)	岡崎 政喜	別府衣服更生組合	浜 町	762	竹本 展也
別府陶磁器商組合	住 吉	485	小坂井政一	別府自轉車物品運送業組合	北 町	1,324 ^次	中川 清市
別府古美術商組合	不 老	882	井田與次郎	別 府 質 屋 組 合	秋 葉		野田 幹雄
大分縣別府市印判業組合	行 合	1,625	安部 政記	別 府 市 醫 師 會	仲 町	943	國次 勇
別府市洗劑卸商組合	南 下	393 ^次	土谷 旭	別 府 齒 科 醫 師 會	港 町	421	酒井 修一
別府ラヂオ商組合	楠 町	1,134	井上 要平	別府鍼灸按摩師組合	北 町	240	平松 敦
別府寫真機材料商組合	港 町	515	久保田 要	別 府 電 療 術 師 會	東 町		中村嘉那伊
大分縣不動産商事組合	上田ノ湯	1,186	高橋 榮一	別 府 市 厚 生 協 會	不 老	53	筒井 富六
別府電氣工事業組合	本 町	1,381	金尾 留三	大分縣茶卸商業協同組合	楠 町	556	西村寅之助
別府管工事工業組合	流 川	165	加藤 私雄	別府小間物化粧品石鹼 <small>小賣商組合</small>	中 濱	37	溝部 猶平

雄
 三
 三
 雄
 豐
 博
 正
 三
 上
 直
 昌男

組 合 名	位 置	電 話 番 號	代 表 者 氏 名	組 合 名	位 置	電 話 番 號	代 表 者 氏 名
別府木材商組合	行合	359	德田鶴太郎	別府履物小賣商組合	楠町	718	岩井 政一
別府家具商組合	南		由村今朝季	大分縣農工業協同組合支部	秋葉	430	安藤 覺造
別府大工職労働組合	上田ノ湯		森 棟三	別府市助産婦會	行合	1,563	工藤マサコ
別府建築左官労働組合	境川		首藤 清	別府市旅館組合	楠濱	401	佐藤 福治
別府石工業合同組合	下野口		樋口 藤門	別府第一旅館組合	不老	360	森川 泰廣
別府土木建築協力組合	北野口	1,193	植良 享	別府食堂商業協同組合	本町	546	井上 隆
大分縣別府地區靴修理組合	下野口		原田種次郎	別府洋食店組合	流川	81	栗山 吉二
別府造花組合	梅園		佐藤 衛	別府喫茶店組合	流川	35	武田三代治
別府市花辨業組合	松原		本田 京次	別府特殊喫茶店組合	本町	1,128	阿部 新
別府釣道具商組合	浜町		朝久野鶴吉	別府入湯貸間組合	老松	1,310	渡邊 綱造
龜川旅館組合	龜川	龜川 119	三浦 久作	別府市理容連盟	住吉		岩井 越藏
龜川貸間業組合	龜川		八坂 金三	別府美容協會	羽衣		直井 千代
鐵輪貸間業組合	鐵輪		後藤 欣吾	別府美容師連盟	御成町	677	安東 未子
觀海寺旅館組合	莊園	1,495	秋山 春平	別府人力車組合	楠町	309	佐藤 範義

組 合 名	位 置	電話 番 號	代表者氏名	組 合 名	位 置	電話 番 號	代表者氏名
明 攀 旅 館 組 合	明 攀		紡 方 莫	大分縣食肉商業協同組合別府支部	上田ノ湯	1,633	藤 井 一 郎
鉄 輪 旅 館 組 合	鉄 輪	鉄輪 3	佐 藤 倉 八	別 府 鮮 魚 商 組 合	魚 薬	139 1,407	若 藤 八 郎
別 府 ダ ン ス ホ ー ル 組 合	流 川	23	西 田 熊 太 郎	別 府 鉾 蒲 工 業 組 合	羽 衣	1,315	本 山 秀 雄
別 府 興 行 組 合	松原世界館内	847	八 坂 眞 兵 衛	大分縣冷菓工業協同組合別府支部	櫻 町	23	西 田 熊 太 郎
別 府 麻 雀 組 合	北 浜	814	中 村 佐 太 郎	別 府 豆 腐 商 組 合	龜 川	龜 次 川 18	堀 下 八 郎
別 府 遊 戲 場 組 合	楠本町		森 田 忠 太 郎	別 府 酒 類 販 賣 組 合	仲 町	1,628	藤 澤 德 太 郎
別 府 地 獄 組 合	鉄 輪	鉄輪 5	高 橋 萬 吉	別 府 燃 料 荷 受 株 式 會 社	錦 町	1,531	松 岡 能 秀
別 府 撞 球 組 合	羽 衣	次 1,201	三 木 勝 吉	別 府 燃 料 卸 賣 株 式 會 社	流 川	1,654	衛 藤 寛 一 郎

氏名
政一
覺造
マサコ
福治
泰廣
隆
吉二
三代治
新
網造
片越藏
井千代
東未子
藤範義

254

ス 3

昭和34年12月30日印刷

〔非賣品〕

昭和34年12月25日發行

發行所 別府市役所

市役所調印部

別府市大字別府272ノ2

○(複不)
○(製許)○

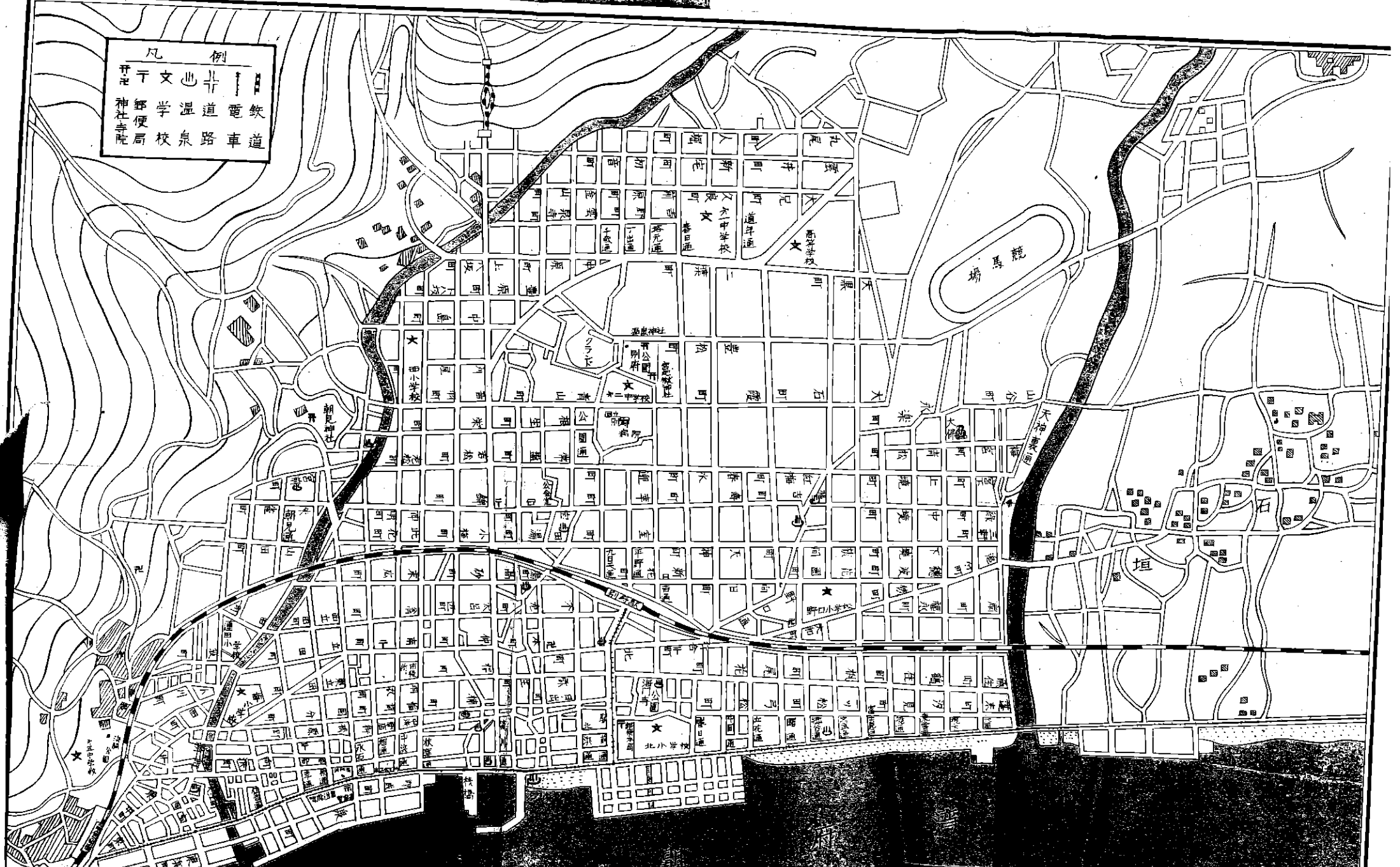
印刷者 森澤義隆

別府市大字別府272ノ2

印刷所 森澤印刷株式會社

凡例

开	下	文	也	井	一	日
神	郵	學	温	道	電	鉄
社	便	校	泉	路	車	道
寺	局	院				



別府市街圖

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

(順はろい)

伊豫合同銀行別府支店

別府市流川通三丁目
電話 四四三番
六六一番

西日本無盡株式會社別府支店

別府市
電話 八八〇番
〇〇一二番
〇六七番

別府信用組合

別府市永石通四丁目
電話 七四四番
一、五〇五番

東京銀行別府支店

別府市
電話 四五九番
一、四五〇番

大分合同銀行別府支店

別府市秋葉通五丁目
電話 一〇三番
一、一一番

大分合同銀行流川支店

別府市流川二丁目
電話 六三三番
一、八三九番
一、五八八番

大分合同銀行龜川支店

別府市龜川町
電話 八番

福岡無盡株式會社別府支店

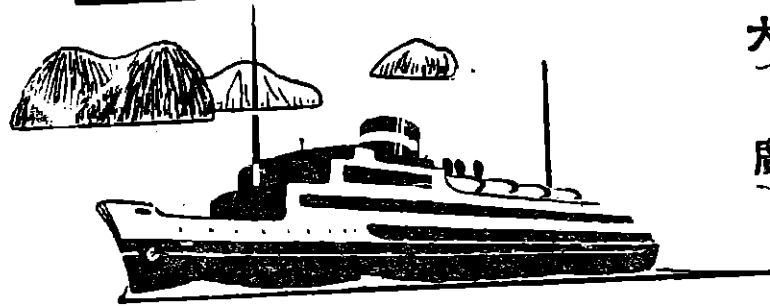
別府市秋葉通三丁目
電話 五五七番

福岡銀行別府支店

別府市
電話 六六四番
一、五三五番

別府 ゆき の楽しみは

瀬戸内海の船旅



大阪・神戸・高松・高濱——別府航路

2,000吨級新造船 毎日出帆

広島・呉・柳井——別府航路

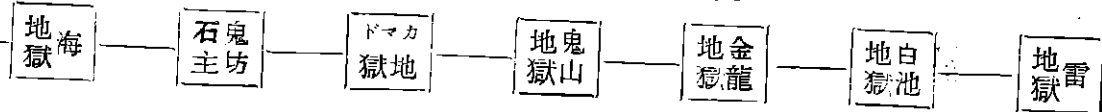
1,000吨級優秀船 隔日出帆

関西汽船

本社 大阪市北区茶屋町 (電話土佐別 2151-6)

東京支店 中央区京橋一丁目 (電話京橋 161-4)
 神戸支店 生田区海岸通り中突堤 (電話元町 249・2623)
 廣島支店 廣島市宇品町 (電話廣島中 1344)
 別府支店 別府市埴頭 (電話別府 120)
 以上の外各地に支店・出張所・代理店・扱店あり

別府温泉 地獄組合



地獄音頭

(炭坑節替へ唄)

作詞 別府地獄組合若い衆

池、血地獄

龍地獄

一、鬼が出た〜 鬼が出た

出湯祭りに 飛び出した

あんまり おへそがでかいので

娑婆の皆さん をかしがる

二、血ノ池龍巻 海地獄

坊主 カマドに ワニ地獄

金龍 白池 雷園へ

地獄巡りは 龜ノ井で

三、東洋ナポリと うたはれし

花の別府は お湯で持つ

地獄めぐりに 是非おいで

鬼のお臍で お茶沸す

龜ノ井
本社

級

特

府

別



雅

泉

莊

梅園町 電 九二九・一三五六

鶴

田

ホ

テ

ル

鶴田町 電 五八・一二三四

花

菱

旅

館

北濱海岸 電 二四九・一四五三

清

風

莊

北濱海岸 電 一二三・三八四

八

坂

別

莊

北新町 電 八四七・一二四一

十五日會々員

龜の井ホテル

流川通 電二三・三六・八三



盟

鶴の居ホテル

流川通 電四一・二

連

日名子旅館

流川通 電九・一七五・二七五

館

旅

米屋旅館

本町電 三二・二六六

婚

訴訟及犯罪の證據探査
資産及素行其他調査

法學士 安田 正男

結

別府市田ノ湯 株式會社日本興信所支部
田の湯旅館内 電話七二二番

高燥至便、内湯明澄、庭園千坪
大小八棟よりなる休養別荘

旅館 田の湯 館

別府驛裏(驛二丁)
電話 七二二番

交通至便にして理想の保養地

設備

千數百坪の庭園
温泉・室内電話附離座敷
温泉プール
卓球場

とまわや旅館

運輸省指定

電話鐵輪長三〇番



温

輪^{ナツ}

鐵^{カン}

高級閑靜
客室完備

富士屋本館

運輸省指定

電話鐵輪長二番

宿料低廉にしてサービス満点

泉 温 山 輪^{ナワ} 鐵^{カン}

神經痛、ロイマチス特效の
蒸風呂温泉あり

旅館 扇 屋
貸間

電話(カンナワ)四九番

内湯完備

閑靜眺望絶佳

旅館 國 東 館
貸間

電話(カンナワ) 番

内湯完備

鐵輪熱の湯通り

ラジエーム温泉あり

御旅館 お ざ

電話(カンナワ)四五番

内湯完備

田吹繁子主筆

月刊

八雲第九卷

定價參拾五圓
送料參圓

同人

山口 しみ子(東京)
大野 美枝子(東京)
徳子(茨城)
國子(長野)
英武(大野)
清子(波)

泉(野)

君塚 富子(宮山)
北川 郁代(松本)
小樽 薫春(福岡)
長門 莫(大分)
長門 志子(大分)
徳波 登志子(名古屋)

大分新聞社編輯部發行

八雲短歌會

東京二二三三四九番
原替館本二五八七七番

鐵輪溫泉

内湯

1. 浴用、ロイマチス、神經痛、婦人癩
2. 飲用、胃腸病、婦人病、神經衰弱
特效

御旅館 大平屋

鉄道局指定(別府驛龜川驛ヨリ各バス二〇分)

客室二〇

大廣間アリ

別府市鐵輪溫泉
電話鉄輪長三番

申屋齋、ロイマチス特效の

別府商店街協同組合

理事長

桑

原

武

事務所

別府銀座街

電話（九七五番）



別府温泉
入浴原料

湯の花

別府温泉の強烈な噴源より學理的に採取結晶の有効（官許効能）湯の花でありまして是を溶解し入浴すれば座ながら別府靈泉に浴する事の出来る無比の温泉入湯素であります

別府温泉湯の花製造發賣元（イロハ順）

別府市朝日明礬	岩瀬商店
別府市朝日明礬	脇屋商店
別府市田の湯	村上商會
別府市朝日鍋山	上田商店
別府市野田湯山	草牧商店
別府市流川二	森商會

◻ 躍進する九殖の夕ネ ◻

信用
品質
を誇る九殖の夕ネ

大分縣特産種子生産元

各國特産種子卸、小賣元

緑肥種子
〔農林省指定登録業者〕

雑穀種子

園藝肥料取扱所（卸、小賣）

蔬菜種子。 緑肥種子

雑穀種子。 農器具

農薬。

山林苗木。 果樹苗木

草花種子。 球根

別府市驛前通り

九州種苗殖産株式会社

取締役社長 藤原 虎之助

電話七二三・八九四番

營業所 大分市驛前通り（名ヶ小路）
電話一、三八四番

直賣所 別府市驛前通り

試験場 別府市石垣

倉庫 別府市立花通り三丁目

全國名所繪入
竹製バツク各種
鏡付柱掛障子
趣味ノ人形舟種

製 造 知 元

別府市曙通二丁目

芝尾昌志商店

電話一五九九番
電話二七七八番

サービス本意

日米キヤバレットダンスホール

別府市曙町二七五

主 尾 無 安 右 衛 門

ナショナル、オイル製品特約店
マツダ、オイル製品特約店
コロンビア・ピクチャー・キネマ
各レコード、各種
放送局指定ラジオ店
九配公認電気工事店
旭化成工業延岡工場指定輸入行

電気工事一般
ラジオ取付修理
電音器修理
電話機修理
電機小賣

村山電機株式会社

取締役社長 村山 新

本社 別府市中原中濱筋六丁目
電話一三四九番
出張所 延岡市幸通
電話二七七八番

パン専門の

外食券食堂「森永」

別府市流川通り三丁目角
電話 一五九五番

別府市驛前電車通

内科
小兒科
X線科

渡邊内科

院長 渡邊治雄
電話 一九番

産科
婦人科

別府市田ノ湯別府驛上

堀永醫院

院長 堀永忠次郎
電話 二六二番

良い集ツドい良い公民館
 良い別府

別府市公民館

生活厚生のために
 リクリエーション
 一般教養のために御利用下さい

別府市上田ノ湯
 電話 三六七番

別府商校訓

- 一、働きつゝ學ぶ若き
 學徒の誇りを支持せよ
- 二、至誠努力、天は自から
 助くる者を助く
- 三、繼續こそ力である
 精神一到何事も成る

事務局 別府市松原
 電話八二六番呼

縣下唯一の

別府商業學校

- 別府商工會議所會頭
 經營 校長 八坂 眞兵衛
- 別府市青年團連合會會長
 校長 香椎 直
- 大分縣體育會會長
 顧問 岡本 忠夫
- 大分縣醫師會連合會會長
 顧問 膳所 正威
- 大分酒造株式會社社長
 豐國製氷株式會社社長
 全 阿部 百造
- 前大分縣議會議員
 全 鶴田 道造

主薬トンプク量配合

イタミとネツある病

かぜに速効

頭痛・神経痛

高級スルファミン剤に數十万の實驗者を
有せる別府淋薬の和漢處方配合

男女急性慢性

淋疾・化膿疾患

別府散

¥ 30
¥ 50

強力べつぷ錠

¥ 100
¥ 200

別府市鶴水園

岩里天然堂株式會社

別府

名物



滋養良銘

登録商標

鬼の臍

あに

へそ

岡一本平畫讀

曲る

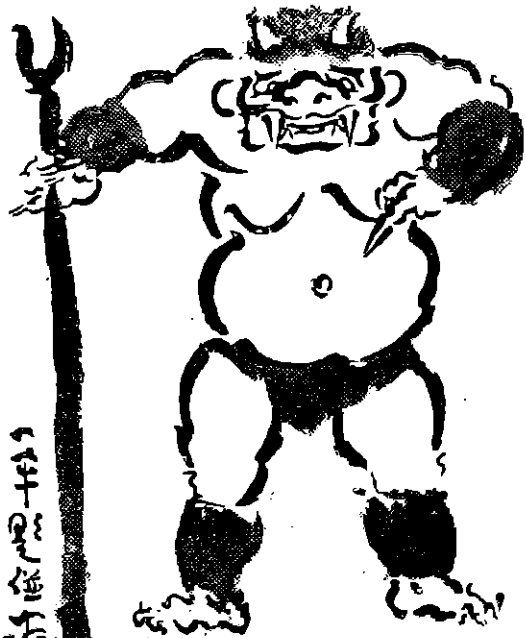
なよ

地獄極樂

へそ

次

女房



岩里天然堂

別府市海岸 (電話八七九番)

べつぷ製菓所

YEAR BOOK OF DENVER MUNICIPAL CENSUS 1949.

